

平成 26 年度版

那 覇 市 の 観 光 統 計

— 観光客の声 —

なはが好き！ みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

 **那 覇 市**

はじめに

平成 26 年度の沖縄県の入域観光客数は 716 万 9,900 人で、前年度を 58 万 9,600 人（9%）上回り過去最高となりました。そのうちの約 95%にあたる 682 万 3,540 人余りが本市への入込み観光客となっています。

平成 26 年度の本市への県外観光客は、583 万 7,540 人で、前年度を 21 万 6,486 人（3.9%）上回る結果となりました。

外国人観光客については、円安の影響による訪日旅行需要の増加や、各航空路線拡充やクルーズ船寄港の増加等の影響により、対前年度比の 1.6 倍となる 98 万 6,000 人を記録し、過去最高となりました。

過去の推移からみても平成 23 年度以降県外、外国人観光客及び沖縄県全体での堅調な伸びから、今後も観光客の増加は期待でき、本市においては、外国人観光客の対応強化や、イベント等による新規観光客やリピーターの誘致を促進しているところです。

本市では毎年、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計－観光客の声－」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

I. 那覇市の現況	1
II. 調査・集計のあらましと観光客の動向	2
1. 観光客の捉え方	2
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	2
3. 平成 26 年度の入込み観光客の動向	2
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	8
III. 観光客アンケート調査の方法	11
1. 調査対象及び調査期間	11
2. 調査方法	11
3. 調査項目	11
4. 調査票回収数及び有効回答数	11
IV. 観光客アンケート調査の結果	14
1. 年齢	14
2. 性別	15
3. 住所	16
4. 職業	17
5. 来県目的	20
6. 来県動機	23
7. 来県回数	26
8. 同行者	29
9. 旅行形態及び旅費の総額	32
10. 那覇市内だけで支出した一人当りの費用	34
11. 沖縄本島内での移動手段	38
12. 那覇市内で購入したおみやげ品や商品	41
13. おみやげ品の購入場所	44
14. サービス面における問題点や改善点	47
15. 沖縄滞在日数	50
15-2. 那覇市内滞在日数	53
15-3. 来県時期	55
16. 滞在場所	57
17. 来訪観光地	62
18. 那覇市内にほしい施設	68
V. 観光客の声	71
1. 飲食・買物について	71
2. 観光施設について	71
3. 宿泊施設について	72
4. 景観・自然・海洋レジャーについて	73
5. 交通手段について	74
6. 交通事情について	76
7. 観光情報について	77
8. 那覇市の印象・まちの様子について	77
9. 観光全般の印象・感想	79
10. その他	81

附表 参考資料

附表 1 月別・県内航空路線別旅客輸送実績（平成 26 年度）	83
附表 2 主要観光施設の推移	84

I. 那覇市の現況

I. 那覇市の現況

◇位置・地勢◇

沖縄県は、北緯 24～28 度、東経 122～133 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 39 からなり、那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

本市は、西方に東シナ海を擁し南北及び東の三方は、他の市町村と隣接しており、地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

◇面積◇

那覇市の総面積は、39.57k m²（平成 26 年 10 月 1 日現在）である。

出典：那覇市ホームページ「第 54 回那覇市統計書平成 26 年版」

◇人口及び世帯数（外国人を含む）（平成 27 年 3 月末現在）◇

総人口	322,581 人	世帯数	144,678 世帯
男 性	156,240 人		
女 性	166,341 人		

出典：那覇市ホームページ「人口動態表」

◇産業と構造（平成 24 年 2 月 1 日現在）◇

那覇市の事業所数は 17,287 事業所、従業員数は 149,325 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 16,088 事業所（全事業所の 93.1%）、従業員数は 138,635 人（全従業員数の 92.8%）となっている。中でも卸・小売業では 4,531 事業所（26.2%）で、30,859 人（20.7%）、飲食店・宿泊業では 3,355 事業所（19.4%）で 22,541 人（15.1%）また生活関連サービス業、娯楽業とサービス業（他に分類されないもの）を合わせると 2,438 事業所（14.1%）で 24,627 人（16.5%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市ホームページ「第 54 回那覇市統計書平成 26 年版」

◇気象概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴ははっきりしていないが、連日気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

Ⅱ．調査・集計のあらましと観光客の動向

Ⅱ．調査・集計のあらましと観光客の動向

1．観光客の捉え方

(1) 入込み客

県外及び外国より那覇空港着で入域した客数に入込み客の混在率（サンプリング調査によるデータ）を乗じた数値に、那覇港から入域した客数を加えたもの

(2) 県外客

現住所が県外にあるもの（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

(3) 外国客

外国から空・海路直行便で那覇を訪れたもの

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇄石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

2．那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「⑩那覇市内だけで支出（現地払い）した一人当りの費用」の項目から推計した。

3．平成 26 年度の入込み観光客の動向

平成 26 年度に本市を訪れた観光客の総数は 682 万 3,540 人となっている。沖縄県全体では 716 万 9,900 人となっており、沖縄を訪れた観光客の約 95%が那覇市を訪れている。内訳としては約 86%の 583 万 7,540 人が県外から訪れている観光客で、外国客は約 14%の 98 万 6,000 人となっている。

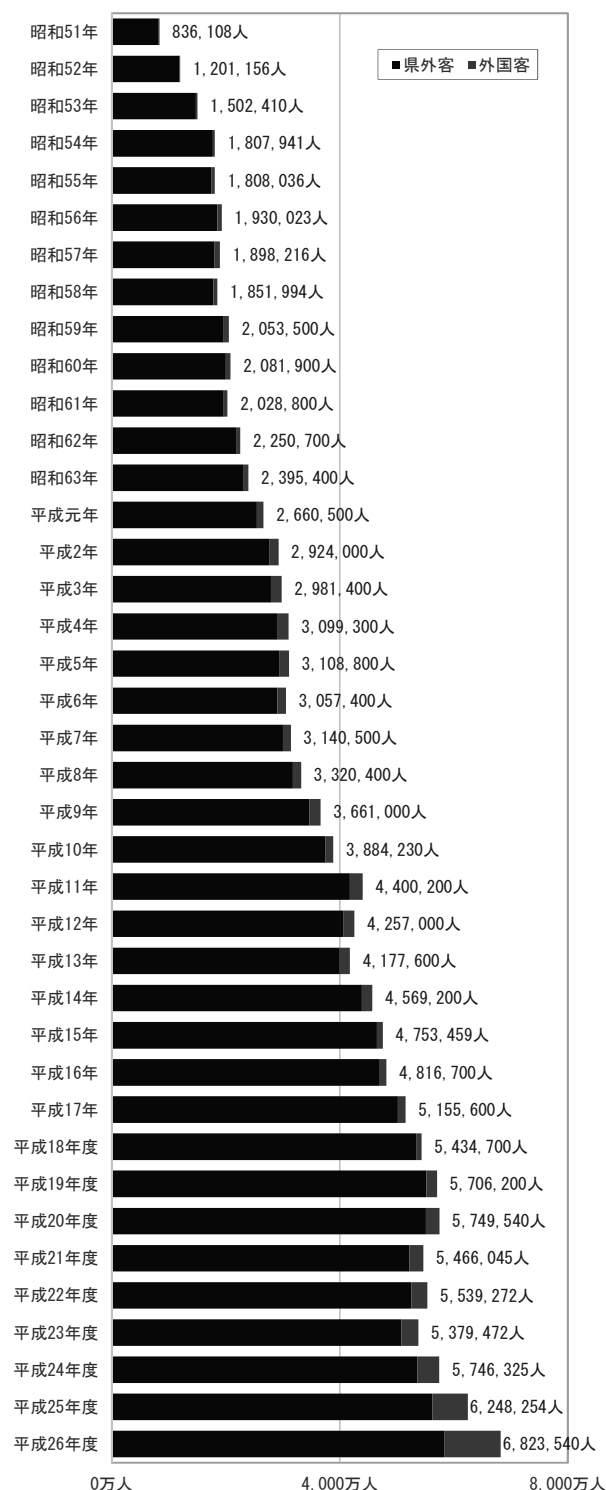
県外客は、航空路線の増便や LCC 航空会社の新規路線開設等の効果もあり、本市においては前年度を 21 万 6,486 人（3.9%）上回っており、沖縄県全体では前年度を 23 万 800 人（3.9%）上回り初の 600 万人台となっている。

海外客は、海外航空各社の航空機増便、新規路線の就航により、県外客同様に沖縄県全体では前年度を 35 万 8,800 人（57.2%）上回り過去最高となっている。

本市における平成 26 年度の入込み観光客数の動向としては、県外客、外国客ともに好調な増加により過去最高となっており、今後も増加するものと思われる。

図表Ⅱ－１ 年次別那覇市への入込み観光客数

区分	県外客 (人)	外国客 (人)	観光客総数 (人)
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	140,700	3,884,230
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272
平成23年度	5,078,072	301,400	5,379,472
平成24年度	5,363,825	382,500	5,746,325
平成25年度	5,621,054	627,200	6,248,254
平成26年度	5,837,540	986,000	6,823,540



※1 県外客は昭和63年まで沖縄県観光要覧（暦年）を採用

※2 外国客は平成17年までは暦年による集計

※3 県外客には、沖縄県在住者は含まない。

※4 外国客には、国内経由の外国人は含まない。

出典：外国客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」

県外客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」を参考に本市にて算出

図表Ⅱ－２ 平成26年度月別那覇市への入込み観光客数

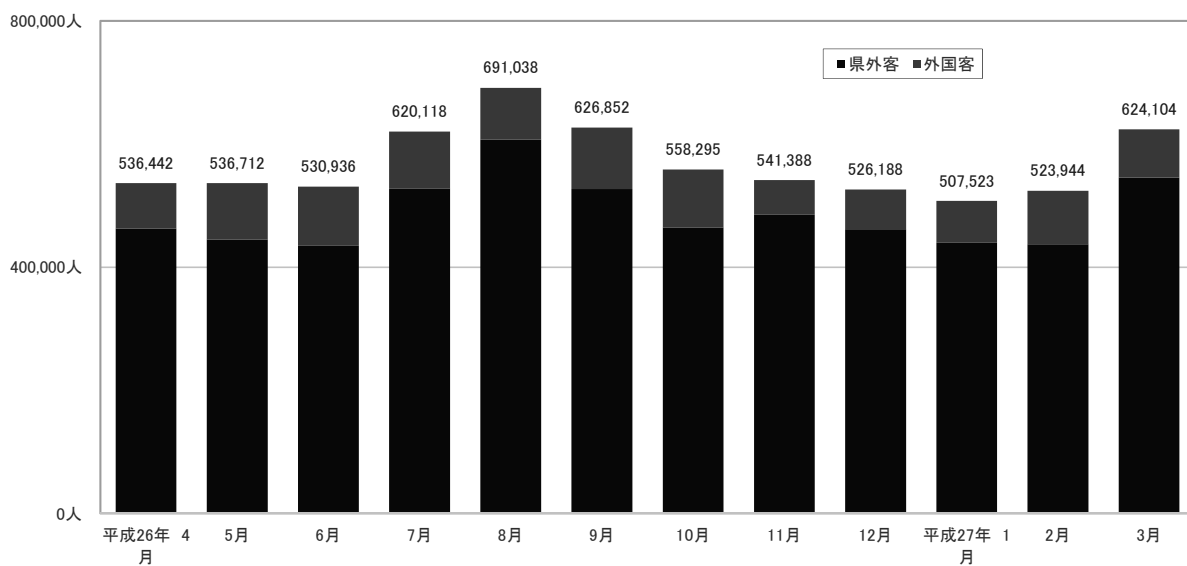
年月日	観光客数（人）			前年同月比	
	県外客	外国客	観光客総数	H25（人）	（％）
平成26年 4月	462,542	73,900	536,442	488,664	(109.8%)
5月	445,012	91,700	536,712	454,671	(118.0%)
6月	435,436	95,500	530,936	464,343	(114.3%)
7月	527,818	92,300	620,118	551,219	(112.5%)
8月	606,838	84,200	691,038	667,736	(103.5%)
9月	526,952	99,900	626,852	574,475	(109.1%)
10月	464,495	93,800	558,295	515,309	(108.3%)
11月	484,988	56,400	541,388	490,057	(110.5%)
12月	461,488	64,700	526,188	492,890	(106.8%)
平成27年 1月	439,623	67,900	507,523	471,966	(107.5%)
2月	437,244	86,700	523,944	478,635	(109.5%)
3月	545,104	79,000	624,104	598,289	(104.3%)
合 計	5,837,540	986,000	6,823,540	6,248,254	(109.2%)
構成比	(85.6%)	(14.4%)	(100.0%)	—	—
前年度比	(103.9%)	(157.2%)	(109.2%)	—	—

※1 県外客には、沖縄県在住者は含まない。

※2 外国客には、国内経由の外国人は含まない。

出典：外国客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」

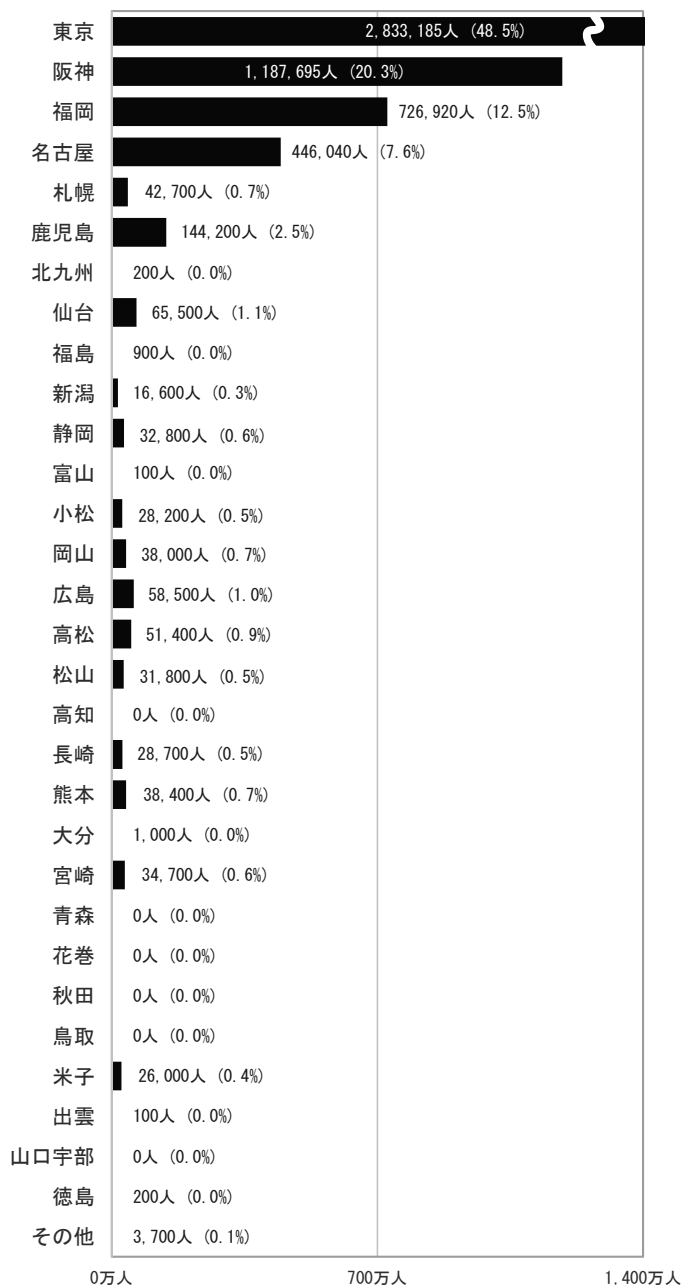
県外客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」を参考に本市にて算出



航路別観光客数は「東京（羽田空港、成田空港、東京港、横浜港含む）」が283万3,185人（48.5%）と最も多く、次いで「阪神（関西空港、神戸空港、伊丹空港、大阪港、神戸港含む）」118万7,695人（20.3%）、「福岡」72万6,920人（12.5%）、「名古屋」44万6,040人（7.6%）の順となっている。

図表Ⅱ－3 平成26年度航路別県外観光客数（空路・海路）

人数 航路	県外観光客数 (人)	(%)	前年比 (%)
東京	2,833,185	(48.5%)	102.1%
阪神	1,187,695	(20.3%)	108.3%
福岡	726,920	(12.5%)	103.2%
名古屋	446,040	(7.6%)	101.8%
札幌	42,700	(0.7%)	107.6%
鹿児島	144,200	(2.5%)	108.7%
北九州	200	(0.0%)	—
仙台	65,500	(1.1%)	101.4%
福島	900	(0.0%)	—
新潟	16,600	(0.3%)	93.3%
静岡	32,800	(0.6%)	98.2%
富山	100	(0.0%)	—
小松	28,200	(0.5%)	105.2%
岡山	38,000	(0.7%)	83.3%
広島	58,500	(1.0%)	101.7%
高松	51,400	(0.9%)	100.4%
松山	31,800	(0.5%)	101.6%
高知	0	(0.0%)	—
長崎	28,700	(0.5%)	110.0%
熊本	38,400	(0.7%)	108.5%
大分	1,000	(0.0%)	—
宮崎	34,700	(0.6%)	106.4%
青森	0	(0.0%)	—
花巻	0	(0.0%)	—
秋田	0	(0.0%)	—
鳥取	0	(0.0%)	—
米子	26,000	(0.4%)	—
出雲	100	(0.0%)	—
山口宇部	0	(0.0%)	—
徳島	200	(0.0%)	—
その他	3,700	(0.1%)	411.1%
合 計	5,837,540	(100%)	103.9%



出典：県外客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」
を参考に本市にて算出

図表Ⅱ－4 年次別・平成26年度月別航路別県外観光客数（空路・海路）

区分 年度・月	単位（人）																			
	統計	東京	阪神	福岡	名古屋	札幌	鹿児島	北九州	仙台	福島	新潟	静岡	富山	小松	岡山	広島	高松	松山	高知	長崎
平成14年	4,388,900	2,020,900	779,000	587,400	352,000	55,500	145,900	—	56,400	30,900	27,300	—	—	37,800	38,700	65,600	29,400	22,100	6,600	25,600
平成15年	4,653,359	2,138,529	834,768	619,080	383,082	57,800	145,600	—	59,200	31,100	25,500	—	—	41,400	40,700	70,300	40,000	22,600	10,000	24,800
平成16年	4,687,200	2,148,800	842,400	632,800	384,100	53,800	140,700	—	64,000	34,300	26,800	—	—	41,900	41,800	70,300	38,200	20,200	12,100	25,600
平成17年	5,019,400	2,304,700	917,600	648,900	442,600	73,100	141,300	—	64,200	34,100	23,800	—	—	42,800	43,600	75,800	40,000	21,100	12,100	26,700
平成18年	5,337,900	2,487,800	999,000	659,200	472,900	69,800	150,800	—	74,600	33,400	24,300	—	—	43,100	42,700	73,800	44,200	20,000	12,200	26,200
平成19年	5,518,200	2,630,100	1,048,500	677,100	513,400	29,000	137,600	—	69,800	32,600	22,200	—	—	40,400	45,800	78,700	44,100	19,300	11,100	27,600
平成20年	5,512,537	2,677,177	1,063,269	657,605	520,751	0	135,947	—	63,184	30,797	19,063	—	—	38,323	40,869	72,024	51,205	19,736	10,799	25,633
平成21年	5,219,845	2,571,544	967,132	669,876	450,535	0	135,483	—	59,492	0	23,410	25,781	—	35,911	37,529	72,356	50,169	25,737	0	23,570
平成22年	5,256,472	2,584,409	1,008,235	678,382	430,046	0	128,700	5,600	58,000	700	16,700	30,200	200	37,800	39,700	70,400	57,000	20,100	0	23,900
平成23年	5,077,872	2,432,177	1,013,000	683,995	437,400	100	123,200	200	40,300	600	17,600	28,500	100	35,900	42,300	62,900	56,600	13,800	300	24,200
平成24年	5,319,926	2,668,456	970,809	688,042	444,819	21,000	129,600	1,300	64,900	700	16,800	0	0	31,500	42,200	69,500	52,200	27,800	0	26,500
平成25年	5,631,654	2,773,612	1,096,997	704,588	438,357	39,700	132,700	0	64,600	0	17,800	33,400	0	26,800	45,600	57,500	51,200	31,300	0	26,100
平成26年	5,637,540	2,833,185	1,187,695	726,920	446,040	42,700	144,200	200	65,500	900	16,600	32,800	100	28,200	38,000	58,500	51,400	31,800	0	28,700
構成比	100.0%	48.5%	20.3%	12.5%	7.6%	0.7%	2.5%	0.0%	1.1%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.5%	0.7%	1.0%	0.9%	0.5%	0.0%	0.5%
前年比	103.7%	102.1%	108.3%	103.2%	101.8%	107.6%	108.7%	—	101.4%	—	93.3%	98.2%	—	105.2%	83.3%	101.7%	100.4%	101.6%	—	110.0%
4月	462,542	217,948	98,336	53,026	37,931	3,200	10,500	0	5,300	600	2,300	2,800	0	2,300	3,600	5,500	5,400	2,700	0	2,200
5月	445,012	188,852	109,620	53,697	32,143	2,800	20,400	0	4,500	0	1,700	2,500	0	2,100	3,600	4,900	6,200	2,300	0	2,300
6月	435,436	204,906	93,901	53,836	34,283	3,000	12,800	0	4,400	0	0	2,000	0	2,200	3,100	3,600	4,500	2,600	0	2,100
7月	527,818	272,507	105,653	59,198	41,060	2,200	10,700	0	5,200	0	0	2,800	0	2,100	3,200	5,000	4,200	2,700	0	2,400
8月	606,838	308,424	122,892	68,653	46,669	2,600	14,700	0	7,000	0	0	3,500	0	2,700	3,400	5,700	4,900	3,200	0	3,100
9月	526,852	265,995	110,198	63,013	37,846	3,300	11,500	0	6,100	0	0	2,400	0	2,500	3,100	4,100	3,500	2,900	0	2,100
10月	464,495	239,942	87,949	55,597	33,907	3,600	9,100	0	4,800	0	2,000	2,600	0	2,300	2,900	4,500	3,300	2,600	0	2,000
11月	484,988	234,371	89,673	66,600	37,643	3,800	13,400	0	5,800	0	2,400	2,500	0	2,700	3,000	4,800	3,800	2,600	0	2,700
12月	461,488	223,922	87,960	60,800	35,506	3,200	9,700	0	6,200	0	2,500	3,300	0	2,000	2,600	4,800	4,600	2,300	0	2,000
1月	439,623	211,013	85,115	61,100	33,084	4,300	10,400	0	4,700	0	1,500	2,500	0	2,200	3,100	4,300	3,400	2,400	0	2,400
2月	437,444	207,314	85,957	59,900	34,173	4,900	9,200	0	5,300	0	1,600	2,200	100	2,200	2,900	5,200	3,300	2,200	0	2,500
3月	545,041	255,991	110,439	71,500	41,774	6,000	11,800	200	6,200	300	2,600	3,700	0	2,900	3,500	6,100	4,300	3,300	0	2,900

※区分の地域別内訳は、東京（羽田空港+成田空港+東京港+横浜港）、阪神（関西空港+伊丹空港+神戸空港+大阪港+神戸港）、鹿児島（鹿児島空港+鹿児島県下空港）である。

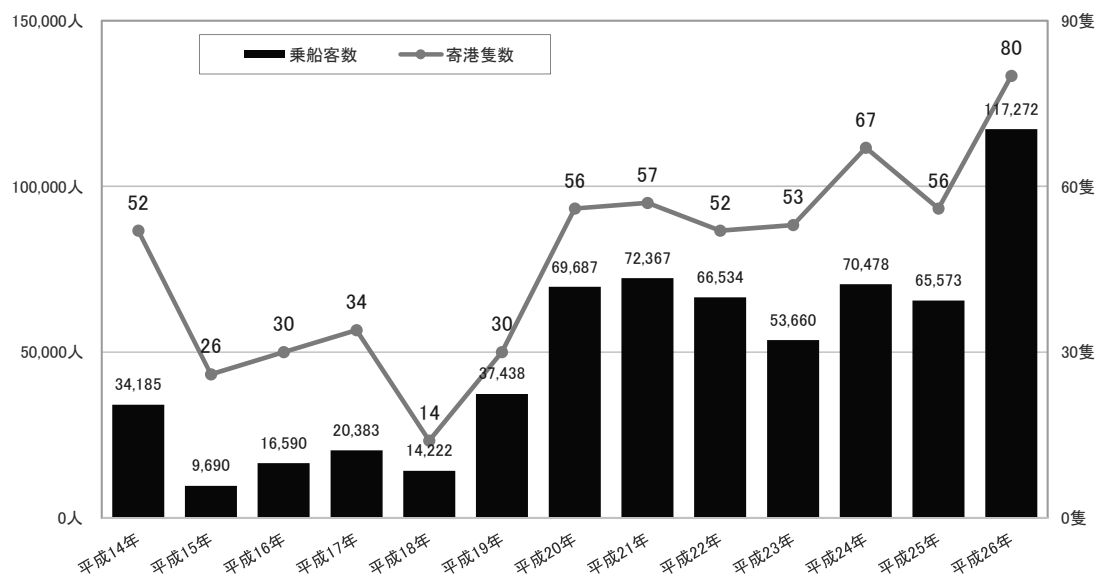
※東京、阪神、名古屋、福岡は滞在率を乗じた値を掲載している。

出典：県外客 沖縄県「観光要覧 平成26年度」を参考に本市にて算出

図表Ⅱ－5 年次別那覇港へのクルーズ船入港状況実績

歴 年	寄港隻数 (隻)	乗船客数 (人)	平均乗客数 (人)
平成14年	52	34,185	657
平成15年	26	9,690	373
平成16年	30	16,590	553
平成17年	34	20,383	600
平成18年	14	14,222	1,016
平成19年	30	37,438	1,248
平成20年	56	69,687	1,244
平成21年	57	72,367	1,270
平成22年	52	66,534	1,280
平成23年	53	53,660	1,012
平成24年	67	70,478	1,052
平成25年	56	65,573	1,171
平成26年	80	117,272	1,466

資料提供：那覇港管理組合



4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

那覇市の将来目標値 平成 36 年度（すべて通過客除く） 目標値：那覇市観光基本計画		
観光収入	：	4,500 億円（2,985 億 7,200 万円：H26）
観光客一人あたり市内消費額	：	90,000 円（73,987 円：H26）
述べ市内宿泊数	：	1,300 万人泊（754 万 6,307 人泊：H26）
市内宿泊人数	：	500 万人（403 万 5,459 人：H26）
市内平均宿泊数	：	2.6 泊（1.87 泊：H26）

1) 個人消費額及び観光収入（入込み客ベース）

那覇市内における観光消費額及び観光収入の推計については、那覇市への入込み客 682 万 3,540 人（前年 624 万 8,254 人）を、那覇市に宿泊した観光客（＝市内宿泊客）と宿泊しなかった観光客（＝通過客）に分けて集計を行う。

今回実施したアンケートの結果から、平成 26 年度に那覇市を訪れた観光客一人当たり消費額は、市内宿泊客で 73,987 円（前年度 68,792 円）、通過客で 60,883 円（前年度 54,129 円）と推計され、両方で前年の水準を上回った。

市内宿泊客数は 403 万 5,459 人と推計され、この値に観光客一人当たりの消費額（73,987 円）を乗じ、市内宿泊客からの観光収入とした。通過客数は 278 万 8,081 人と推計され、この値に観光客一人当たりの消費額（60,883 円）を乗じ、通過客からの観光収入とした。この 2 つを合計した 4,683 億 1,900 万円が那覇市における観光収入と推計される。

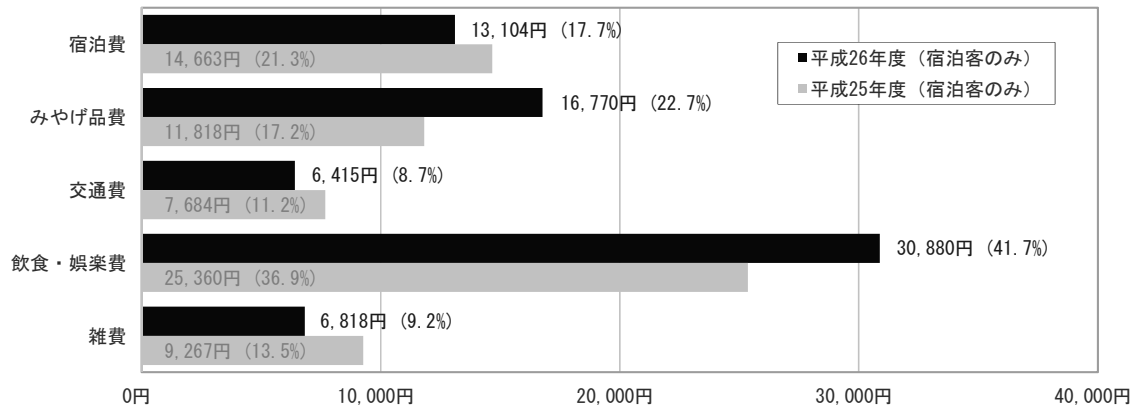
アンケートは市内宿泊客のみを対象に実施しており、通過客からの実データを収集できないため、現有データの範囲でより実態に即した値を導き出すために以上の推計方法を採用した。

市内宿泊客一人当たり消費額の内訳は、「飲食・娯楽費」が 30,880 円（41.7%）と最も大きく、以下「みやげ品費」16,770 円（22.7%）、「宿泊費」13,104 円（17.7%）、「雑費」6,818 円（9.2%）、「交通費」6,415 円（8.7%）の順となっている。

前年度と比較すると、「みやげ品費」「飲食・娯楽費」は消費額が増加し、「宿泊費」「交通費」「雑費」の消費額は減少している。1泊当りの平均宿泊費は 7,008 円（前年度 4,568 円）となっており、平均宿泊日数が 1.87 泊（前年度 3.21 泊）と前年度から減少していることから、市内宿泊客の 1 泊当りの金額が大きくなっていることがわかる。

図表Ⅱ－6 那覇市内観光客一人当たり消費額推計及び観光収入（外国客を除く）

区分	宿泊費※1 (円)	みやげ品費※2 (円)	交通費※2 (円)	飲食・娯楽費※2 (円)	雑費※2 (円)	計 (円)	観光客総数 (人)	那覇市観光収入※3 (百万円)
宿泊客※4	13,104	16,770	6,415	30,880	6,818	73,987	4,035,459	298,572
通過客※5	—	16,770	6,415	30,880	6,818	60,883	2,788,081	169,747
合 計						—	6,823,540	468,319



<各値の考え方>

※1 宿泊費：一人一泊当り平均宿泊費※1-2×一人当り平均宿泊日数※1-3

※1-2 一人一泊当り平均宿泊費（7,008 円）：アンケートから、「那覇市内だけで支出した宿泊費（0 円も含む）」と「那覇市内滞在期間」の両方の問いに回答を得られたものだけを集計している。

宿泊費合計（1,990,330 円）÷那覇市内滞在期間合計（284 泊）＝一人一泊当り宿泊費（7,008 円/人泊）

※1-3 一人当り平均宿泊日数（1.87 日）：アンケートから「那覇市内滞在期間」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

那覇市内滞在期間合計（410 泊）÷有効回答者数（219 人）＝一人当り平均宿泊日数（1.87 泊/人）

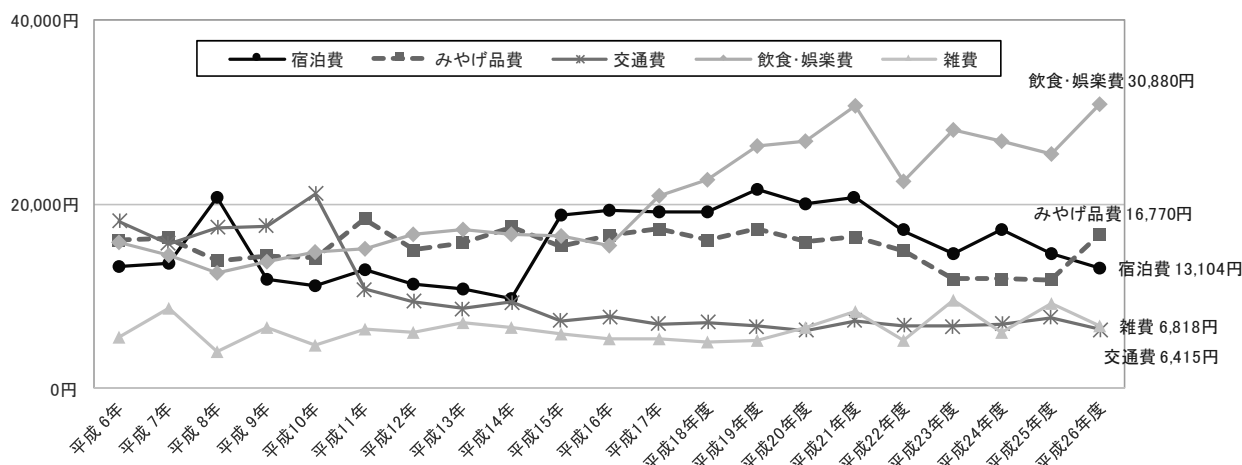
- ※2 みやげ品費、交通費、飲食・娯楽費、雑費：アンケートから各項目の0円及び無回答を除いた合計値を有効回答人数で除した値。
 ※3 那覇市観光収入：宿泊客と通過客それぞれの消費額を合計し、観光客総数を乗じた値。
 ※4 宿泊客：ホテル収容人員に稼働率を乗じた述べ宿泊客数を、アンケートから算出した那覇市での一人当たり平均宿泊日数で除した値。
 ※5 通過客：観光客総数から市内宿泊客総数を引いた値。

図表Ⅱ－7 年次別那覇市内観光客一人当り消費額内訳

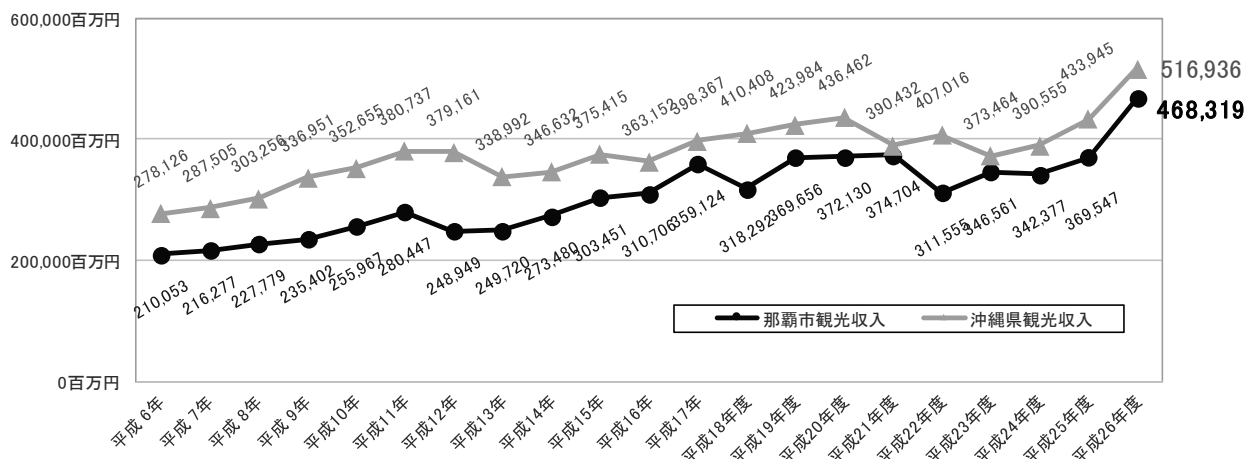
区分 年度	宿泊費 (円)	みやげ品費 (円)	交通費 (円)	飲食・娯楽費 (円)	雑費 (円)	計 (円)	観光客総数 (人)	那覇市観光収入 (百万円)
平成6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,884,230	255,967
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
平成21年度	20,685	16,384	7,328	30,728	8,404	83,529	5,466,045	374,704
平成22年度	17,089	14,910	6,845	22,515	5,212	66,571	5,539,272	311,555
平成23年度	14,679	11,875	6,761	28,064	9,594	70,973	5,379,472	346,561
平成24年度	17,246	11,840	6,957	26,791	6,111	68,945	5,746,325	342,377
平成25年度	14,663	11,818	7,684	25,360	9,267	68,792	6,248,254	369,547
平成26年度	13,104	16,770	6,415	30,880	6,818	73,987	6,823,540	468,319
前年度比	89.4%	141.9%	83.5%	121.8%	73.6%	107.6%	109.2%	126.7%

※平成18年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に算出し、その合計を那覇市における観光収入とした。

※宿泊費は一人一泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。ただし14年までは1泊当りの費用。



図表Ⅱ－8 年次別観光収入の推移（入込み観光客数ベース）



2) 那覇市内の宿泊客数推計

平成 26 年度の那覇市内の宿泊施設における延べ宿泊客数は、市内客室規模及び稼働状況から 754 万 6,307 人と推定される。

これをアンケート調査における一人平均宿泊数で除し、宿泊客数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は 403 万 5,459 人と推定される。

図表Ⅱ－9 入込み観光客（県外・外国）のうち那覇市内の宿泊客数推計

ホテル・旅館規模	述べ収容人員 ^{※1} (人) A	稼働率 ^{※2} B	述べ宿泊客数 (人泊) A×B	那覇市での一人 ^{※3} 平均宿泊数(泊) C	宿泊客数 (人) A×B/C
大(300人以上)	5,612,605	0.805	4,518,147	1.87	2,416,122
中(100～299人)	3,347,050		2,694,375		1,440,842
小(100人未満)	414,640		333,785		178,495
合 計	9,374,295	—	7,546,307	—	4,035,459

※1 出典：沖縄県「観光要覧 平成 26 年度」

※2 出典：日本銀行那覇支店「県内金融経済概況 2016 年 3 月」

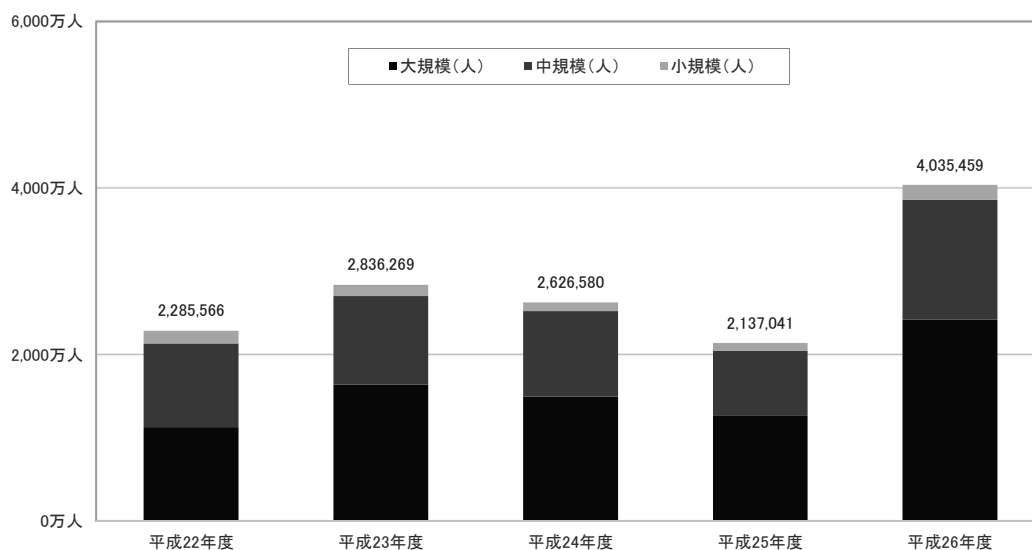
※1 述べ収容人員は、沖縄県「観光要覧 平成 26 年度」における那覇市内規模別ホテル・旅館の収容人員に 365 日を乗じた値。

※2 稼働率は、日本銀行那覇支店「県内金融経済概況 2016 年 3 月」を参照。

※3 那覇市での一人平均宿泊数は「平成 26 年度の観光客アンケート調査」から算出した値。

図表Ⅱ－10 年次別那覇市内の宿泊客数（述べ市内宿泊人数）

年 度	大規模(人)	中規模(人)	小規模(人)	合計(人)
平成22年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566
平成23年度	1,639,382	1,063,459	133,428	2,836,269
平成24年度	1,495,703	1,026,365	104,512	2,626,580
平成25年度	1,264,227	779,766	93,048	2,137,041
平成26年度	2,416,122	1,440,842	178,495	4,035,459



Ⅲ. 観光客アンケート調査の方法

Ⅲ．観光客アンケート調査の方法

1．調査対象及び調査期間

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を調査対象とした。

2．調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は、平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日の間に 4 回に分けて実施したため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

3．調査項目

調査項目は、年齢、性別、住所、職業の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

次項に当該調査において使用した調査票を掲載する。

4．調査票回収数及び有効回答数

■調査票回収数：219 票　うち有効回答数：219 票

回収した全調査票のうち、従前は宿泊日が特定できないもの（＝未記入のもの）は無効扱いとしていたが、他の回答は有効であるため、無効扱いとしなかった。

図表Ⅲ－1 調査項目

“那覇の旅” いかがでしたか？																					
① 年 齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上																				
② 性 別	1. 男 2. 女																				
③ 住 所	都・道・府・県																				
④ 職 業	1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 農林漁業 5. 自由業 6. 学生 7. 主婦 8. 無職 9. その他（ ）																				
⑤ 来県目的	1. 観光 2. 戦跡地参拝 3. 商用・社用 4. 公用 5. 観光兼用務 6. マリンレジャー 7. ゴルフ 8. 祭り・イベントの見物・参加 9. 新婚旅行 10. 大会・研修 11. その他（ ）																				
※8と答えた方にお聞きます。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。																					
1. 那覇ハーリー 2. 那覇まつり（那覇大綱挽） 3. NAHA マラソン 4. その他（ ）																					
⑥ 来県動機	1. 友人・知人のすすめ 2. 家族のすすめ 3. 雑誌等の宣伝物を見て 4. 旅行業者のすすめ 5. 前に来て良かったから 6. 一度来たかった 7. その他（ ）																				
⑦ 来県回数	1. 初めて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上																				
⑧ どなたと一緒でしたか	1. 一人 2. 夫婦 3. 家族（ご自身含め 人） 4. 地域・職場の団体（ご自身含め 人） 5. 友人・知人グループ（ご自身含め 人） 6. その他（ ）																				
⑨ 旅行形態及び旅費の総額（一人当りの旅行代金）	<table border="0"> <tr> <td>1. 団体旅行</td> <td>円</td> <td>2. 観光つきパッケージツアー</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>3. 個人旅行</td> <td>円</td> <td>4. フリープラン型パッケージツアー</td> <td>円</td> </tr> </table>	1. 団体旅行	円	2. 観光つきパッケージツアー	円	3. 個人旅行	円	4. フリープラン型パッケージツアー	円												
1. 団体旅行	円	2. 観光つきパッケージツアー	円																		
3. 個人旅行	円	4. フリープラン型パッケージツアー	円																		
⑩ 那覇市内だけで支出した一人当りの費用 （パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目には〇とお書き下さい。）	<table border="0"> <tr> <td>1. 宿泊費</td> <td>円</td> <td>2. 交通費（航空運賃除く）</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>3. みやげ品費</td> <td>円</td> <td>4. 飲食費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>5. 娯楽費</td> <td>円</td> <td>6. 雑費</td> <td>円</td> </tr> </table>	1. 宿泊費	円	2. 交通費（航空運賃除く）	円	3. みやげ品費	円	4. 飲食費	円	5. 娯楽費	円	6. 雑費	円								
1. 宿泊費	円	2. 交通費（航空運賃除く）	円																		
3. みやげ品費	円	4. 飲食費	円																		
5. 娯楽費	円	6. 雑費	円																		
⑪ 沖縄本島内での移動手段	1. 路線バス 2. 貸切バス 3. タクシー 4. レンタカー 5. モノレール 6. 友人・知人の車 7. その他（ ）																				
⑫ 那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品（いくつでも〇をつけてください）	<table border="0"> <tr> <td>1. 陶器・漆器</td> <td>2. 琉球ガラス製品</td> <td>3. 泡盛</td> <td>4. 洋酒</td> <td>5. さんご製品</td> </tr> <tr> <td>6. 星砂・貝製品</td> <td>7. 紅型・織物</td> <td>8. かりゆしウェア・Ｔシャツ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. お菓子類</td> <td>10. 食品</td> <td>11. 健康食品</td> <td>12. 沖縄関係 CD・楽器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13. 外国製品（ハンドバック・洋服等）</td> <td>14. その他（ ）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1. 陶器・漆器	2. 琉球ガラス製品	3. 泡盛	4. 洋酒	5. さんご製品	6. 星砂・貝製品	7. 紅型・織物	8. かりゆしウェア・Ｔシャツ			9. お菓子類	10. 食品	11. 健康食品	12. 沖縄関係 CD・楽器		13. 外国製品（ハンドバック・洋服等）	14. その他（ ）			
1. 陶器・漆器	2. 琉球ガラス製品	3. 泡盛	4. 洋酒	5. さんご製品																	
6. 星砂・貝製品	7. 紅型・織物	8. かりゆしウェア・Ｔシャツ																			
9. お菓子類	10. 食品	11. 健康食品	12. 沖縄関係 CD・楽器																		
13. 外国製品（ハンドバック・洋服等）	14. その他（ ）																				
⑬ おみやげをお買い求めになった場所（いくつでも〇をつけて下さい）	1. 市内ホテル 2. 国際通り周辺 3. 新都心 4. 空港 5. その他（ ）																				

⑭ サービス面においての問題点や改善してほしい点（いくつでも○をつけて下さい）

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| 1. みやげ品店の接客 | 2. ホテルでの接客 | 3. タクシー乗務員の接客 |
| 4. 飲食店の接客 | 5. 道路案内表示 | 6. 交通機関の案内表示 |
| 7. 観光地案内表示 | 8. その他（ | ） |

⑮ 沖縄滞在日数 泊 日（うち那覇市内 泊 日） 年 月 日から

⑯ 滞在場所（お泊りになられた地区に○をつけて下さい）

	那覇市内		那覇市以外 （本島内）	本島周辺離島			離 島	
	宿泊施設	宿泊施設以外		慶良間	久米島	その他	宮 古	八重山
1 泊目								
2 泊目								
3 泊目								
4 泊目								
5 泊目								
6 泊目以上								

⑰ 滞在中どの観光地に行きましたか（下記の中から該当する箇所にし点をつけ、ご記入下さい）

（那覇市内）

（那覇市外）

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------|-------------------------------|-------|
| ☐ 首里城 | （午前・午後・夕方以降） | ☐ 北部観光 | （ 日目） |
| ☐ 識名園 | （午前・午後・夕方以降） | ☐ 中部観光 | （ 日目） |
| ☐ 国際通り | （午前・午後・夕方以降） | ☐ 南部観光 | （ 日目） |
| ☐ 牧志公設市場 | （午前・午後・夕方以降） | ☐ 周辺離島 | （ 日目） |
| ☐ 新都心 | （午前・午後・夕方以降） | ☐ その他 | （ 日目） |
| ☐ 壺屋周辺 | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ 福州園 | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ てんぷす那覇 | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ 那覇市伝統工芸館 | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ 波の上ビーチ | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ DFS | （午前・午後・夕方以降） | | |
| ☐ その他 | （午前・午後・夕方以降） | | |

⑱ 那覇市内にほしい施設

- | | | |
|----------------|--------------------|--------------|
| 1. アミューズメント施設 | 2. レストラン街 | 3. ショッピングモール |
| 4. 伝統工芸・芸能体験施設 | 5. スポーツ・レクリエーション施設 | 6. 駐車場 |
| 7. 教養・文化施設 | 8. 大型会議・研修施設 | 9. その他（ |
| 10. 現状のままでよい | | ） |

⑲ 那覇市の印象及び感想・意見・提言等 ※裏面をご利用になり、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

那覇市観光課 TEL.098-862-3276 FAX.098-862-1580

IV. 観光客アンケート調査の結果

IV. 観光客アンケート調査の結果

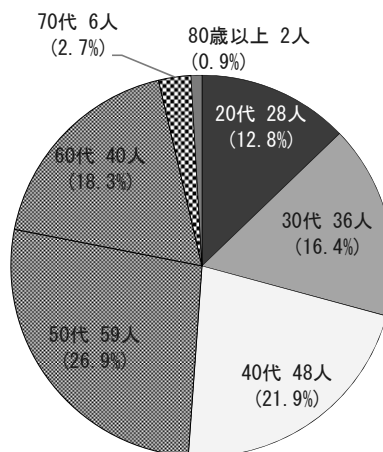
1. 年齢

回答者の年代別割合は、「50代」の26.9%が最も高く、次いで「40代」21.9%、「60代」18.3%、「30代」16.4%、「20代」12.8%、「70代」2.7%、「80歳以上」0.9%の順となっている。

今回の調査では「10代」の回答が得られていないが、推移グラフでみると平成22年度の調査から「10代」は比較的低い割合となっている。

図表Ⅳ－1－1 年代別回答者数

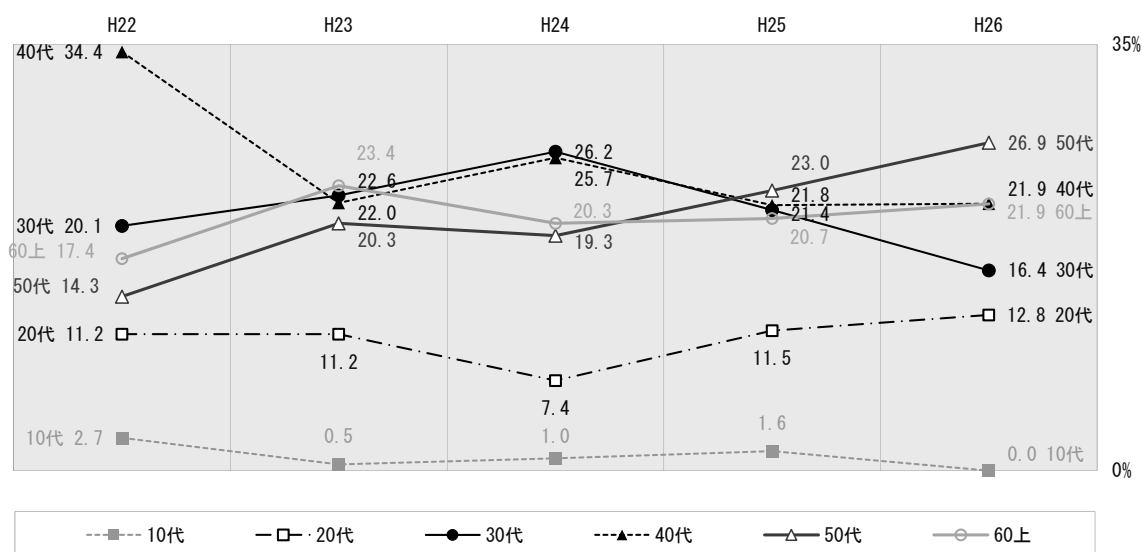
選択項目	回答数
10代	0人 (0.0%)
20代	28人 (12.8%)
30代	36人 (16.4%)
40代	48人 (21.9%)
50代	59人 (26.9%)
60代	40人 (18.3%)
70代	6人 (2.7%)
80歳以上	2人 (0.9%)
合 計	219人 (100%)



図表Ⅳ－1－2 年代別回答者数推移

単位 (%)

選択項目	H22	H23	H24	H25	H26
10代	2.7	0.5	1.0	1.6	0.0
20代	11.2	11.2	7.4	11.5	12.8
30代	20.1	22.6	26.2	21.4	16.4
40代	34.4	22.0	25.7	21.8	21.9
50代	14.3	20.3	19.3	23.0	26.9
60代以上	17.4	23.4	20.3	20.7	21.9



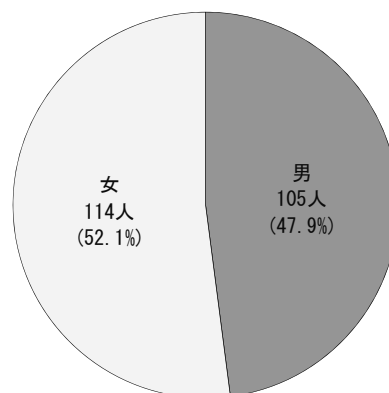
2. 性別

回答者の性別割合は、「男性」が47.9%、「女性」が52.1%となっている。

年代別でみると、「20代」「30代」「50代」は女性の割合が高く、「40代」「60代」「70代」は男性の割合が高くなっている。

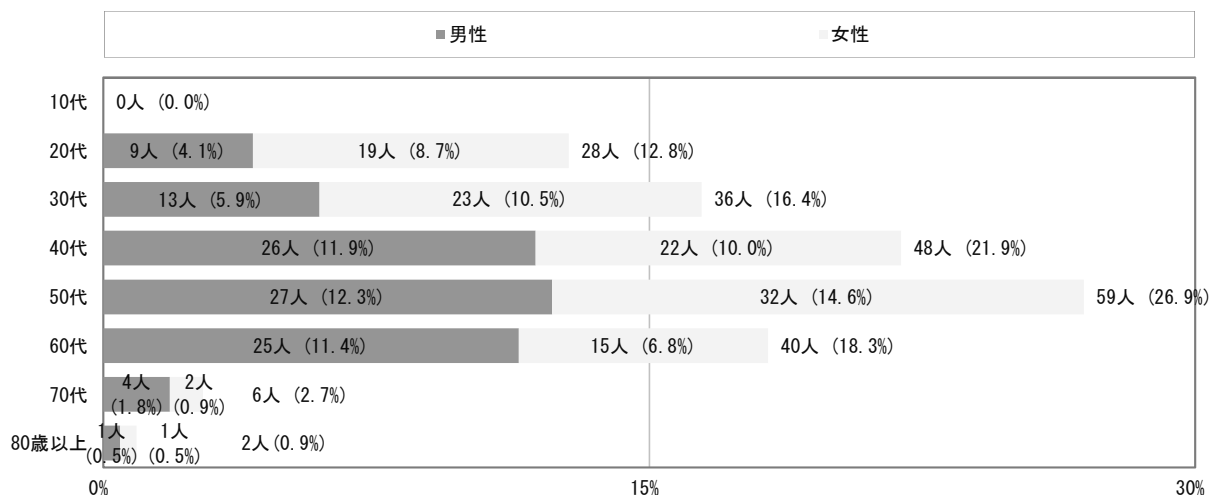
図表Ⅳ－2－1 性別回答者数

選択項目	回答数
男	105人 (47.9%)
女	114人 (52.1%)
合 計	219人 (100%)



図表Ⅳ－2－2 年代・性別回答者数

選択項目	男性	女性	性別無回答	総 計
10代	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
20代	9人 (4.1%)	19人 (8.7%)	0人 (0.0%)	28人 (12.8%)
30代	13人 (5.9%)	23人 (10.5%)	0人 (0.0%)	36人 (16.4%)
40代	26人 (11.9%)	22人 (10.0%)	0人 (0.0%)	48人 (21.9%)
50代	27人 (12.3%)	32人 (14.6%)	0人 (0.0%)	59人 (26.9%)
60代	25人 (11.4%)	15人 (6.8%)	0人 (0.0%)	40人 (18.3%)
70代	4人 (1.8%)	2人 (0.9%)	0人 (0.0%)	6人 (2.7%)
80歳以上	1人 (0.5%)	1人 (0.5%)	0人 (0.0%)	2人 (0.9%)
合 計	105人 (47.9%)	114人 (52.1%)	0人 (0.0%)	219人 (100%)



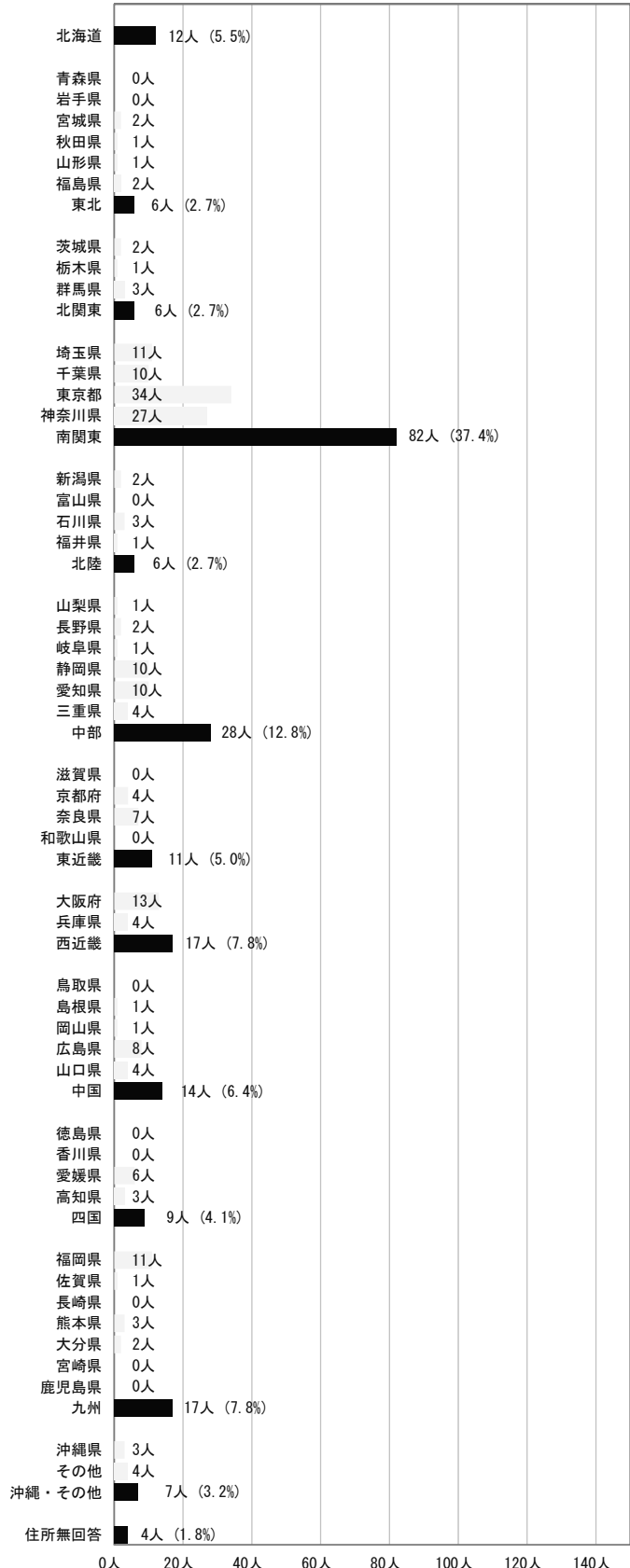
3. 住所

回答者の住所を地域別でみると、「南関東」が37.4%と最も高くなっている。

全国の人口比率と比較すると、南関東地域である「東京都」「神奈川県」、沖縄直便の空港がある「静岡県」「石川県」「愛媛県」は全国人口比率より回答者の割合が高くなっている。

図表IV-3-1 住所・地域別回答者数

選択項目	回答数	全国人口比率
北海道	12人 (5.5%)	○ (4.3%)
青森県	0人 (0.0%)	(1.1%)
岩手県	0人 (0.0%)	(1.0%)
宮城県	2人 (0.9%)	○ (1.8%)
秋田県	1人 (0.5%)	(0.8%)
山形県	1人 (0.5%)	(0.9%)
福島県	2人 (0.9%)	○ (1.5%)
東北	6人 (2.7%)	(7.1%)
茨城県	2人 (0.9%)	○ (2.3%)
栃木県	1人 (0.5%)	(1.6%)
群馬県	3人 (1.4%)	(1.6%)
北関東	6人 (2.7%)	(5.4%)
埼玉県	11人 (5.0%)	(5.7%)
千葉県	10人 (4.6%)	★ (4.9%)
東京都	34人 (15.5%)	★ (10.5%)
神奈川県	27人 (12.3%)	(7.1%)
南関東	82人 (37.4%)	(28.1%)
新潟県	2人 (0.9%)	○ (1.8%)
富山県	0人 (0.0%)	○ (0.9%)
石川県	3人 (1.4%)	○ (0.9%)
福井県	1人 (0.5%)	(0.6%)
北陸	6人 (2.7%)	(4.2%)
山梨県	1人 (0.5%)	(0.7%)
長野県	2人 (0.9%)	(1.7%)
岐阜県	1人 (0.5%)	(1.6%)
静岡県	10人 (4.6%)	○ (2.9%)
愛知県	10人 (4.6%)	★ (5.9%)
三重県	4人 (1.8%)	(1.4%)
中部	28人 (12.8%)	(14.2%)
滋賀県	0人 (0.0%)	(1.1%)
京都府	4人 (1.8%)	(2.1%)
奈良県	7人 (3.2%)	(1.1%)
和歌山県	0人 (0.0%)	(0.8%)
東近畿	11人 (5.0%)	(5.0%)
大阪府	13人 (5.9%)	★ (7.0%)
兵庫県	4人 (1.8%)	★ (4.4%)
西近畿	17人 (7.8%)	(11.3%)
鳥取県	0人 (0.0%)	○ (0.5%)
島根県	1人 (0.5%)	○ (0.6%)
岡山県	1人 (0.5%)	○ (1.5%)
広島県	8人 (3.7%)	○ (2.2%)
山口県	4人 (1.8%)	(1.1%)
中国	14人 (6.4%)	(5.9%)
徳島県	0人 (0.0%)	○ (0.6%)
香川県	0人 (0.0%)	○ (0.8%)
愛媛県	6人 (2.7%)	○ (1.1%)
高知県	3人 (1.4%)	(0.6%)
四国	9人 (4.1%)	(3.1%)
福岡県	11人 (5.0%)	★ (4.0%)
佐賀県	1人 (0.5%)	(0.7%)
長崎県	0人 (0.0%)	○ (1.1%)
熊本県	3人 (1.4%)	○ (1.4%)
大分県	2人 (0.9%)	○ (0.9%)
宮崎県	0人 (0.0%)	○ (0.9%)
鹿児島県	0人 (0.0%)	○ (1.3%)
九州	17人 (7.8%)	(10.3%)
沖縄県	3人 (1.4%)	(1.1%)
その他	4人 (1.8%)	—
沖縄・その他	7人 (3.2%)	—
住所無回答	4人 (1.8%)	—
計	219人	—



※1 全国人口比率：総務省統計局(2015年10月1日現在)

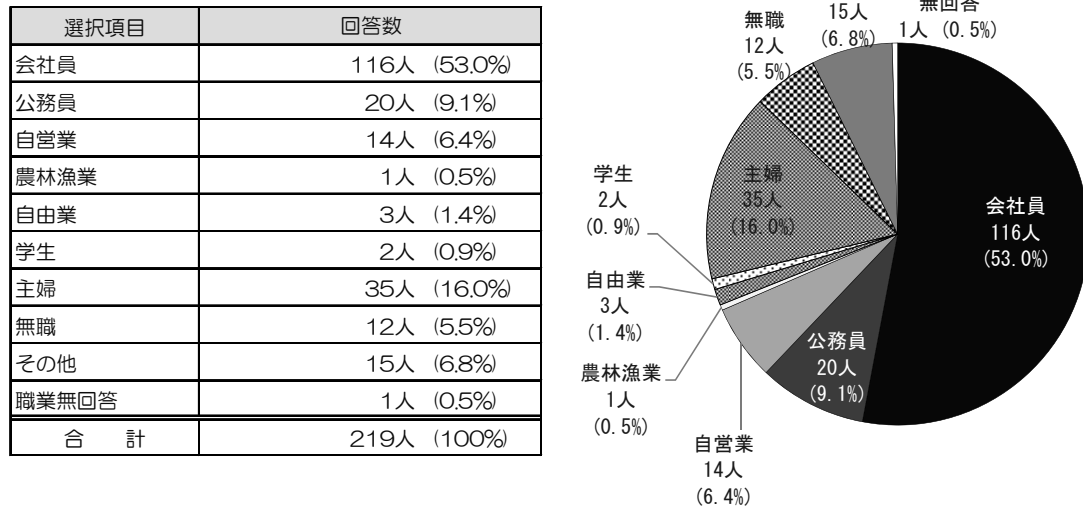
※2 ○:沖縄直便(1日3便未満)空港所在都道府県、★:沖縄直便(1日3便以上)空港所在都道府県(平成26年度の間)

4. 職業

回答者の職業別割合は、「会社員」の53.0%が最も高く、次いで「主婦」16.0%、「公務員」9.1%、「その他」6.8%、「自営業」6.4%、「無職」5.5%、「自由業」1.4%、「学生」0.9%、「農林漁業」0.5%の順となっている。

推移グラフでみると平成22年度の調査から「会社員」は最も高い割合で推移しており、次いで「主婦」「公務員」が比較的高い割合で推移している。

図表Ⅳ－4－1 職業別回答者数

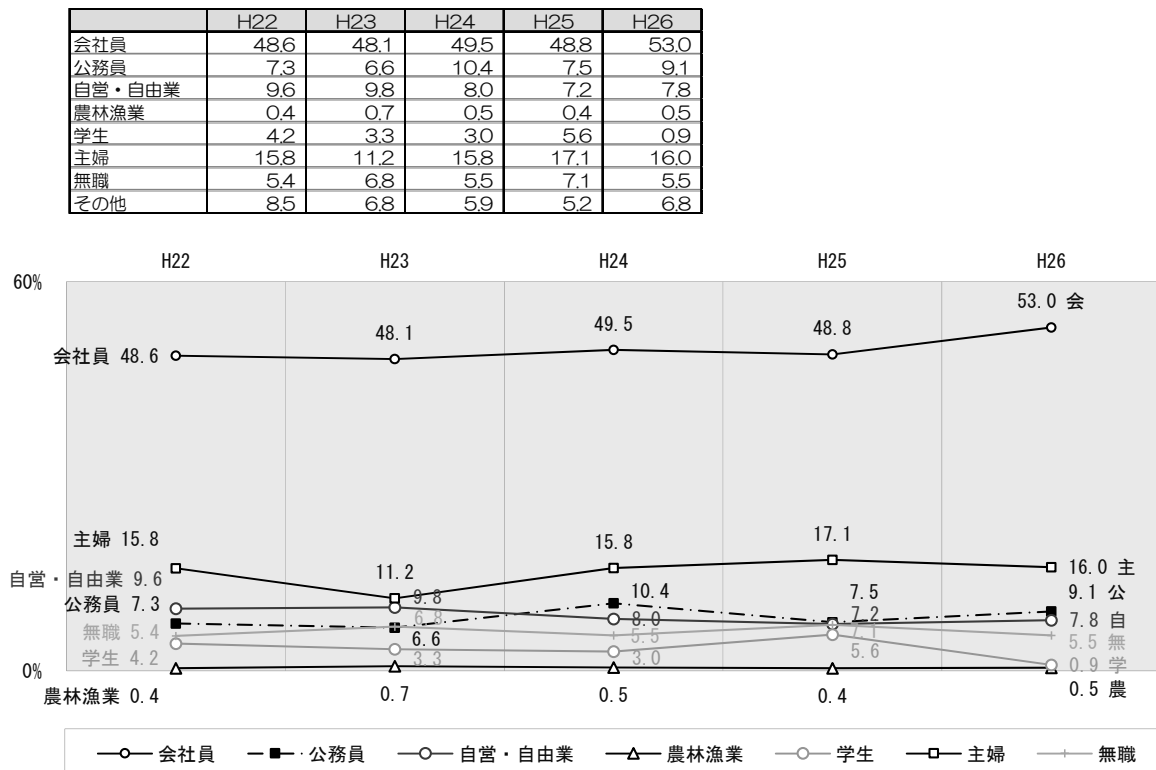


その他の主な内容

求職中
パート（6名）
団体職員
派遣
大学・専門学校講師
エレクトーン講師
会社役員
議員
年金生活者
看護師

図表Ⅳ－4－2 職業別回答者数推移

単位 (%)



※推移グラフについては見やすさを優先するために「その他」は表示していない。

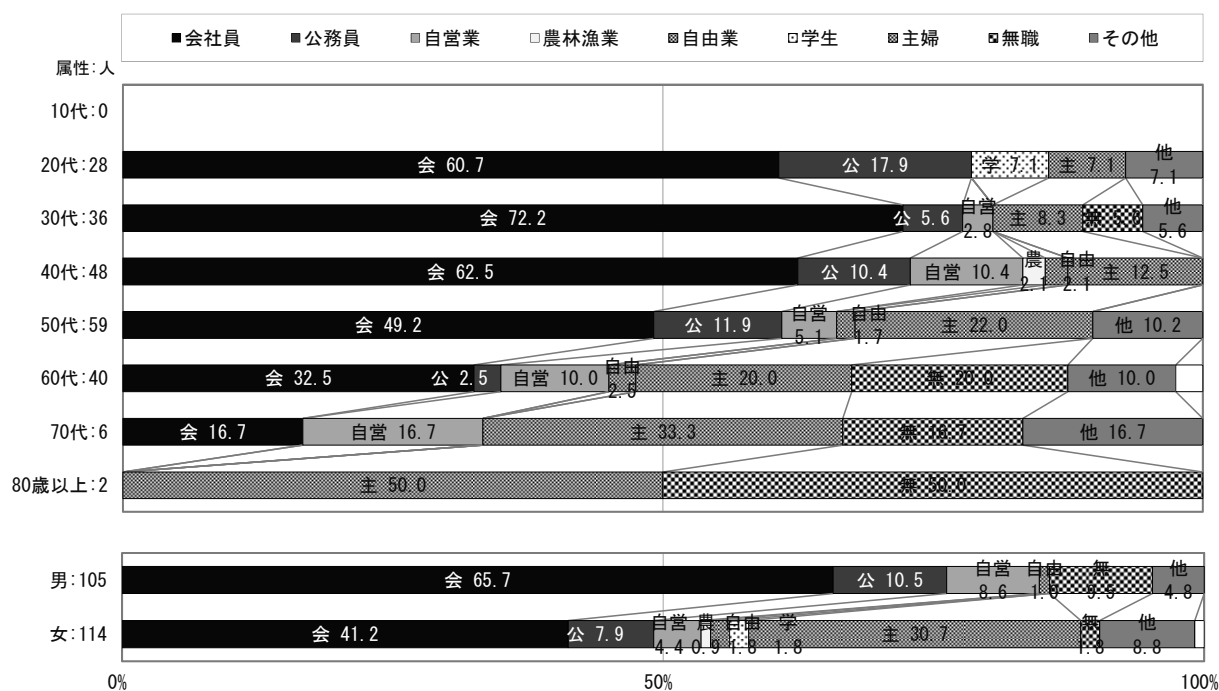
回答者の職業を年代別でみると、30代が「会社員」の割合が最も高くなっており、比較的年代が高くなるにつれて「自営業」の割合が高くなっている。

性別では、「会社員」「公務員」「自営業」「無職」の割合は男性が高くなっている。

図表Ⅳ-4-3 年代／性別・職業別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無職 回答	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	17	5	0	0	0	2	2	0	2	0	28
30代	26	2	1	0	0	0	3	2	2	0	36
40代	30	5	5	1	1	0	6	0	0	0	48
50代	29	7	3	0	1	0	13	0	6	0	59
60代	13	1	4	0	1	0	8	8	4	1	40
70代	1	0	1	0	0	0	2	1	1	0	6
80歳以上	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
男	69	11	9	0	1	0	0	10	5	0	105
女	47	9	5	1	2	2	35	2	10	1	114
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	60.7%	17.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	100%
30代	72.2%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	5.6%	5.6%	0.0%	100%
40代	62.5%	10.4%	10.4%	2.1%	2.1%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
50代	49.2%	11.9%	5.1%	0.0%	1.7%	0.0%	22.0%	0.0%	10.2%	0.0%	100%
60代	32.5%	2.5%	10.0%	0.0%	2.5%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%	2.5%	100%
70代	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	100%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100%
男	65.7%	10.5%	8.6%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	9.5%	4.8%	0.0%	100%
女	41.2%	7.9%	4.4%	0.9%	1.8%	1.8%	30.7%	1.8%	8.8%	0.9%	100%

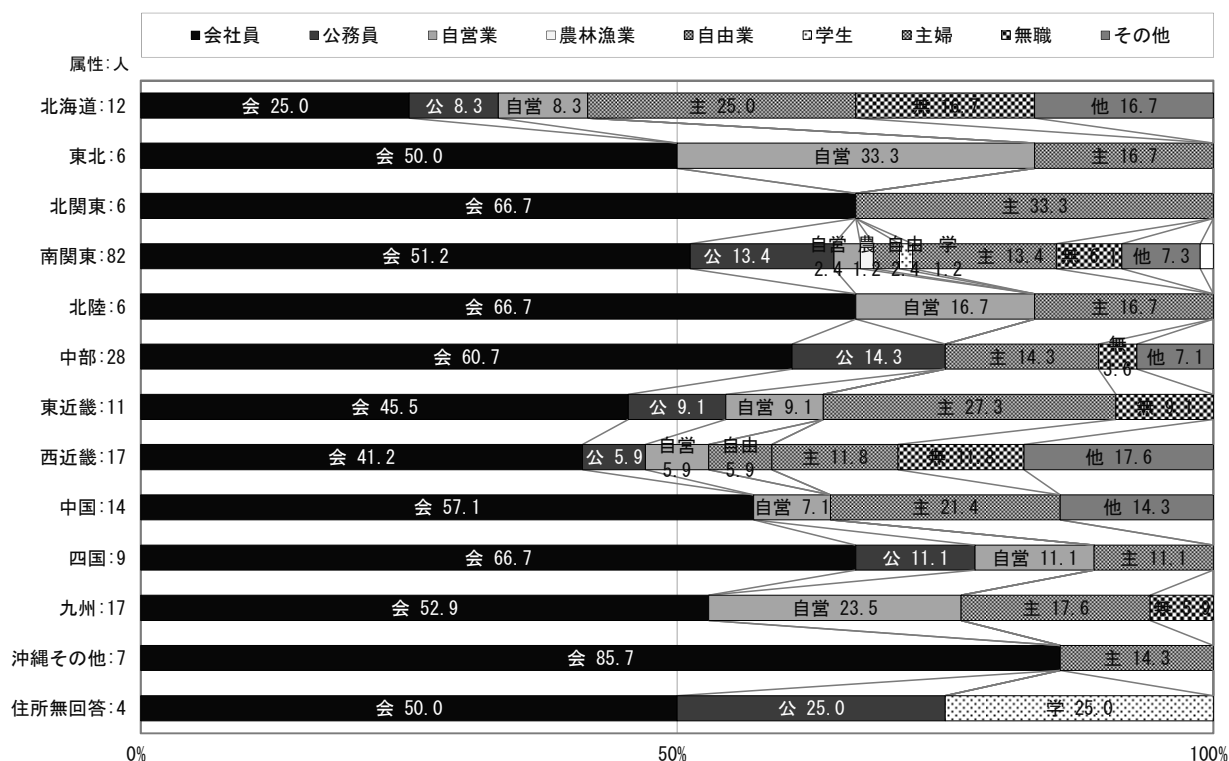


回答者の職業を地域別でみると、沖縄その他、北関東、北陸、四国が「会社員」の割合が比較的高くなっている。中部、南関東は「公務員」の割合が比較的高く、北関東、東近畿、北海道は「主婦」の割合が比較的高くなっている。

図表Ⅳ－４－４ 地域・職業別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無職回答	総計
北海道	3	1	1	0	0	0	3	2	2	0	12
東北	3	0	2	0	0	0	1	0	0	0	6
北関東	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	6
南関東	42	11	2	1	2	1	11	5	6	1	82
北陸	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	6
中部	17	4	0	0	0	0	4	1	2	0	28
東近畿	5	1	1	0	0	0	3	1	0	0	11
西近畿	7	1	1	0	1	0	2	2	3	0	17
中国	8	0	1	0	0	0	3	0	2	0	14
四国	6	1	1	0	0	0	1	0	0	0	9
九州	9	0	4	0	0	0	3	1	0	0	17
沖縄・その他	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7
住所無回答	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
北海道	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	16.7%	16.7%	0.0%	100%
東北	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
北関東	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
南関東	51.2%	13.4%	2.4%	1.2%	2.4%	1.2%	13.4%	6.1%	7.3%	1.2%	100%
北陸	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
中部	60.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	3.6%	7.1%	0.0%	100%
東近畿	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	100%
西近畿	41.2%	5.9%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	11.8%	11.8%	17.6%	0.0%	100%
中国	57.1%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	14.3%	0.0%	100%
四国	66.7%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
九州	52.9%	0.0%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	5.9%	0.0%	0.0%	100%
沖縄・その他	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
住所無回答	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%



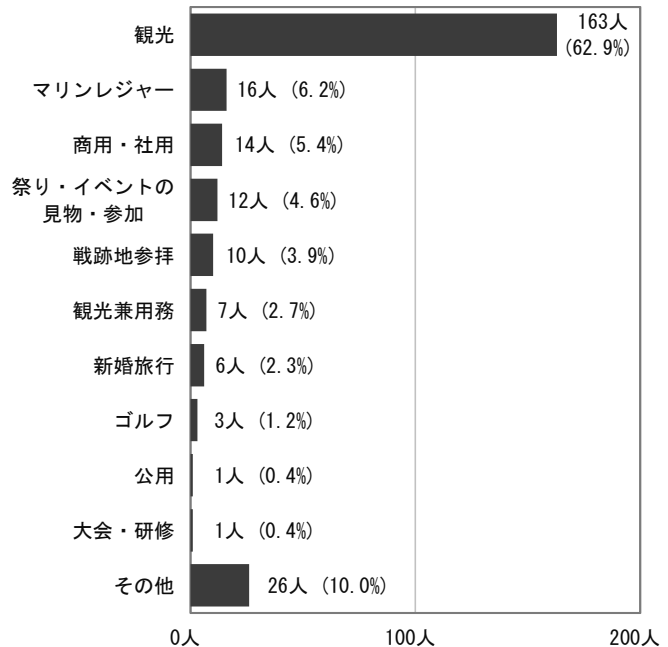
5. 来県目的

来県目的を「その他」を除く回答の多い順から並び替えると、「観光」の 62.9%が最も高く、次いで「マリンレジャー」6.2%、「商用・社用」5.4%、「祭り・イベントの見物・参加」4.6%、「戦跡地参拝」3.9%、「観光兼用務」2.7%、「新婚旅行」2.3%、「ゴルフ」1.2%、「公用」「大会・研修」0.4%の順となっている。

祭り・イベントの内容としては「NAHA マラソン」が最も高く 58.3%となっている。

図表Ⅳ－5－1 来県別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
観光	163人 (62.9%)
マリンレジャー	16人 (6.2%)
商用・社用	14人 (5.4%)
祭り・イベントの見物・参加	12人 (4.6%)
戦跡地参拝	10人 (3.9%)
観光兼用務	7人 (2.7%)
新婚旅行	6人 (2.3%)
ゴルフ	3人 (1.2%)
公用	1人 (0.4%)
大会・研修	1人 (0.4%)
その他	26人 (10.0%)
合 計	259人 (100%)

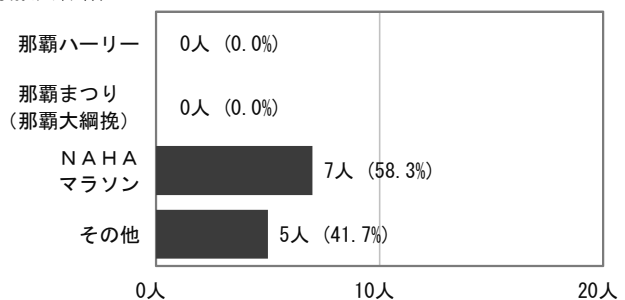


その他の主な内容

避寒・休養（2名）	家族・友人と会う（4名）	帰省・帰郷里帰り（3名）
バイクで散歩	泡盛をのみに	友人の結婚式&観光
ホエールウォッチング	交友を深める為の例会	セカンドハウスに来る為
戦後70年全戦没者追悼式	辺野古支援連帯行動	ボランティア活動
組合試験	会議	息子の高校見学・体験
競技大会（ダンス）	県内総合病院で手術	同期会の演奏、両親兄弟のお墓参り
無回答（2名）		

図表Ⅳ－5－2 祭り・イベントの内容別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
那覇ハーリー	0人 (0.0%)
那覇まつり (那覇大綱挽)	0人 (0.0%)
NAHAマラソン	7人 (58.3%)
その他	5人 (41.7%)
合 計	12人 (100%)



その他の主な内容

名護市ノルデック大会	沖縄産業まつり	糸満まつり
お琴の演奏会	無回答	

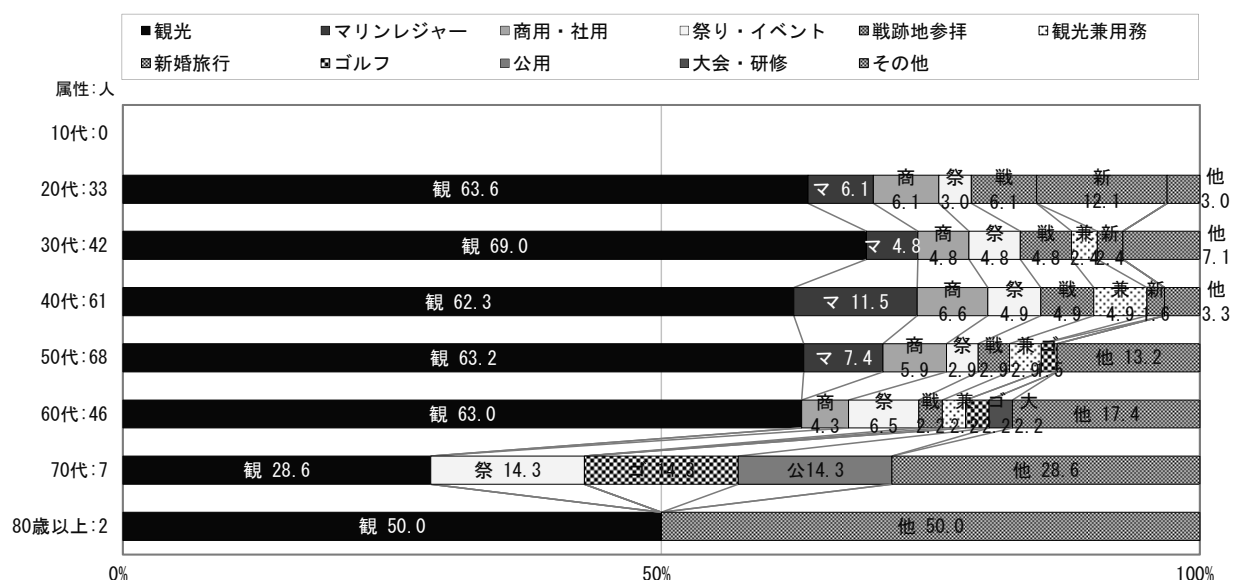
回答者の来県目的を年代別でみると、30代が「観光」の割合が最も高くなっている。「戦跡地参拝」は20代、40代、30代の順となっており、比較的若い年代の割合が高い。

「祭り・イベントの見物・参加」の内容を年代別でみると、30代～60代で「NAHA マラソン」への参加の割合が高くなっている。

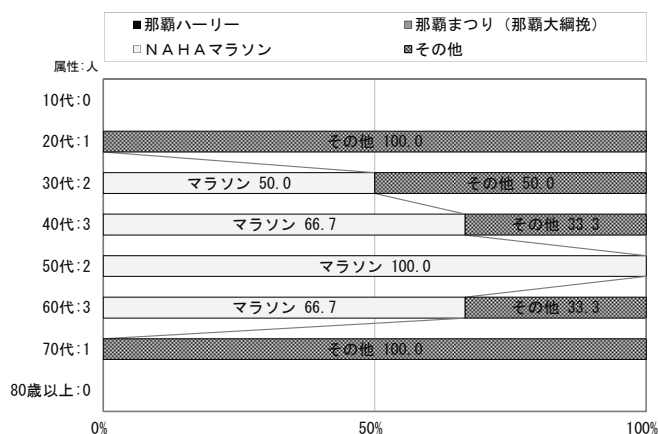
図表Ⅳ－5－3 年代・来県目的別回答者数（複数回答有）

単位(人)

回答者属性	観光	戦跡地参拝	商用・社用	公用	観光兼用務	マリニレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	21	2	2	0	0	2	0	1	4	0	1	33
30代	29	2	2	0	1	2	0	2	1	0	3	42
40代	38	3	4	0	3	7	0	3	1	0	2	61
50代	43	2	4	0	2	5	1	2	0	0	9	68
60代	29	1	2	0	1	0	1	3	0	1	8	46
70代	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	2	7
80歳以上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	63.6%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	3.0%	12.1%	0.0%	3.0%	100%
30代	69.0%	4.8%	4.8%	0.0%	2.4%	4.8%	0.0%	4.8%	2.4%	0.0%	7.1%	100%
40代	62.3%	4.9%	6.6%	0.0%	4.9%	11.5%	0.0%	4.9%	1.6%	0.0%	3.3%	100%
50代	63.2%	2.9%	5.9%	0.0%	2.9%	7.4%	1.5%	2.9%	0.0%	0.0%	13.2%	100%
60代	63.0%	2.2%	4.3%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	6.5%	0.0%	2.2%	17.4%	100%
70代	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	100%
80歳以上	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%



図表Ⅳ－5－4 年代・祭り・イベントの内容別回答者数（複数回答有）



「祭り・イベントの見物・参加」の内容を年代別でみると、「NAHA マラソン」への参加と回答した割合は、30代～60代となっている。

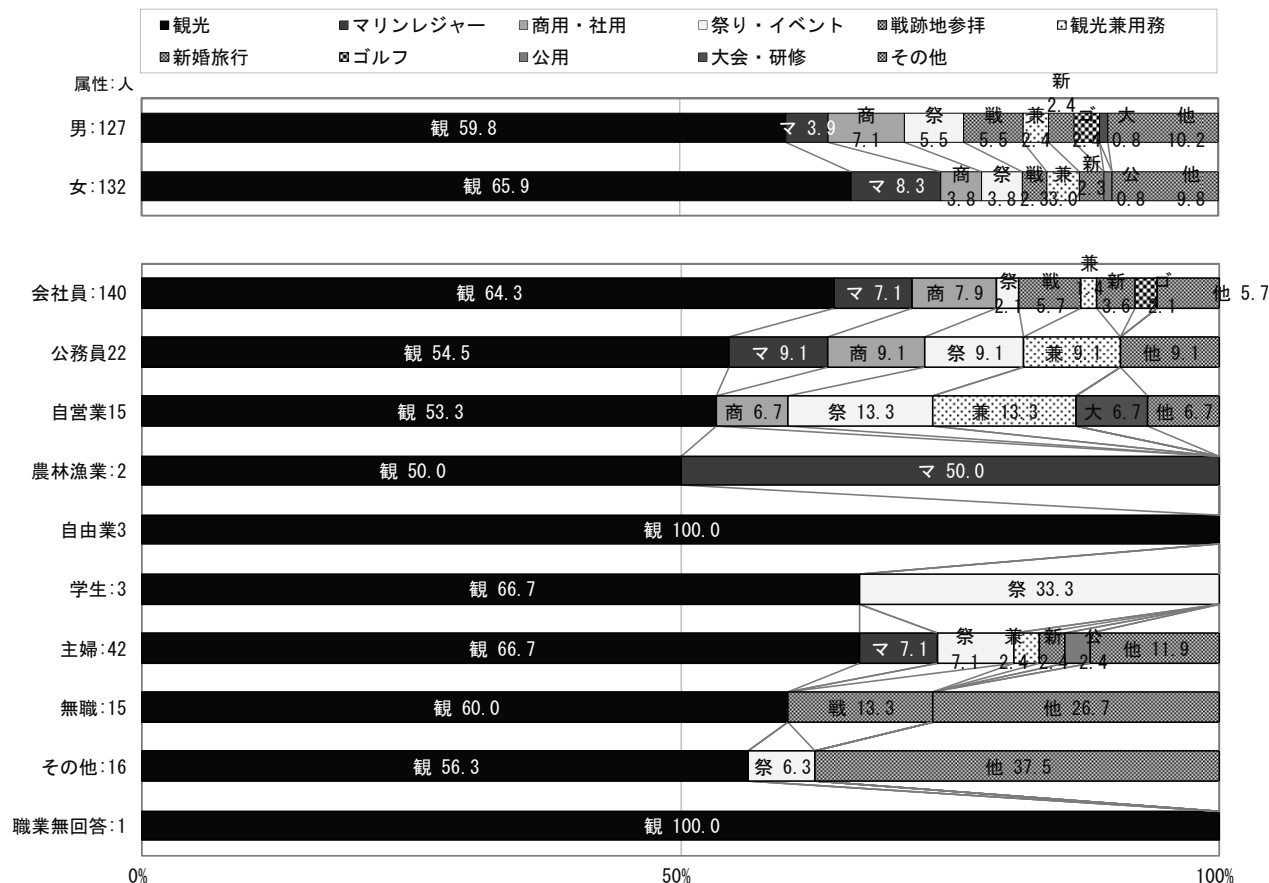
回答者の来県目的を性別でみると、「商用・社用」「祭り・イベントの見物・参加」「戦跡地参拝」「ゴルフ」の割合は男性が高く、「観光」「マリンレジャー」等は女性の割合が高くなっている。

職業別では、主婦、学生、会社員が「観光」と回答した割合が高く、「祭り・イベントへの見物・参加」は学生、自営業、公務員、主婦の順で高くなっている。

図表Ⅳ－５－５ 性別／職業・来県目的別回答者数（複数回答有）

単位(人)

選択項目 回答者属性	観光	マリンレジャー	商用・社用	祭り・イベント	戦跡地参拝	観光兼用務	新婚旅行	ゴルフ	公用	大会・研修	その他	総計
男	76	5	9	7	7	3	3	3	0	1	13	127
女	87	11	5	5	3	4	3	0	1	0	13	132
会社員	90	10	11	3	8	2	5	3	0	0	8	140
公務員	12	2	2	2	0	2	0	0	0	0	2	22
自営業	8	0	1	2	0	2	0	0	0	1	1	15
農林漁業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
自由業	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
学生	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
主婦	28	3	0	3	0	1	1	0	1	0	5	42
無職	9	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4	15
その他	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	16
職業無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
男	59.8%	3.9%	7.1%	5.5%	5.5%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%	0.8%	10.2%	100%
女	65.9%	8.3%	3.8%	3.8%	2.3%	3.0%	2.3%	0.0%	0.8%	0.0%	9.8%	100%
会社員	64.3%	7.1%	7.9%	2.1%	5.7%	1.4%	3.6%	2.1%	0.0%	0.0%	5.7%	100%
公務員	54.5%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100%
自営業	53.3%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	100%
農林漁業	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
自由業	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
学生	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
主婦	66.7%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	11.9%	100%
無職	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.7%	100%
その他	56.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	100%
職業無回答	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%



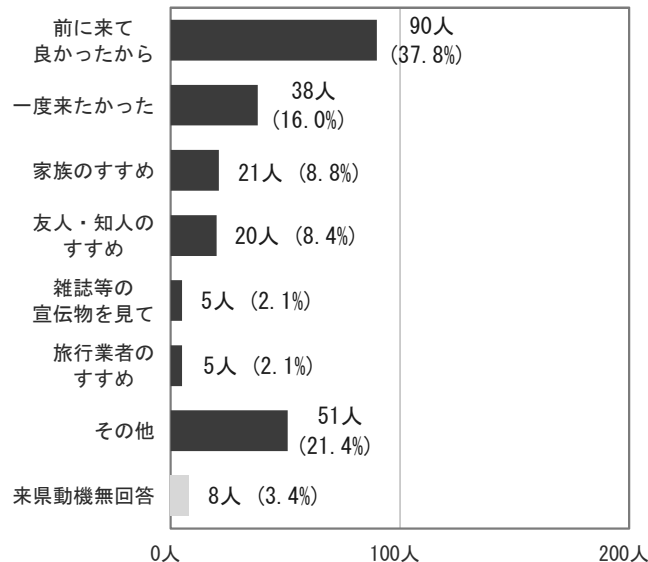
6. 来県動機

来県動機を、「その他」を除く回答の多い順から並び替えると、「前に来て良かったから」が最も多く、次いで「一度来たかった」「家族のすすめ」「友人・知人のすすめ」「雑誌等の宣伝物を見て」「旅行業者のすすめ」の順となっている。

推移グラフでも平成22年度から上位3項目の順位は変わらず、沖縄に好印象を持つリピーターが多いことがうかがえる。

図表Ⅳ－6－1 来県動機別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
前に来て良かったから	90人 (37.8%)
一度来たかった	38人 (16.0%)
家族のすすめ	21人 (8.8%)
友人・知人のすすめ	20人 (8.4%)
雑誌等の宣伝物を見て	5人 (2.1%)
旅行業者のすすめ	5人 (2.1%)
その他	51人 (21.4%)
来県動機無回答	8人 (3.4%)
合 計	238人 (100%)

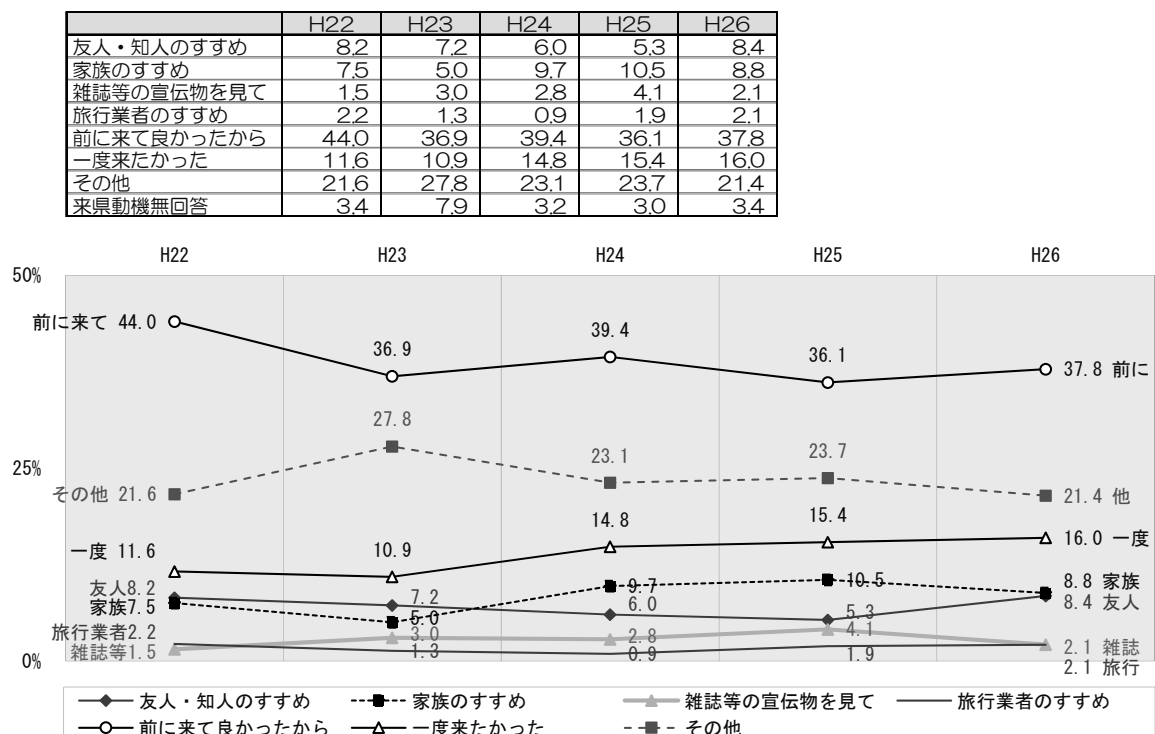


その他の主な内容

仕事・社用・会議（10名）	毎年・毎月定期的に来ている（6名）	イベント・行事・大会（4名）
慰霊（3名）	沖縄が大好きだから（3名）	家族・友人に会いに（3名）
実家・里帰り・墓参り（3名）	家族に同行（2名）	暖地（2名）
ダイビング	仕事以外で来たかった	郵便局の風景印
八重山の自然	移住場所選定	台湾人友人達のサポート+通訳
病院&医師のHP&ブログを見て	新聞広告で	必要にせまられて
	インターネット	無回答（5名）

図表Ⅳ－6－2 来県動機別回答者数推移（複数回答有）

単位(%)



※推移グラフについては見やすさを優先するために「来県動機無回答」は表示していない。

回答者の来県動機を年代別でみると、30代、40代が「前に来て良かった」と回答している割合が高くなっている。来県回数でみると、来県回数に比例して「友人・知人、家族のすすめ」は低くなり、「前に来て良かったから」「その他」と回答した割合が比較的高くなっている。

図表Ⅳ－6－3 年代／性別／来県回数・来県動機別回答者数（複数回答有） 単位(人)

選択項目 回答者属性	か前 つに た来 から良	か一 つ度 た来 た	め家 族の すす	の友 す人 す・ め知 人	伝雑 物誌 を等 見の て宣	す旅 行業 者の	そ の 他	回 来 県 動 機 無	総 計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	11	6	1	3	1	1	6	0	29
30代	18	9	3	4	0	2	4	0	40
40代	22	8	5	4	1	0	10	1	51
50代	21	9	8	2	2	0	17	4	63
60代	16	4	4	6	1	2	10	3	46
70代	2	1	0	1	0	0	3	0	7
80歳以上	0	1	0	0	0	0	1	0	2
男	48	16	10	10	1	4	27	1	117
女	42	22	11	10	4	1	24	7	121
初めて	0	30	8	7	3	2	4	1	55
2回目	16	5	3	5	0	0	4	1	34
3回目	17	1	2	2	0	2	5	0	29
4回目以上	57	2	8	6	2	1	37	5	118
来県数無回答	0	0	0	0	0	0	1	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	37.9%	20.7%	3.4%	10.3%	3.4%	3.4%	20.7%	0.0%	100%
30代	45.0%	22.5%	7.5%	10.0%	0.0%	5.0%	10.0%	0.0%	100%
40代	43.1%	15.7%	9.8%	7.8%	2.0%	0.0%	19.6%	2.0%	100%
50代	33.3%	14.3%	12.7%	3.2%	3.2%	0.0%	27.0%	6.3%	100%
60代	34.8%	8.7%	8.7%	13.0%	2.2%	4.3%	21.7%	6.5%	100%
70代	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	100%
80歳以上	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100%
男	41.0%	13.7%	8.5%	8.5%	0.9%	3.4%	23.1%	0.9%	100%
女	34.7%	18.2%	9.1%	8.3%	3.3%	0.8%	19.8%	5.8%	100%
初めて	0.0%	54.5%	14.5%	12.7%	5.5%	3.6%	7.3%	1.8%	100%
2回目	47.1%	14.7%	8.8%	14.7%	0.0%	0.0%	11.8%	2.9%	100%
3回目	58.6%	3.4%	6.9%	6.9%	0.0%	6.9%	17.2%	0.0%	100%
4回目以上	48.3%	1.7%	6.8%	5.1%	1.7%	0.8%	31.4%	4.2%	100%
来県数無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100%



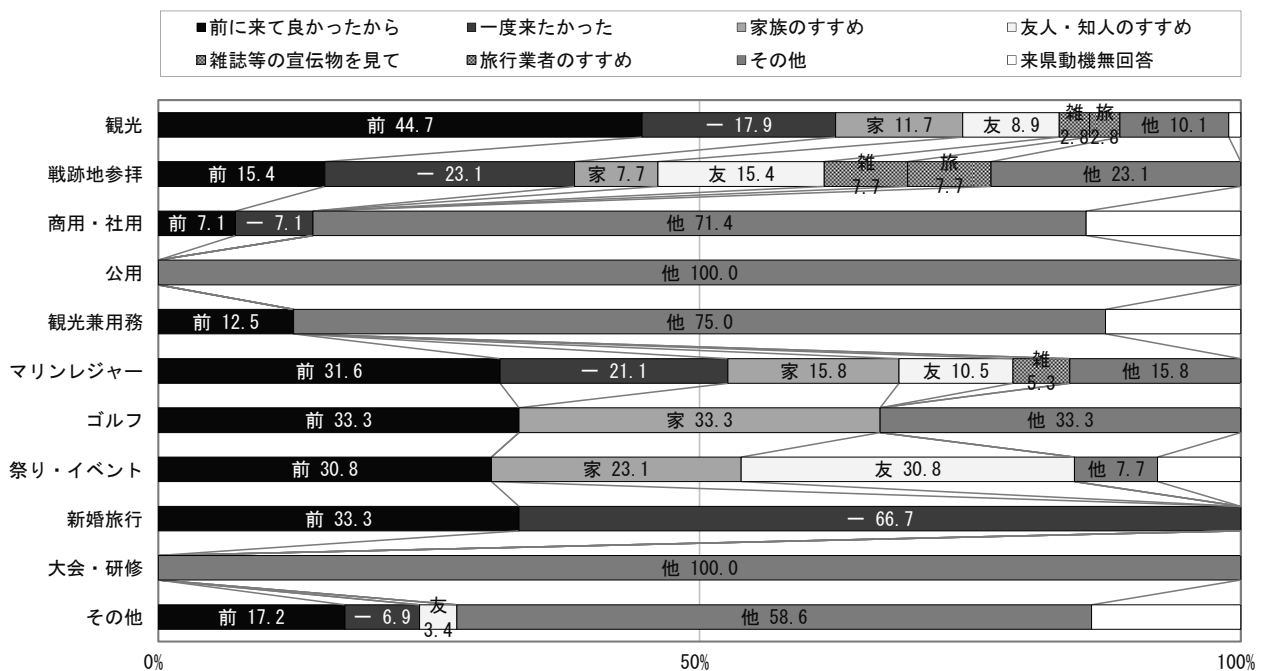
回答者の来県動機を来県目的別でみると、「雑誌等の宣伝物を見て」「旅行業者のすすめ」と回答した割合は戦跡地参拝や観光、マリネジャーを目的で来県した回答者のみとなっている。

「家族のすすめ」「友人・知人のすすめ」と回答した割合は祭り・イベントの見物・参加目的の割合が最も高く、身近な第三者から、イベント等紹介または誘われ来県した回答者が多いことがうかがえる。

図表Ⅳ－6－4 来県目的・来県動機別回答者数（複数回答有）

単位(人)

回答者属性 \ 選択項目	か前 つに た来 から良	か一 つ度 た来 た	め家 族の すす	の友 す人 ・知 め人	伝雑 物誌 を等 見の て宣	す旅 行業 者の	そ 他	回 来 県 動 機 無	総 計
観光	80	32	21	16	5	5	18	2	179
戦跡地参拝	2	3	1	2	1	1	3	0	13
商用・社用	1	1	0	0	0	0	10	2	14
公用	0	0	0	0	0	0	1	0	1
観光兼用務	1	0	0	0	0	0	6	1	8
マリネジャー	6	4	3	2	1	0	3	0	19
ゴルフ	1	0	1	0	0	0	1	0	3
祭り・イベントの見物・参加	4	0	3	4	0	0	1	1	13
新婚旅行	2	4	0	0	0	0	0	0	6
大会・研修	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	5	2	0	1	0	0	17	4	29
観光	44.7%	17.9%	11.7%	8.9%	2.8%	2.8%	10.1%	1.1%	100%
戦跡地参拝	15.4%	23.1%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%	100%
商用・社用	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	14.3%	100%
公用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
観光兼用務	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	12.5%	100%
マリネジャー	31.6%	21.1%	15.8%	10.5%	5.3%	0.0%	15.8%	0.0%	100%
ゴルフ	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	30.8%	0.0%	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	100%
新婚旅行	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
その他	17.2%	6.9%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	58.6%	13.8%	100%



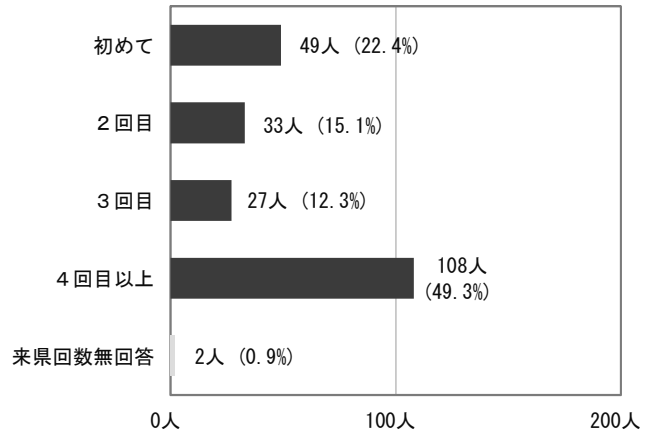
7. 来県回数

来県回数については、「4回目以上」が最も多く、次いで「初めて」「2回目」「3回目」の順となっている。

推移グラフでみると平成23年度以降「4回目以上」と回答した割合が減少傾向にあり、平成24年度以降「初めて」「2回目」と回答した割合が増加傾向にある。一定程度来県した後は沖縄から離れる傾向があるとも読み取れることから、毎年沖縄を訪れるヘビーリピーターの維持が今後の課題であると考えられる

図表Ⅳ－7－1 来県回数別回答者数

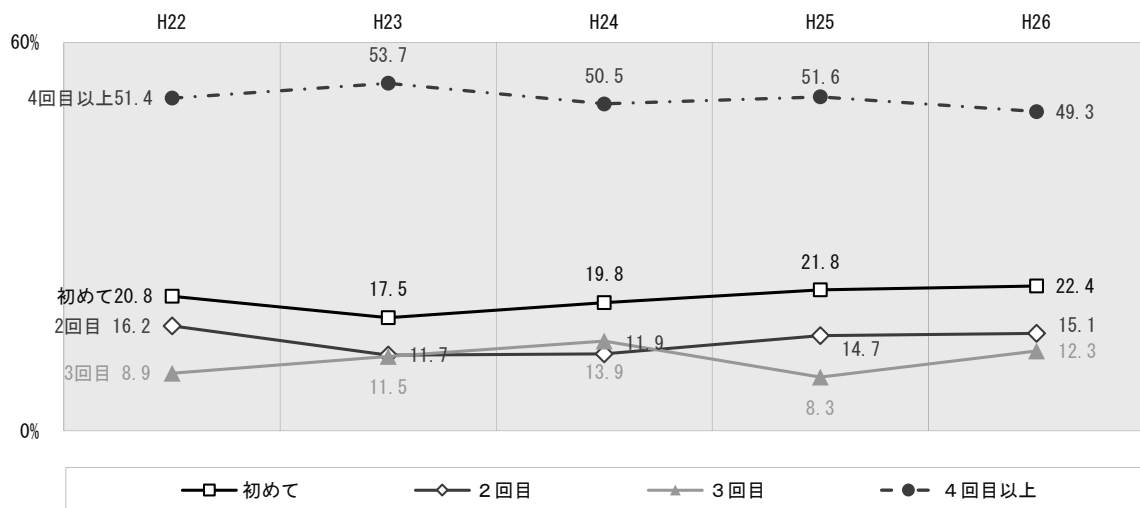
選択項目	回答数
初めて	49人 (22.4%)
2回目	33人 (15.1%)
3回目	27人 (12.3%)
4回目以上	108人 (49.3%)
来県回数無回答	2人 (0.9%)
合 計	219人 (100%)



図表Ⅳ－7－2 来県回数別回答者数推移

単位 (%)

	H22	H23	H24	H25	H26
初めて	20.8	17.5	19.8	21.8	22.4
2回目	16.2	11.7	11.9	14.7	15.1
3回目	8.9	11.5	13.9	8.3	12.3
4回目以上	51.4	53.7	50.5	51.6	49.3
来県回数無回答	2.7	5.6	4.0	3.6	0.9



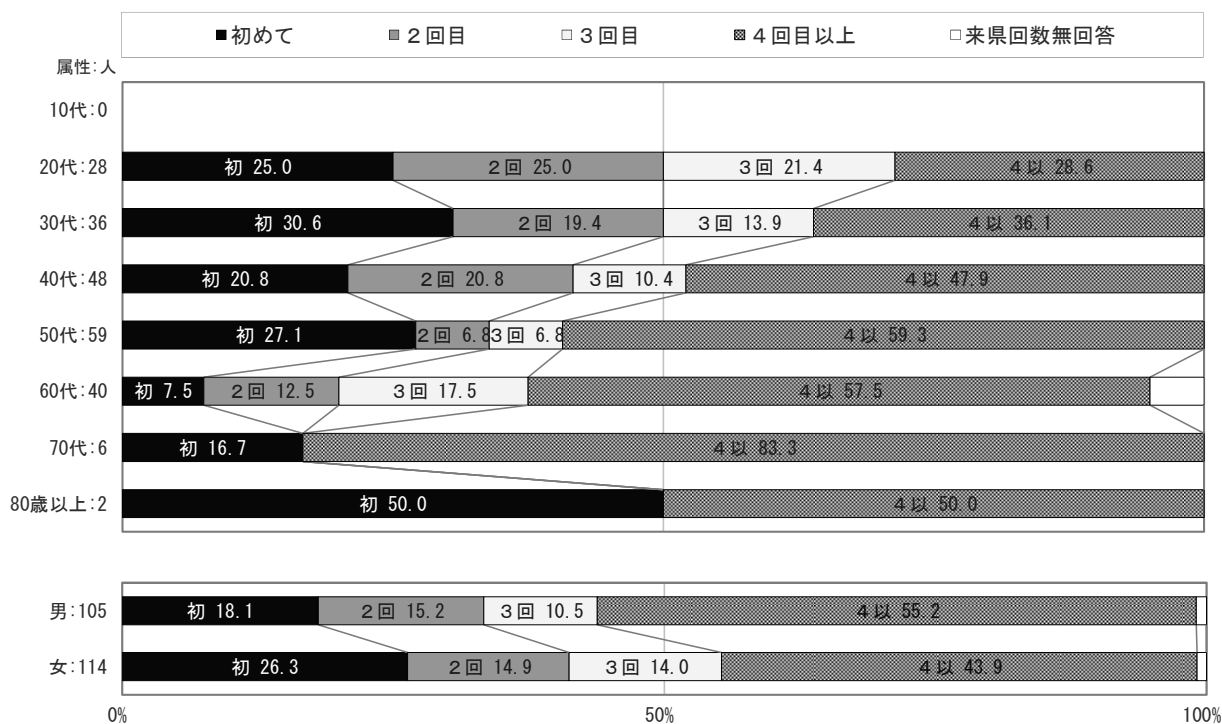
※推移グラフについては見やすさを優先するために「来県回数無回答」は表示していない。

回答者の来県回数を年代別でみると、ほぼ年齢が高くなるにつれ「4回目以上」と回答した割合は高くなっている。

性別でみると「4回目以上」と回答した割合は男性が高く、「初めて」と回答した割合は女性が高くなっている。

図表Ⅳ－7－3 年代／性別・来県回数別回答者数 単位(人)

選択項目 回答者属性	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無来県 回答回数	総計
10代	0	0	0	0	0	0
20代	7	7	6	8	0	28
30代	11	7	5	13	0	36
40代	10	10	5	23	0	48
50代	16	4	4	35	0	59
60代	3	5	7	23	2	40
70代	1	0	0	5	0	6
80歳以上	1	0	0	1	0	2
男	19	16	11	58	1	105
女	30	17	16	50	1	114
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	25.0%	25.0%	21.4%	28.6%	0.0%	100%
30代	30.6%	19.4%	13.9%	36.1%	0.0%	100%
40代	20.8%	20.8%	10.4%	47.9%	0.0%	100%
50代	27.1%	6.8%	6.8%	59.3%	0.0%	100%
60代	7.5%	12.5%	17.5%	57.5%	5.0%	100%
70代	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	100%
80歳以上	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100%
男	18.1%	15.2%	10.5%	55.2%	1.0%	100%
女	26.3%	14.9%	14.0%	43.9%	0.9%	100%

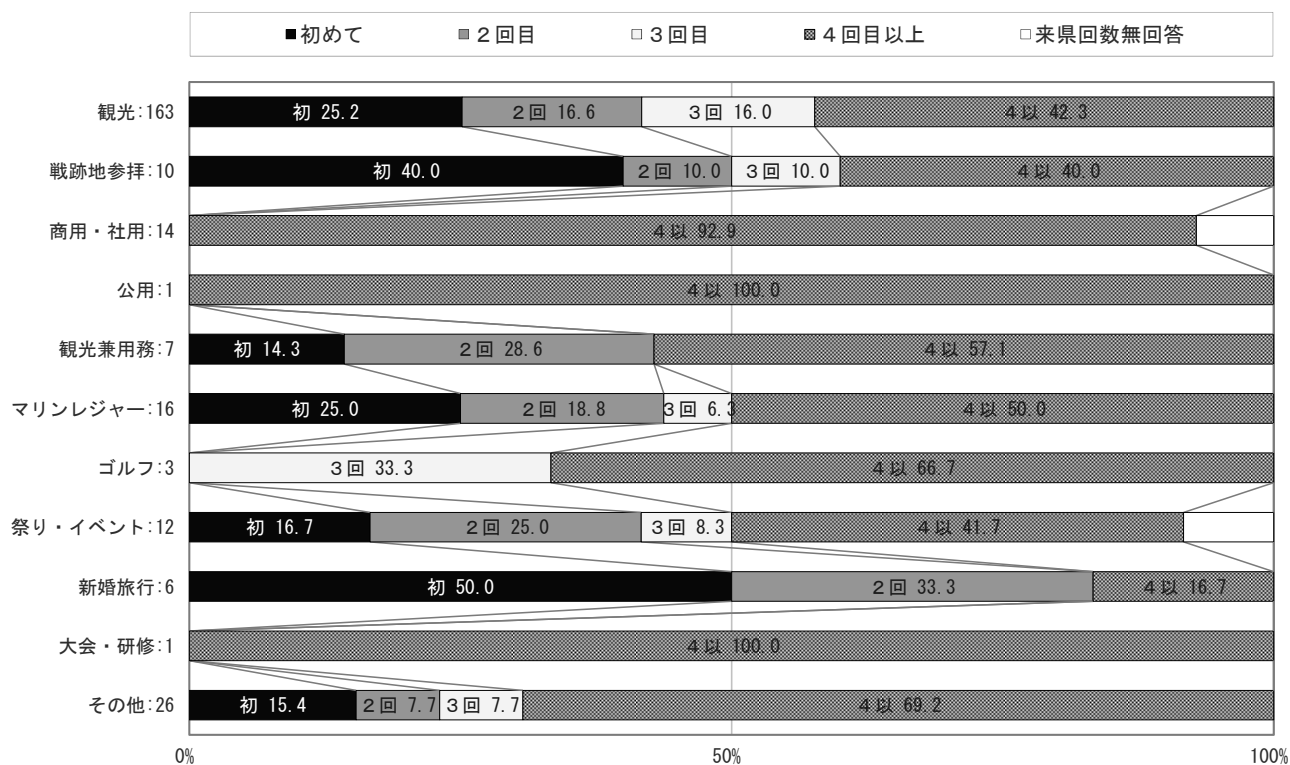


回答者の来県回数を来県目的別でみると、「初めて」来県した回答者は、新婚旅行、戦跡地参拝、観光、マリンレジャー目的が比較的高く、商用・社用、公用、大会・研修で来県した回答者は、ほぼ全員が「4回目以上」となっている。

図表Ⅳ－7－4 来県目的・来県回数別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無来県回数	総計
観光	41	27	26	69	0	163
戦跡地参拝	4	1	1	4	0	10
商用・社用	0	0	0	13	1	14
公用	0	0	0	1	0	1
観光兼用務	1	2	0	4	0	7
マリンレジャー	4	3	1	8	0	16
ゴルフ	0	0	1	2	0	3
祭り・イベントの見物・参加	2	3	1	5	1	12
新婚旅行	3	2	0	1	0	6
大会・研修	0	0	0	1	0	1
その他	4	2	2	18	0	26
観光	25.2%	16.6%	16.0%	42.3%	0.0%	100%
戦跡地参拝	40.0%	10.0%	10.0%	40.0%	0.0%	100%
商用・社用	0.0%	0.0%	0.0%	92.9%	7.1%	100%
公用	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
観光兼用務	14.3%	28.6%	0.0%	57.1%	0.0%	100%
マリンレジャー	25.0%	18.8%	6.3%	50.0%	0.0%	100%
ゴルフ	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	100%
祭り・イベント	16.7%	25.0%	8.3%	41.7%	8.3%	100%
新婚旅行	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
その他	15.4%	7.7%	7.7%	69.2%	0.0%	100%

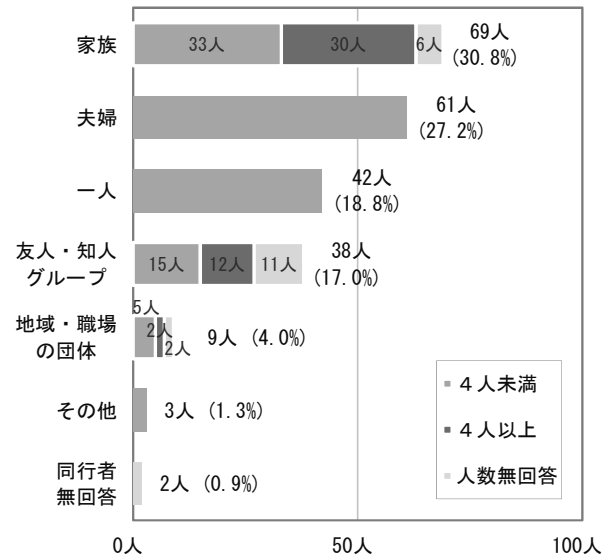


8. 同行者

同行者を回答の多い順から並び替えると、「家族」が最も多く、次いで「夫婦」「一人」「知人・友人グループ」「地域・職場の団体」「その他」の順となっている。

図表Ⅳ－8－1 同行者別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
家族	69人 (30.8%)
夫婦	61人 (27.2%)
一人	42人 (18.8%)
友人・知人グループ	38人 (17.0%)
地域・職場の団体	9人 (4.0%)
その他	3人 (1.3%)
同行者無回答	2人 (0.9%)
合 計	224人 (100%)



その他の主な内容

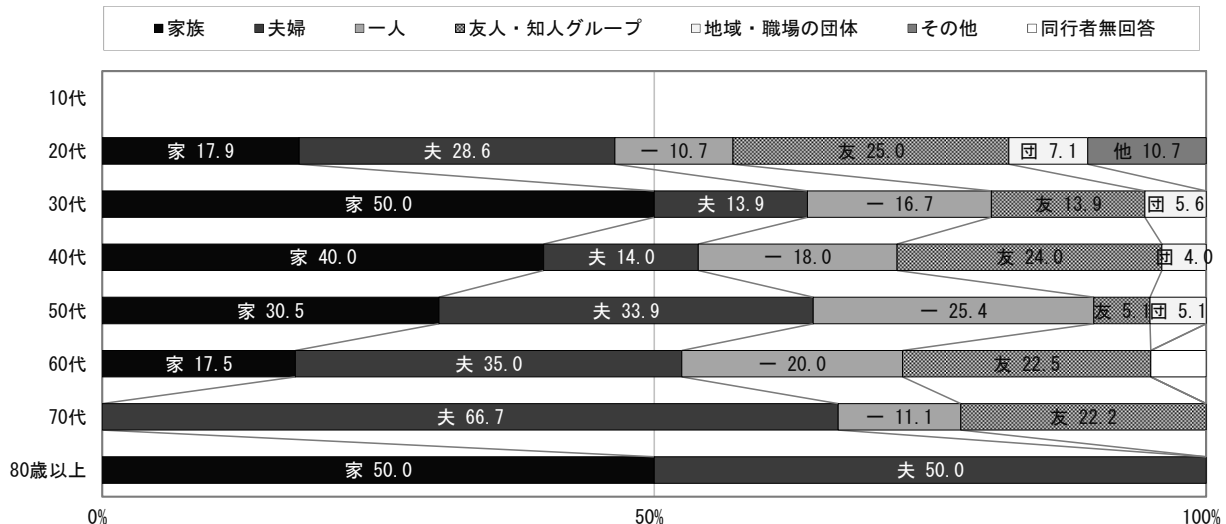
恋人（2名）

無回答

図表Ⅳ－8－2 年代・同行者別回答者数（複数回答有）

単位：人

選択項目 回答者属性	家族	夫婦	一人	友人・知人グループ	地域・職場の団体	その他	同行者無回答	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	5	8	3	7	2	3	0	28
30代	18	5	6	5	2	0	0	36
40代	20	7	9	12	2	0	0	50
50代	18	20	15	3	3	0	0	59
60代	7	14	8	9	0	0	2	40
70代	0	6	1	2	0	0	0	9
80歳以上	1	1	0	0	0	0	0	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	17.9%	28.6%	10.7%	25.0%	7.1%	10.7%	0.0%	100%
30代	50.0%	13.9%	16.7%	13.9%	5.6%	0.0%	0.0%	100%
40代	40.0%	14.0%	18.0%	24.0%	4.0%	0.0%	0.0%	100%
50代	30.5%	33.9%	25.4%	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	100%
60代	17.5%	35.0%	20.0%	22.5%	0.0%	0.0%	5.0%	100%
70代	0.0%	66.7%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
80歳以上	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

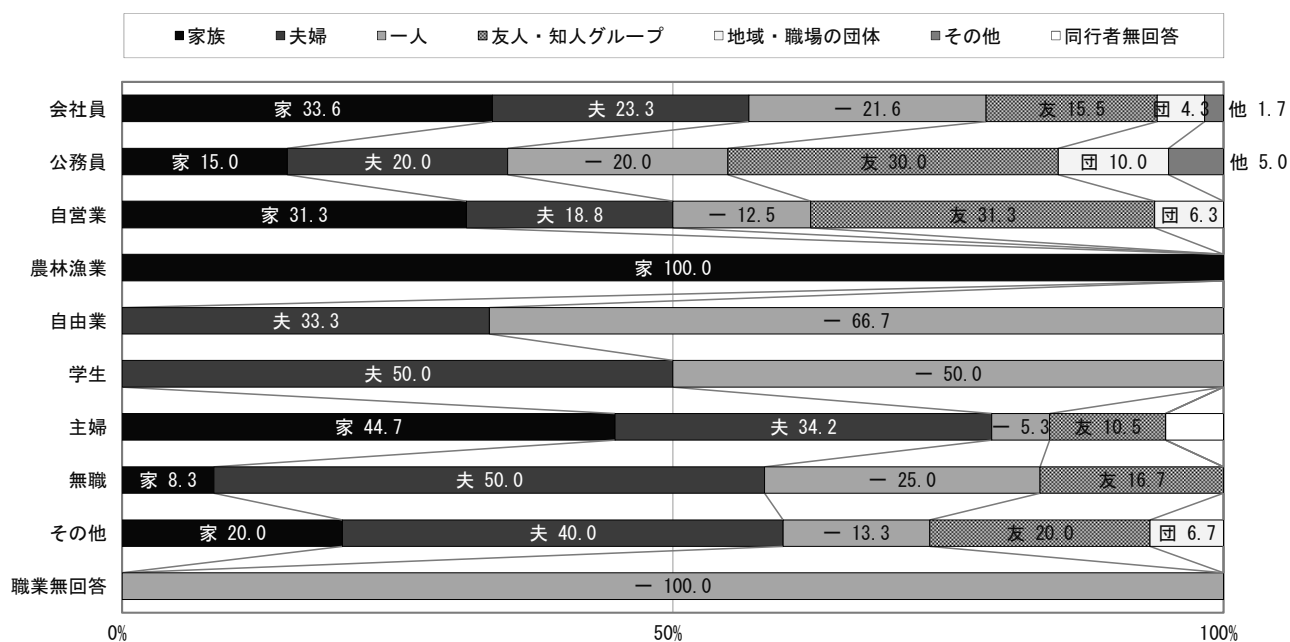


同行者を回答の多い順から職業別でみると、「夫婦」「家族」を合わせた割合は主婦が最も高く、「友人・知人グループ」と回答した割合は、自営業、公務員が高くなっている。

図表Ⅳ－８－３ 職業・同行者別 回答者数（複数回答有）

単位(人)

選択項目 回答者属性	家族	夫婦	一人	友人・知人グループ	地域・職場の団体	その他	同行者無回答	総計
会社員	39	27	25	18	5	2	0	116
公務員	3	4	4	6	2	1	0	20
自営業	5	3	2	5	1	0	0	16
農林漁業	1	0	0	0	0	0	0	1
自由業	0	1	2	0	0	0	0	3
学生	0	1	1	0	0	0	0	2
主婦	17	13	2	4	0	0	2	38
無職	1	6	3	2	0	0	0	12
その他	3	6	2	3	1	0	0	15
職業無回答	0	0	1	0	0	0	0	1
会社員	33.6%	23.3%	21.6%	15.5%	4.3%	1.7%	0.0%	100%
公務員	15.0%	20.0%	20.0%	30.0%	10.0%	5.0%	0.0%	100%
自営業	31.3%	18.8%	12.5%	31.3%	6.3%	0.0%	0.0%	100%
農林漁業	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
自由業	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
学生	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
主婦	44.7%	34.2%	5.3%	10.5%	0.0%	0.0%	5.3%	100%
無職	8.3%	50.0%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	20.0%	40.0%	13.3%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	100%
職業無回答	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

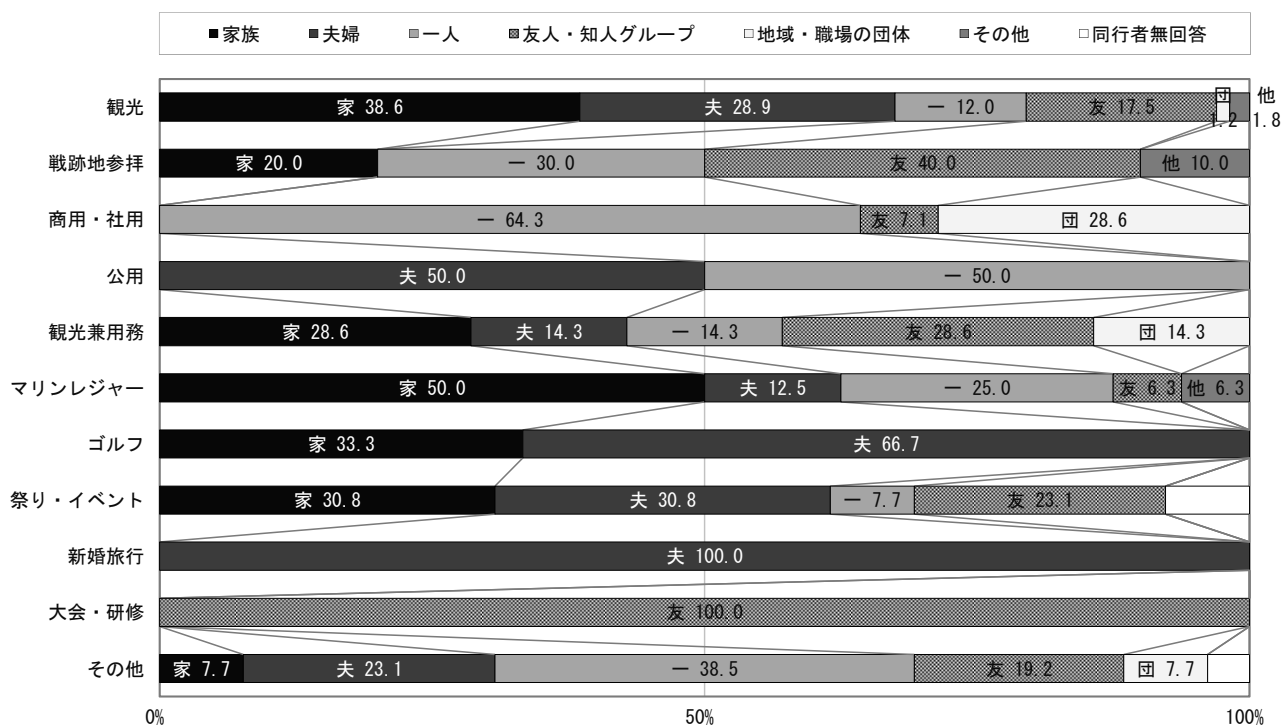


同行者を回答の多い順から来県目的別でみると、「家族」と回答した割合は、マリンレジャー、観光目的が高く、「夫婦」と回答した割合は、ゴルフや祭り・イベントの見物・参加目的が高い。「一人」と回答した割合は、商用・社用、公用や戦跡地参拝、マリンレジャー目的が高くなっている。

図表Ⅳ－8－4 来県目的・同行者別回答者数（複数回答有）

単位(人)

回答者属性 \ 選択項目	家族	夫婦	一人	友人・知人グループ	の地域・職場の団体	その他	無同行回答者	総計
観光	64	48	20	29	2	3	0	166
戦跡地参拝	2	0	3	4	0	1	0	10
商用・社用	0	0	9	1	4	0	0	14
公用	0	1	1	0	0	0	0	2
観光兼用務	2	1	1	2	1	0	0	7
マリンレジャー	8	2	4	1	0	1	0	16
ゴルフ	1	2	0	0	0	0	0	3
祭り・イベントの見物・参加	4	4	1	3	0	0	1	13
新婚旅行	0	6	0	0	0	0	0	6
大会・研修	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	2	6	10	5	2	0	1	26
観光	38.6%	28.9%	12.0%	17.5%	1.2%	1.8%	0.0%	100%
戦跡地参拝	20.0%	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	100%
商用・社用	0.0%	0.0%	64.3%	7.1%	28.6%	0.0%	0.0%	100%
公用	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	100%
マリンレジャー	50.0%	12.5%	25.0%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	100%
ゴルフ	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	30.8%	30.8%	7.7%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	100%
新婚旅行	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	7.7%	23.1%	38.5%	19.2%	7.7%	0.0%	3.8%	100%

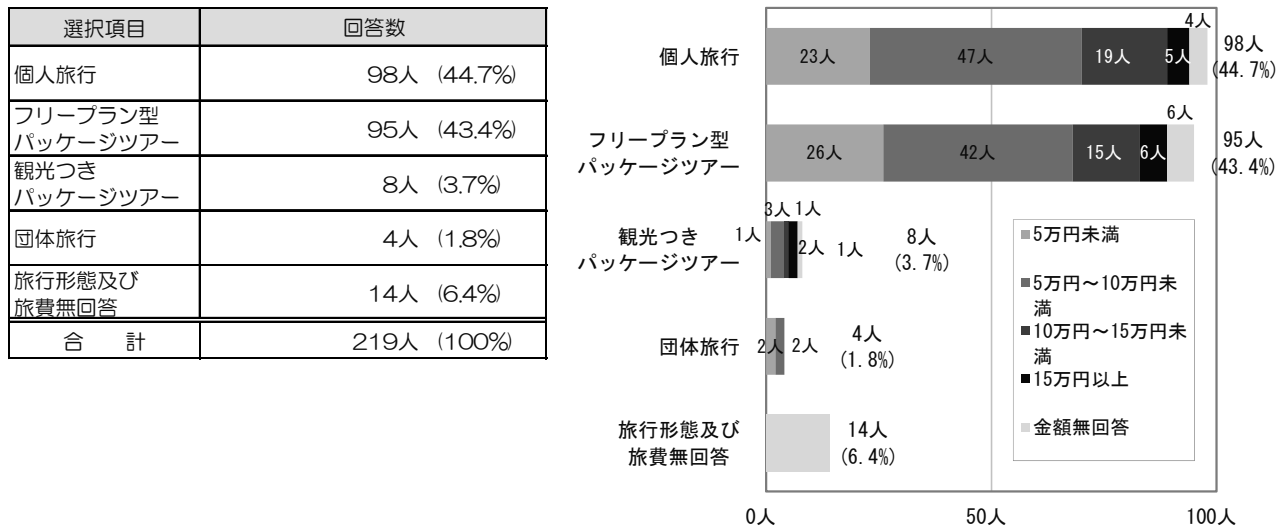


9. 旅行形態及び旅費の総額

旅行形態を回答の多い順から並び替えると、「個人旅行」が最も多く、次いで「フリープラン型パッケージツアー」、「観光つきパッケージツアー」「団体旅行」の順となっている。一人当たりの旅費の総額を5万円単位で区切ると、5万円～10万円未満と回答した割合が最も高くなっている。

回答の多かった「個人旅行」「フリープラン型パッケージツアー」における一人当たりの旅費の総額を年代別でみると、40代は両形態においても「15万円以上」と回答した割合が高くなっている。

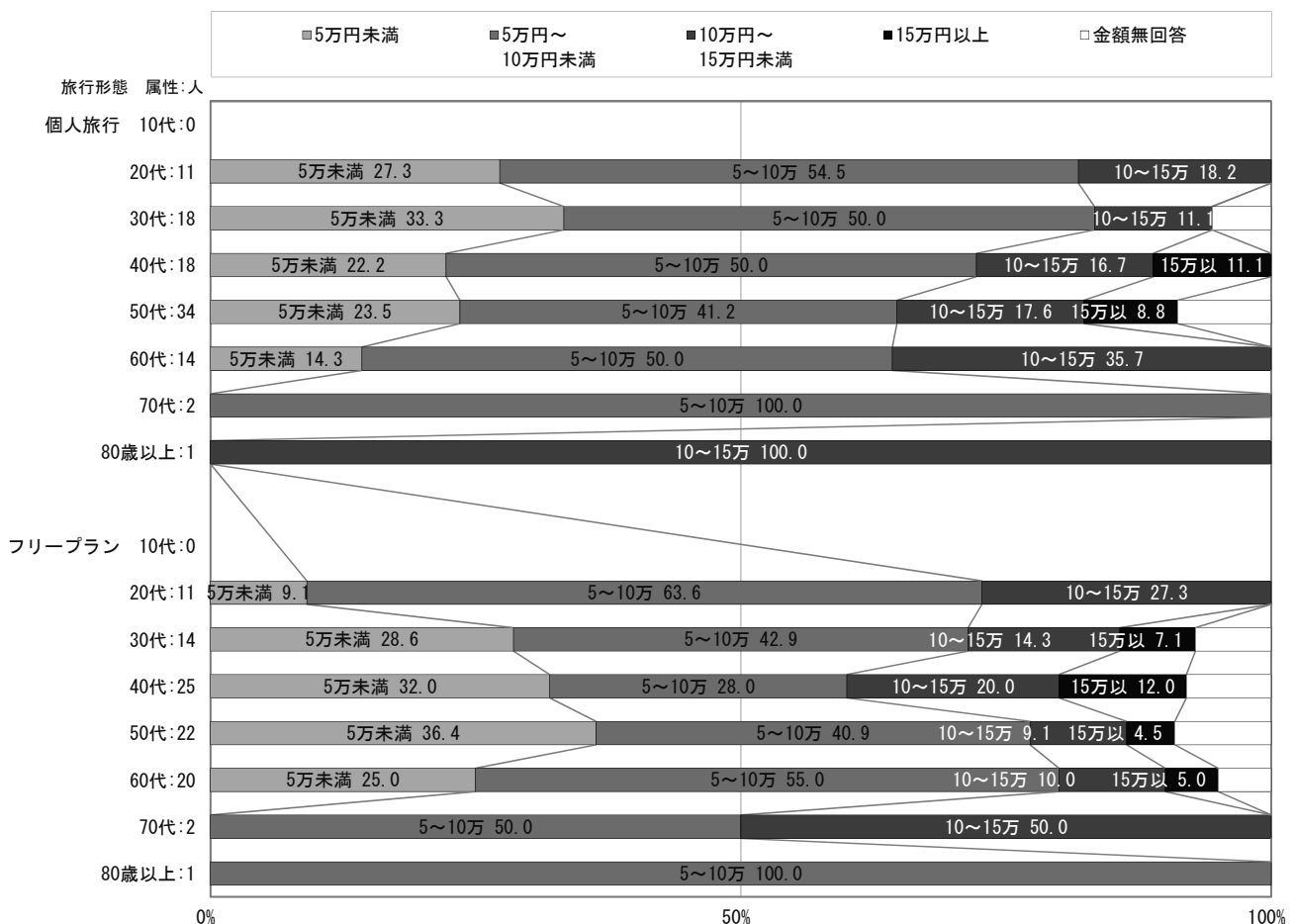
図表Ⅳ－9－1 旅行形態及び旅費の総額別回答者数



図表Ⅳ－9－2 年代・旅行形態及び旅費の総額別

(個人旅行、フリープラン型パッケージツアーのみ) 回答者数

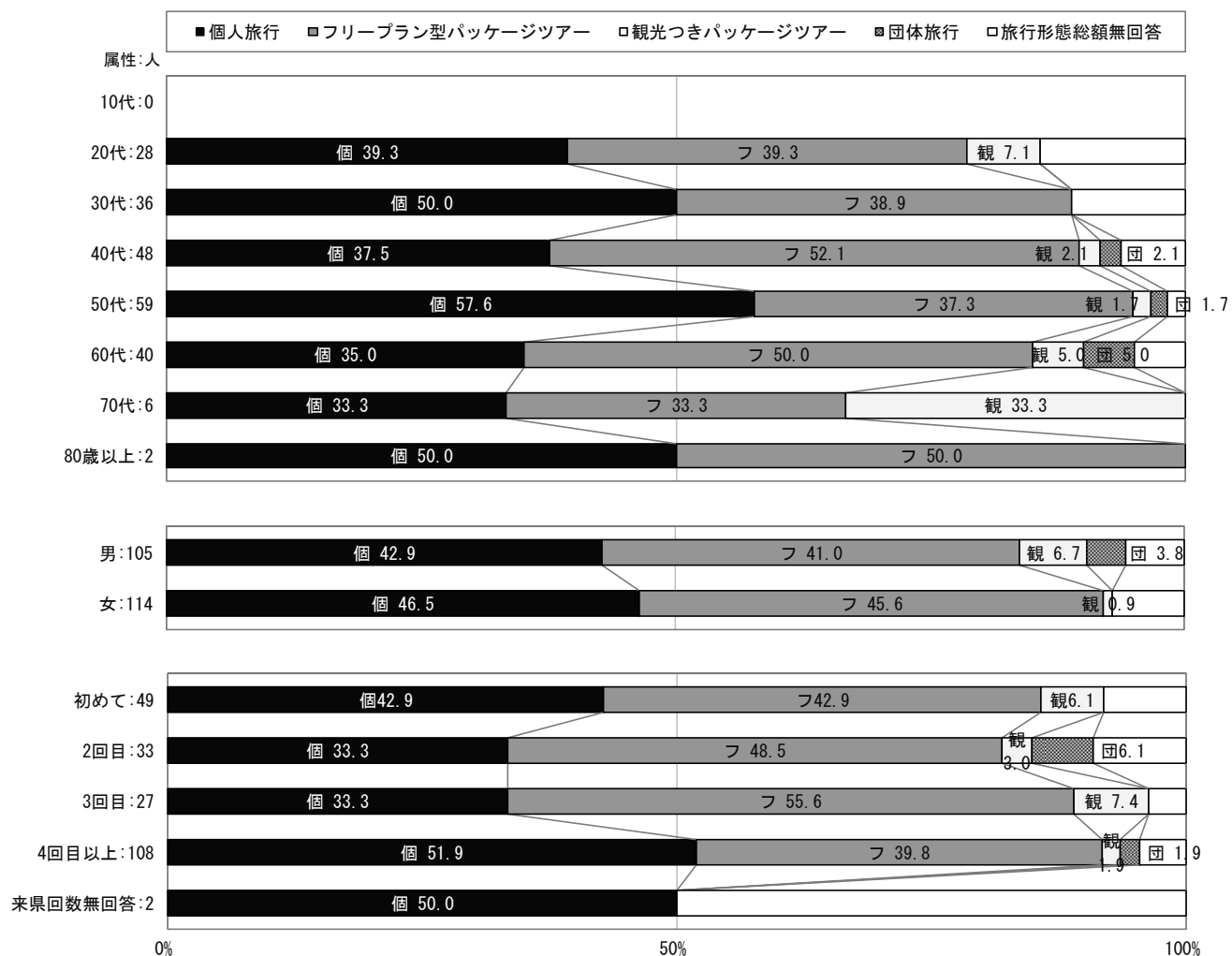
※下記グラフについては、回答数の多い「個人旅行」「フリープラン型パッケージツアー」のみ掲載する。



図表Ⅳ－9－3 年代／性別／来県回数・旅行形態及び旅費の総額別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	個人旅行	アケン フリー プラン 型 パッケージ ツアー	ツバ 観 光 つ き パ ケ ー ジ ツ ア ー	団体旅行	額 無 行 形 態 無 回 答 総	総 計
10代	0	0	0	0	0	0
20代	11	11	2	0	4	28
30代	18	14	0	0	4	36
40代	18	25	1	1	3	48
50代	34	22	1	1	1	59
60代	14	20	2	2	2	40
70代	2	2	2	0	0	6
80歳以上	1	1	0	0	0	2
男	45	43	7	4	6	105
女	53	52	1	0	8	114
初めて	21	21	3	0	4	49
2回目	11	16	1	2	3	33
3回目	9	15	2	0	1	27
4回目以上	56	43	2	2	5	108
来県回数無回答	1	0	0	0	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	39.3%	39.3%	7.1%	0.0%	14.3%	100%
30代	50.0%	38.9%	0.0%	0.0%	11.1%	100%
40代	37.5%	52.1%	2.1%	2.1%	6.3%	100%
50代	57.6%	37.3%	1.7%	1.7%	1.7%	100%
60代	35.0%	50.0%	5.0%	5.0%	5.0%	100%
70代	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	100%
80歳以上	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
男	42.9%	41.0%	6.7%	3.8%	5.7%	100%
女	46.5%	45.6%	0.9%	0.0%	7.0%	100%
初めて	42.9%	42.9%	6.1%	0.0%	8.2%	100%
2回目	33.3%	48.5%	3.0%	6.1%	9.1%	100%
3回目	33.3%	55.6%	7.4%	0.0%	3.7%	100%
4回目以上	51.9%	39.8%	1.9%	1.9%	4.6%	100%
来県回数無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%



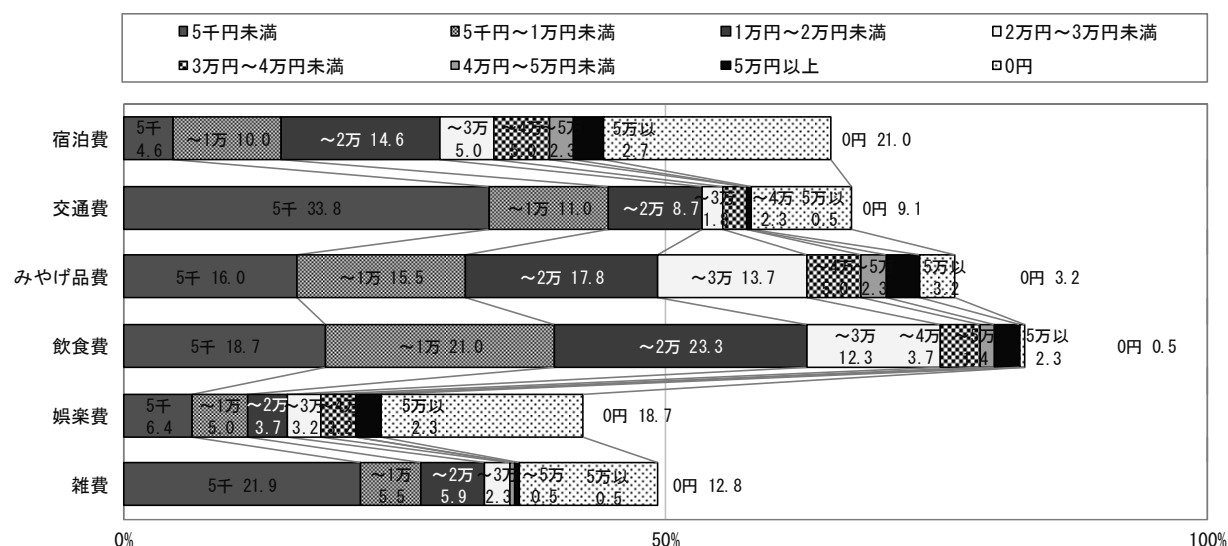
10. 那覇市内だけで支出した一人当りの費用

那覇市内だけで支出した一人当りの費用を6費目挙げ、金額を区切り「0円」「無回答」を除く回答者の割合をみると、宿泊費、みやげ品費、飲食費については「1万円～2万円未満」が最も多く、交通費、娯楽費、雑費については「5千円未満」が最も多くなっている。

図表Ⅳ－10－1 那覇市内だけで支出した一人当りの費用別回答者数

単位(人)

選択項目	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	0円	無回答	回答数
宿泊費	10	22	32	11	11	5	6	46	76	219
交通費	74	24	19	4	5	0	1	20	72	219
みやげ品費	35	34	39	30	11	5	7	7	51	219
飲食費	41	46	51	27	8	3	5	1	37	219
娯楽費	14	11	8	7	7	0	5	41	126	219
雑費	48	12	13	5	0	1	1	28	111	219
宿泊費	4.6%	10.0%	14.6%	5.0%	5.0%	2.3%	2.7%	21.0%	34.7%	100%
交通費	33.8%	11.0%	8.7%	1.8%	2.3%	0.0%	0.5%	9.1%	32.9%	100%
みやげ品費	16.0%	15.5%	17.8%	13.7%	5.0%	2.3%	3.2%	3.2%	23.3%	100%
飲食費	18.7%	21.0%	23.3%	12.3%	3.7%	1.4%	2.3%	0.5%	16.9%	100%
娯楽費	6.4%	5.0%	3.7%	3.2%	3.2%	0.0%	2.3%	18.7%	57.5%	100%
雑費	21.9%	5.5%	5.9%	2.3%	0.0%	0.5%	0.5%	12.8%	50.7%	100%



那覇市内だけで支出した一人当りの平均費用については、各費目の「0円」「無回答」を除く合計金額を有効宿泊数・回答人数で除して算出した結果、以下のとおりとなった。

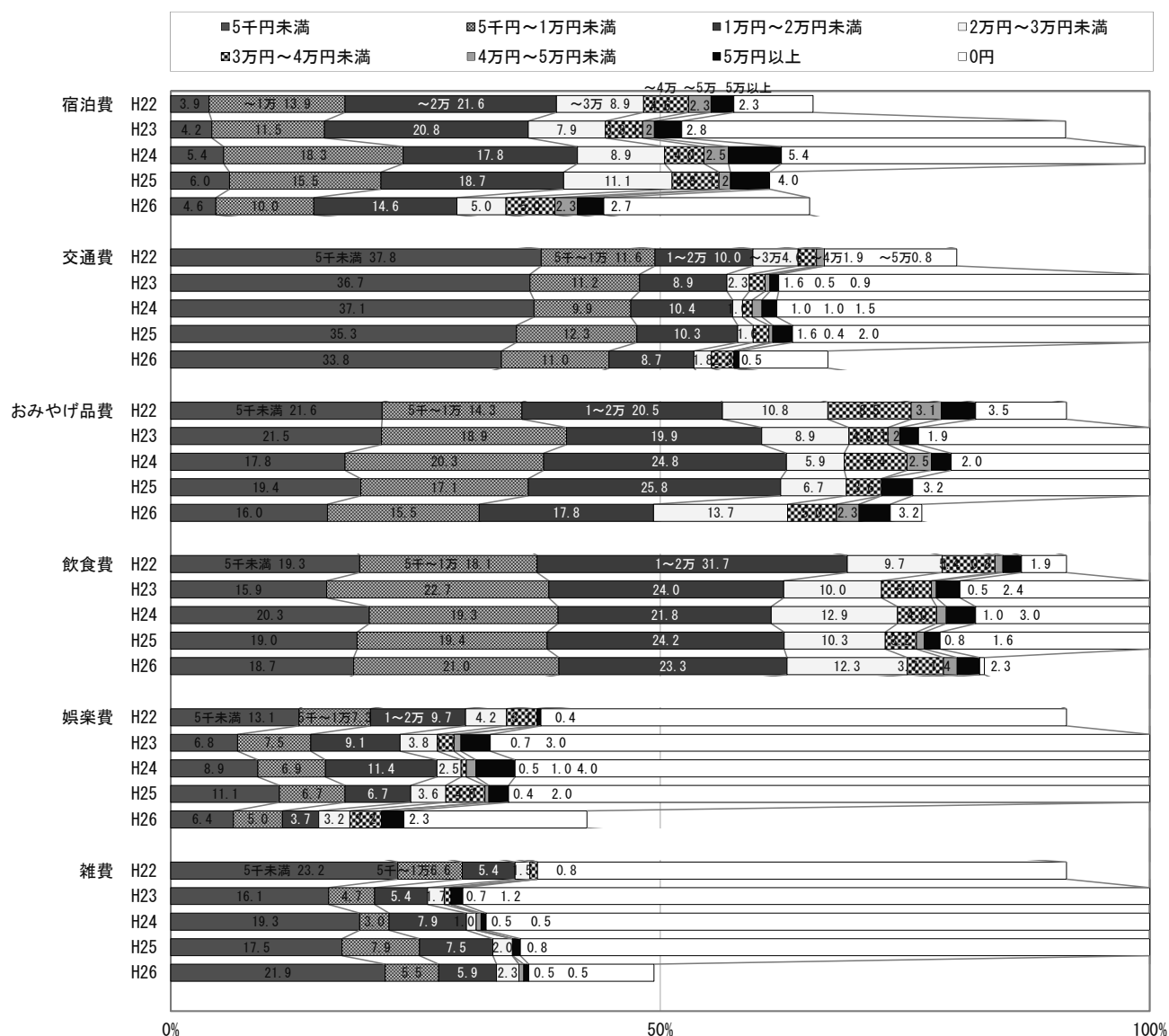
一人当りの平均費用が最も大きかったのが娯楽費の18,425円で、次いでみやげ品費の16,770円、飲食費の12,455円の順となっている。

宿 泊 費	1,990,330 円 ÷ 284 泊	= 7,008 円/人泊
交 通 費	814,668 円 ÷ 127 人	= 6,415 円/人
みやげ品費	2,700,000 円 ÷ 161 人	= 16,770 円/人
飲 食 費	2,254,319 円 ÷ 181 人	= 12,455 円/人
娯 楽 費	958,120 円 ÷ 52 人	= 18,425 円/人
雑 費	545,400 円 ÷ 80 人	= 6,818 円/人

図表Ⅳ－10－2 那覇市内だけで支出した一人当りの費用別回答者数推移

単位(%)

選択項目 費目・年度	5 千 円 未 満	万 5 円 千 未 円 満 1	万 1 円 万 未 円 満 2	万 2 円 万 未 円 満 3	万 3 円 万 未 円 満 4	万 4 円 万 未 円 満 5	5 万 円 以 上	0 円	無 回 答
宿泊費 H22	3.9	13.9	21.6	8.9	4.6	2.3	2.3	8.1	34.4
H23	4.2	11.5	20.8	7.9	3.8	1.2	2.8	39.2	8.6
H24	5.4	18.3	17.8	8.9	4.0	2.5	5.4	37.1	0.5
H25	6.0	15.5	18.7	11.1	4.8	1.2	4.0	0.0	38.9
H26	4.6	10.0	14.6	5.0	5.0	2.3	2.7	21.0	34.7
交通費 H22	37.8	11.6	10.0	4.6	1.9	0.8	0.0	13.5	19.7
H23	36.7	11.2	8.9	2.3	1.6	0.5	0.9	37.9	0.0
H24	37.1	9.9	10.4	1.0	1.0	1.0	1.5	38.1	0.0
H25	35.3	12.3	10.3	1.6	1.6	0.4	2.0	36.5	0.0
H26	33.8	11.0	8.7	1.8	2.3	0.0	0.5	9.1	32.9
おみやげ品費 H22	21.6	14.3	20.5	10.8	8.5	3.1	3.5	9.3	8.5
H23	21.5	18.9	19.9	8.9	4.0	1.2	1.9	23.6	0.0
H24	17.8	20.3	24.8	5.9	6.4	2.5	2.0	20.3	0.0
H25	19.4	17.1	25.8	6.7	3.6	0.0	3.2	24.2	0.0
H26	16.0	15.5	17.8	13.7	5.0	2.3	3.2	3.2	23.3
飲食費 H22	19.3	18.1	31.7	9.7	5.4	0.8	1.9	4.6	8.5
H23	15.9	22.7	24.0	10.0	5.1	0.5	2.4	19.4	0.0
H24	20.3	19.3	21.8	12.9	4.0	1.0	3.0	17.8	0.0
H25	19.0	19.4	24.2	10.3	3.2	0.8	1.6	21.4	0.0
H26	18.7	21.0	23.3	12.3	3.7	1.4	2.3	0.5	16.9
娯楽費 H22	13.1	7.3	9.7	4.2	3.1	0.0	0.4	53.7	8.5
H23	6.8	7.5	9.1	3.8	1.7	0.7	3.0	67.3	0.0
H24	8.9	6.9	11.4	2.5	0.5	1.0	4.0	64.9	0.0
H25	11.1	6.7	6.7	3.6	4.0	0.4	2.0	65.5	0.0
H26	6.4	5.0	3.7	3.2	3.2	0.0	2.3	18.7	57.5
雑費 H22	23.2	6.6	5.4	1.5	0.8	0.0	0.0	54.1	8.5
H23	16.1	4.7	5.4	1.7	0.7	0.0	1.2	70.1	0.0
H24	19.3	3.0	7.9	1.0	0.0	0.5	0.5	67.8	0.0
H25	17.5	7.9	7.5	2.0	0.0	0.0	0.8	64.3	0.0
H26	21.9	5.5	5.9	2.3	0.0	0.5	0.5	12.8	50.7



図表Ⅳ-10-3 年代・那覇市内だけで支出した一人当りの費用別回答者数 単位 上段:(人)、下段:(%)

☐ 5千円未満
 ☐ 5千円～1万円未満
 ☐ 1万円～2万円未満
 ☐ 2万円～3万円未満
☐ 3万円～4万円未満
 ☐ 4万円～5万円未満
 ☐ 5万円以上
 ☐ 0円



前項同様、4 費目の割合を、来県回数別で 3 万円以上支出した割合をみると、「宿泊費」「交通費」「みやげ品費」については、初めてと回答した割合が最も高くなっている。

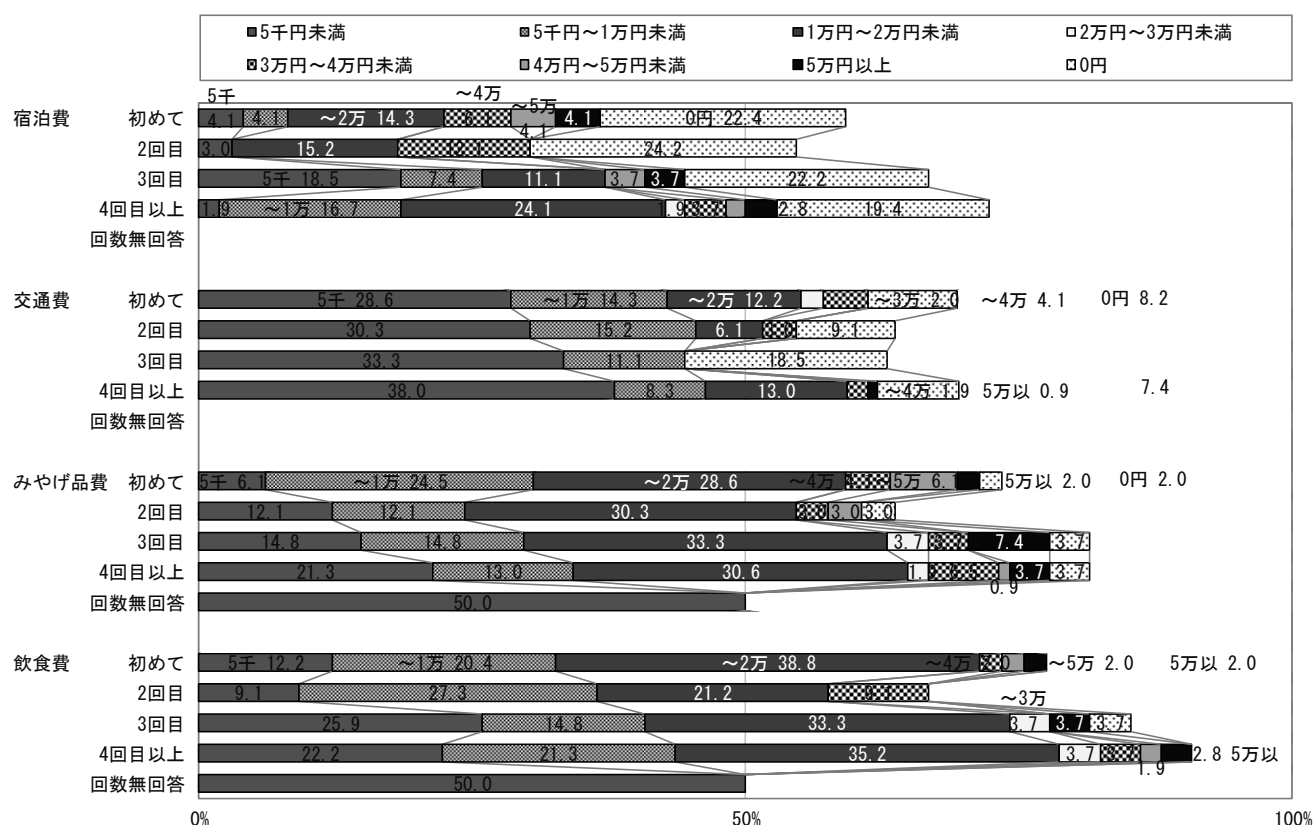
「飲食費」については、2 回目、4 回目以上、初めて、3 回目の順となっており、比較的複数回来県している回答者の支出額が大きくなっている。

那覇市内だけで支出した一人当りの費用で、「宿泊費：0 円」はパッケージに含まれている費用と捉えると、初めて～4 回目以上で約 2 割の回答者はホテルパック等のパッケージを利用しているものと考えられる。

図表Ⅳ－10－4 来県回数・那覇市内だけで支出した一人当りの費用別回答者数

単位 上段：(人)、下段：(%)

選択項目	宿泊費 回答数：219人													交通費 回答数：219人													みやげ品費 回答数：219人													飲食費 回答数：219人												
	5円未満	5円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円～9万円未満	9万円～10万円未満	10万円以上	無回答	5円未満	5円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円～9万円未満	9万円～10万円未満	10万円以上	無回答	5円未満	5円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円～9万円未満	9万円～10万円未満	10万円以上	無回答	5円未満	5円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円～9万円未満	9万円～10万円未満	10万円以上	無回答
回答者属性	総計																																																			
初めて	49	2	2	7	0	3	2	2	11	20	14	7	6	1	2	0	0	4	15	3	12	14	0	2	3	1	1	13	6	10	19	0	1	1	1	1	0	11	6	10	19	0	1	1	1	0	11					
2回目	33	1	0	5	0	4	0	0	8	15	10	5	2	0	1	0	0	3	12	4	4	10	0	1	1	0	1	12	3	9	7	0	3	0	0	0	0	11	3	9	7	0	3	0	0	0	0	11				
3回目	27	5	2	3	0	0	1	1	6	9	9	3	0	0	0	0	0	5	10	4	4	9	1	1	0	2	1	5	7	4	9	1	0	0	0	1	1	4	7	4	9	1	0	0	1	1	4					
4回目以上	108	2	18	26	2	4	2	3	21	30	41	9	14	0	2	0	1	8	33	23	14	33	2	7	1	4	4	20	24	23	38	4	4	2	3	0	10	24	23	38	4	4	2	3	0	10						
来県回数無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1					
初めて	来県回数無回答	4.1	4.1	14.3	0.0	6.1	4.1	4.1	22.4	40.8	28.6	14.3	12.2	2.0	4.1	0.0	0.0	8.2	30.6	6.1	24.5	28.6	0.0	4.1	6.1	2.0	2.0	26.5	12.2	20.4	38.8	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	22.4	12.2	20.4	38.8	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	22.4						
2回目		3.0	0.0	15.2	0.0	12.1	0.0	0.0	24.2	45.5	30.3	15.2	6.1	0.0	3.0	0.0	0.0	9.1	36.4	12.1	12.1	30.3	0.0	3.0	3.0	0.0	3.0	36.4	9.1	27.3	21.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	33.3	3.0	0.0	0.0	0.0	33.3										
3回目		18.5	7.4	11.1	0.0	0.0	3.7	3.7	22.2	33.3	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5	37.0	14.8	14.8	33.3	3.7	3.7	0.0	7.4	3.7	18.5	25.9	14.8	33.3	3.7	0.0	0.0	3.7	3.7	14.8	25.9	14.8	33.3	3.7	0.0	0.0	3.7	3.7	14.8						
4回目以上		19	16.7	24.1	1.9	3.7	1.9	2.8	19.4	27.8	38.0	8.3	13.0	0.0	1.9	0.0	0.9	7.4	30.6	21.3	13.0	30.6	1.9	6.5	0.9	3.7	3.7	18.5	22.2	21.3	35.2	3.7	3.7	1.9	2.8	0.0	9.3	22.2	21.3	35.2	3.7	3.7	1.9	2.8	0.0	9.3						
来県回数無回答		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0							

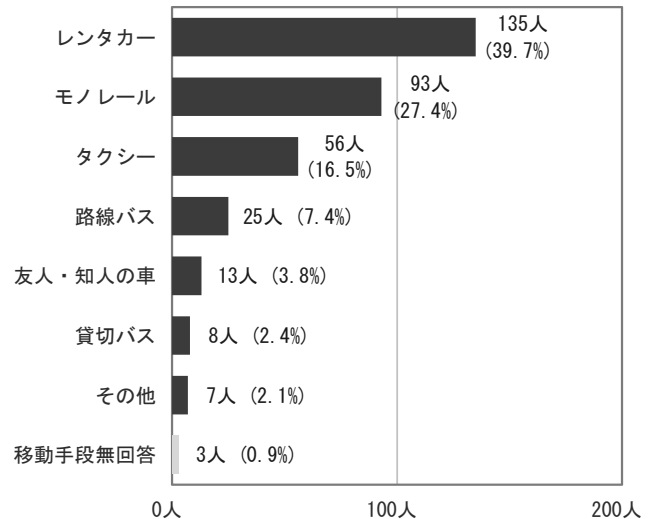


1 1. 沖縄本島内での移動手段

移動手段を回答の多い順から並び替えると、「レンタカー」の 39.7%が最も高く、次いで「モノレール」27.4%、「タクシー」16.5%、「路線バス」7.4%、「友人・知人の車」3.8%、「貸切バス」2.4%、「その他」2.1%の順となっている。

図表Ⅳ－11－1 沖縄本島内での移動手段別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
レンタカー	135人 (39.7%)
モノレール	93人 (27.4%)
タクシー	56人 (16.5%)
路線バス	25人 (7.4%)
友人・知人の車	13人 (3.8%)
貸切バス	8人 (2.4%)
その他	7人 (2.1%)
移動手段無回答	3人 (0.9%)
合 計	340人 (100%)



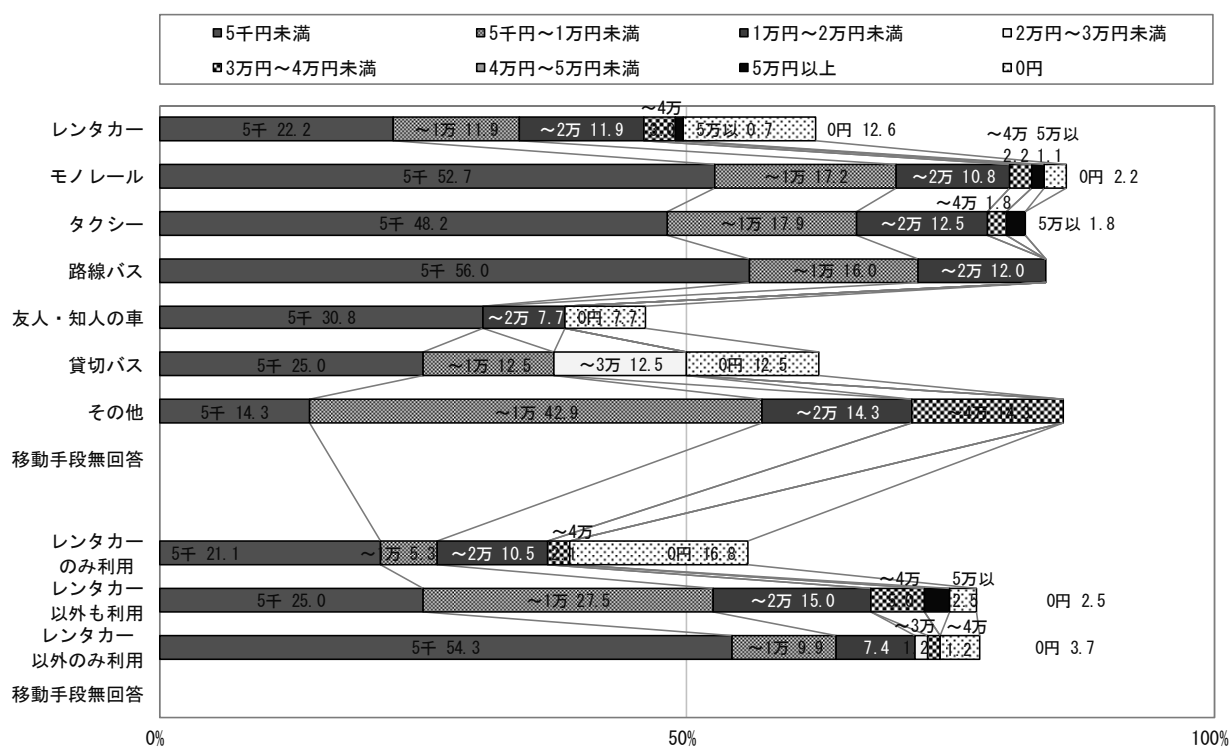
その他の主な内容

徒歩（2名）
 ダイビングショップの車
 レンタルバイク
 定期観光バス
 ゆいゆい号
 無回答

最も回答の多い「レンタカー」を、「レンタカーのみ利用」「レンタカー以外も利用」「レンタカー以外のみ利用」の項目に分け、那覇市内だけで支出した交通費別でみると、「レンタカー以外のみ利用」と回答した割合は、交通費 5 千円未満の割合が高く、3 万円以上支出した割合も低くなっている。

図表Ⅳ－11－2 沖縄本島内での移動手段・那覇市内だけで支出した一人当たりの交通費別回答者数
(複数回答有) 単位(人)

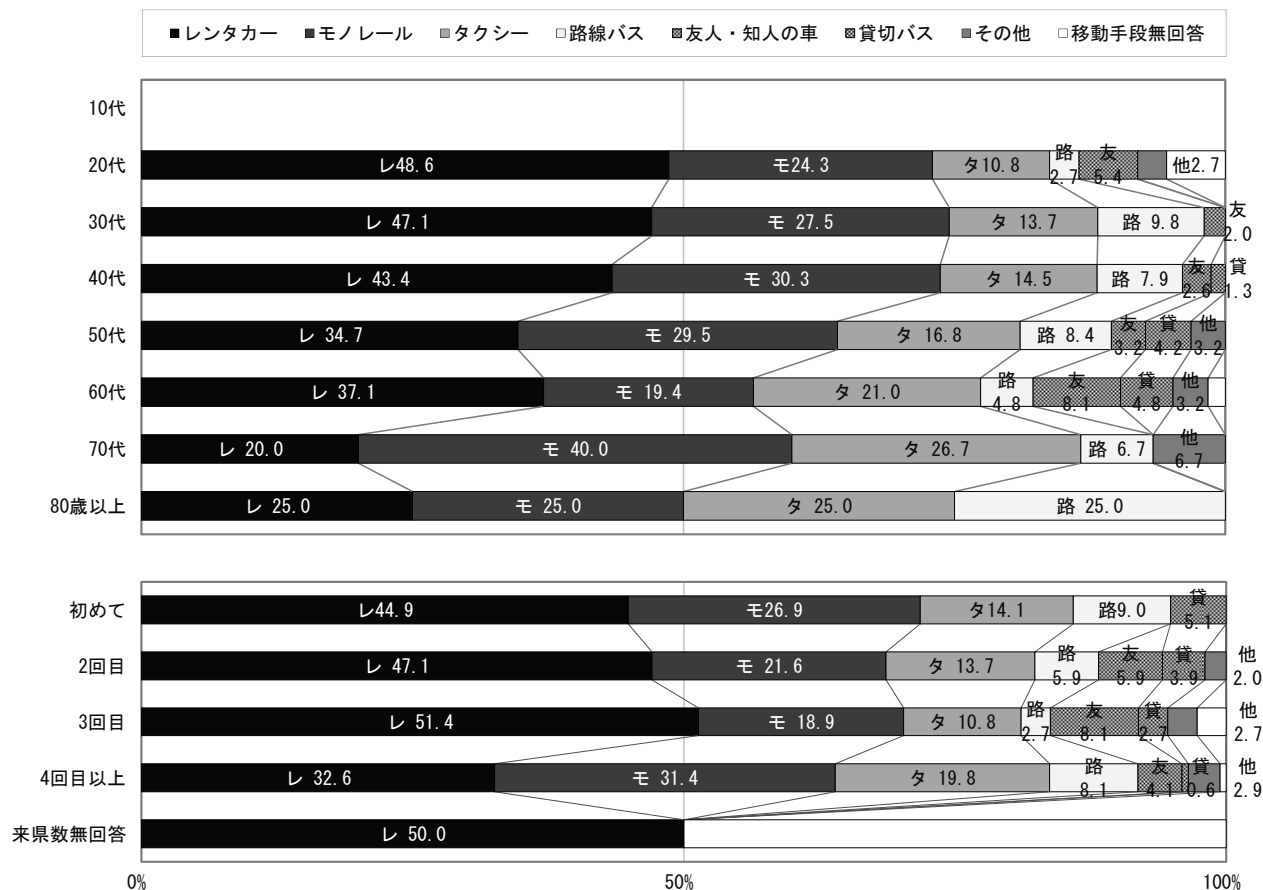
選択項目	5千円未満	5千円未満 5千円未満 1	1万円未満 1万円未満 2	2万円未満 2万円未満 3	3万円未満 3万円未満 4	4万円未満 4万円未満 5	5万円以上	0円	無回答	総計
回答者属性										
レンタカー	30	16	16	0	4	0	1	17	51	135
モノレール	49	16	10	0	2	0	1	2	13	93
タクシー	27	10	7	0	1	0	1	0	10	56
路線バス	14	4	3	0	0	0	0	0	4	25
友人・知人の車	4	0	1	0	0	0	0	1	7	13
貸切バス	2	1	0	1	0	0	0	1	3	8
その他	1	3	1	0	1	0	0	0	1	7
移動手段無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
レンタカーのみ利用	20	5	10	0	2	0	0	16	42	95
レンタカー以外も利用	10	11	6	0	2	0	1	1	9	40
レンタカー以外のみ利用	44	8	6	1	1	0	0	3	18	81
移動手段無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
レンタカー	22.2%	11.9%	11.9%	0.0%	3.0%	0.0%	0.7%	12.6%	37.8%	100%
モノレール	52.7%	17.2%	10.8%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	2.2%	14.0%	100%
タクシー	48.2%	17.9%	12.5%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	17.9%	100%
路線バス	56.0%	16.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%	100%
友人・知人の車	30.8%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	53.8%	100%
貸切バス	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	37.5%	100%
その他	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	100%
移動手段無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%
レンタカーのみ利用	21.1%	5.3%	10.5%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	16.8%	44.2%	100%
レンタカー以外も利用	25.0%	27.5%	15.0%	0.0%	5.0%	0.0%	2.5%	2.5%	22.5%	100%
レンタカー以外のみ利用	54.3%	9.9%	7.4%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	3.7%	22.2%	100%
移動手段無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%



回答者の移動手段を年代別、来県回数別でみると、来県回数が4回目以上で「レンタカー」の利用が低くなっている。理由としては、商用・社用、公用、観光兼用務を合わせた仕事目的の来県が、初めての来県では1.7%、2回目の来県では5.0%、4回目以上では14.3%と明らかに高くなっており、仕事目的では来訪場所がピンポイントで限られているため「モノレール」や「タクシー」での移動が多いのではないかと考えられる。

図表Ⅳ－11－3 年代／来県回数・沖縄本島内での移動手段別回答者数（複数回答有） 単位（人）

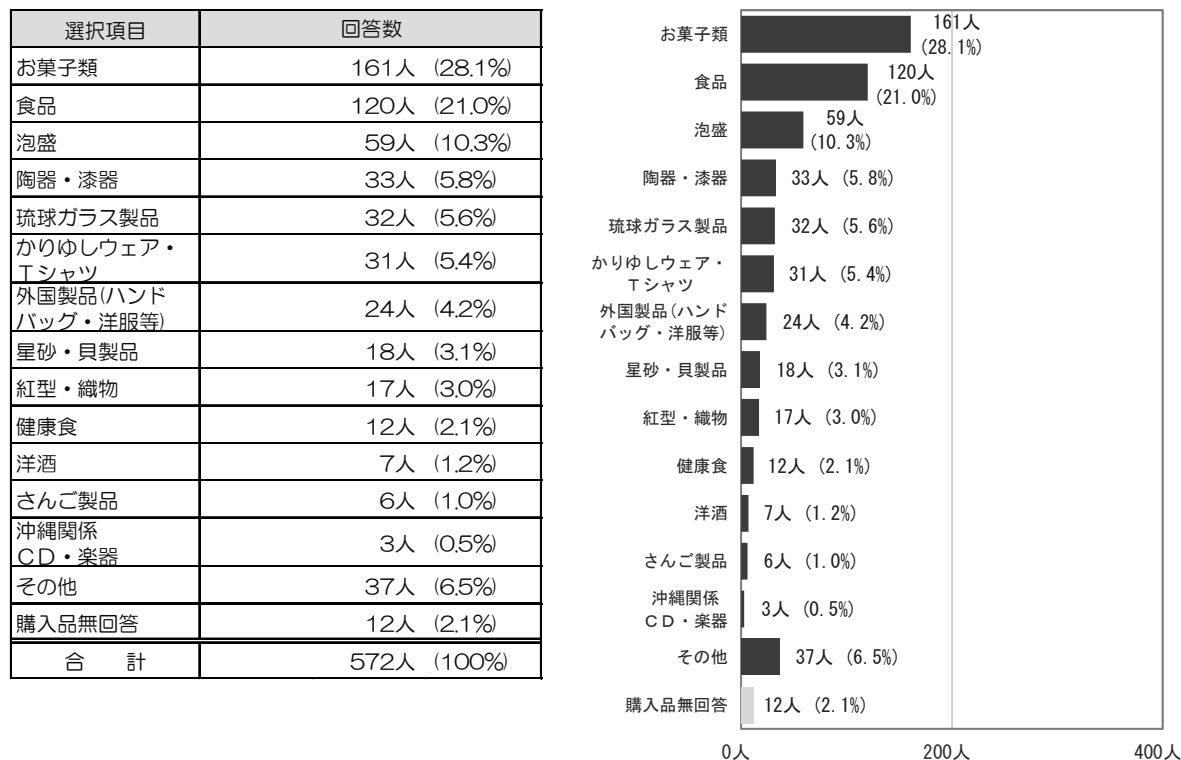
回答者属性	レンタカー	モノレール	タクシー	路線バス	の友人・知人	貸切バス	その他	移動手段無回答	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	18	9	4	1	2	0	1	2	37
30代	24	14	7	5	1	0	0	0	51
40代	33	23	11	6	2	1	0	0	76
50代	33	28	16	8	3	4	3	0	95
60代	23	12	13	3	5	3	2	1	62
70代	3	6	4	1	0	0	1	0	15
80歳以上	1	1	1	1	0	0	0	0	4
初めて	35	21	11	7	0	4	0	0	78
2回目	24	11	7	3	3	2	1	0	51
3回目	19	7	4	1	3	1	1	1	37
4回目以上	56	54	34	14	7	1	5	1	172
来県数無回答	1	0	0	0	0	0	0	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	48.6%	24.3%	10.8%	2.7%	5.4%	0.0%	2.7%	5.4%	100%
30代	47.1%	27.5%	13.7%	9.8%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
40代	43.4%	30.3%	14.5%	7.9%	2.6%	1.3%	0.0%	0.0%	100%
50代	34.7%	29.5%	16.8%	8.4%	3.2%	4.2%	3.2%	0.0%	100%
60代	37.1%	19.4%	21.0%	4.8%	8.1%	4.8%	3.2%	1.6%	100%
70代	20.0%	40.0%	26.7%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	100%
80歳以上	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
初めて	44.9%	26.9%	14.1%	9.0%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	100%
2回目	47.1%	21.6%	13.7%	5.9%	5.9%	3.9%	2.0%	0.0%	100%
3回目	51.4%	18.9%	10.8%	2.7%	8.1%	2.7%	2.7%	2.7%	100%
4回目以上	32.6%	31.4%	19.8%	8.1%	4.1%	0.6%	2.9%	0.6%	100%
来県数無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%



1 2. 那覇市内で購入したおみやげ品や商品

那覇市内で購入したおみやげ品や商品を「その他」を除く回答の多い順から並び替えると、「お菓子類」が最も多く、「食品」「泡盛」「陶器・漆器」「琉球ガラス製品」等と続く。その他の内容に関しても「お菓子類」や「食品」に関する記述が多く、沖縄のおみやげ品として多く購入されていることがうかがえる。

図表Ⅳ－12－1 那覇市内で購入したおみやげ品や商品別回答者数（複数回答有）



その他の主な内容

化粧品・香水（7名）

島らっきょう等郷土食品（6名）

オリオンビール・ビール（3名）

ストラップ・キーホルダー（2名）

謝花きっぱん。RyutyのCD

なし（2名）

雑貨・小物等（3名）

写真集

植物

輸入菓子

くつ

無回答（5名）

島ぞうり、シルバー製品

限定たばこ

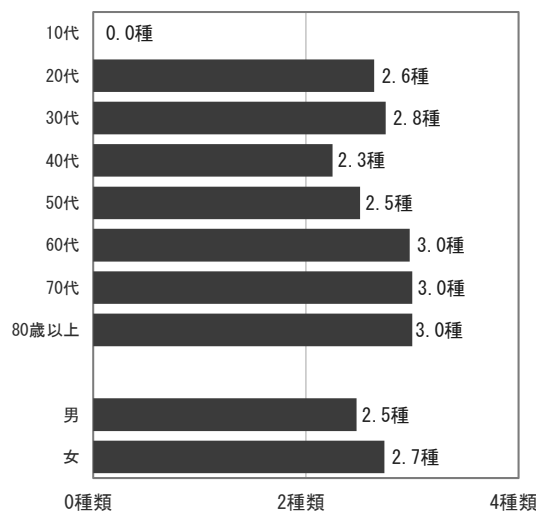
布製品

はし

図表Ⅳ－12－2 年代／性別・那覇市内で購入したおみやげ品や商品の種類別回答者数（複数回答有）

本設問は複数回答となっており、年代別、性別で那覇市内で購入したおみやげ品や商品の回答数を、それぞれの属性の人数で除して、何種類のおみやげ品や商品を購入しているか算出した。

購入した種類が多かったのは、年代別では、60代、70代、80代が3.0種類で同数となっており、性別では女性が2.7種類と多くなっている。



回答者の那覇市内で購入したおみやげ品や商品を年代別、性別、来県回数別でみると、「お菓子類」「食品」はすべての属性において割合が高く、「かりゆしウェア・Tシャツ」「健康食」は比較的年代に比例して割合が高くなっている。

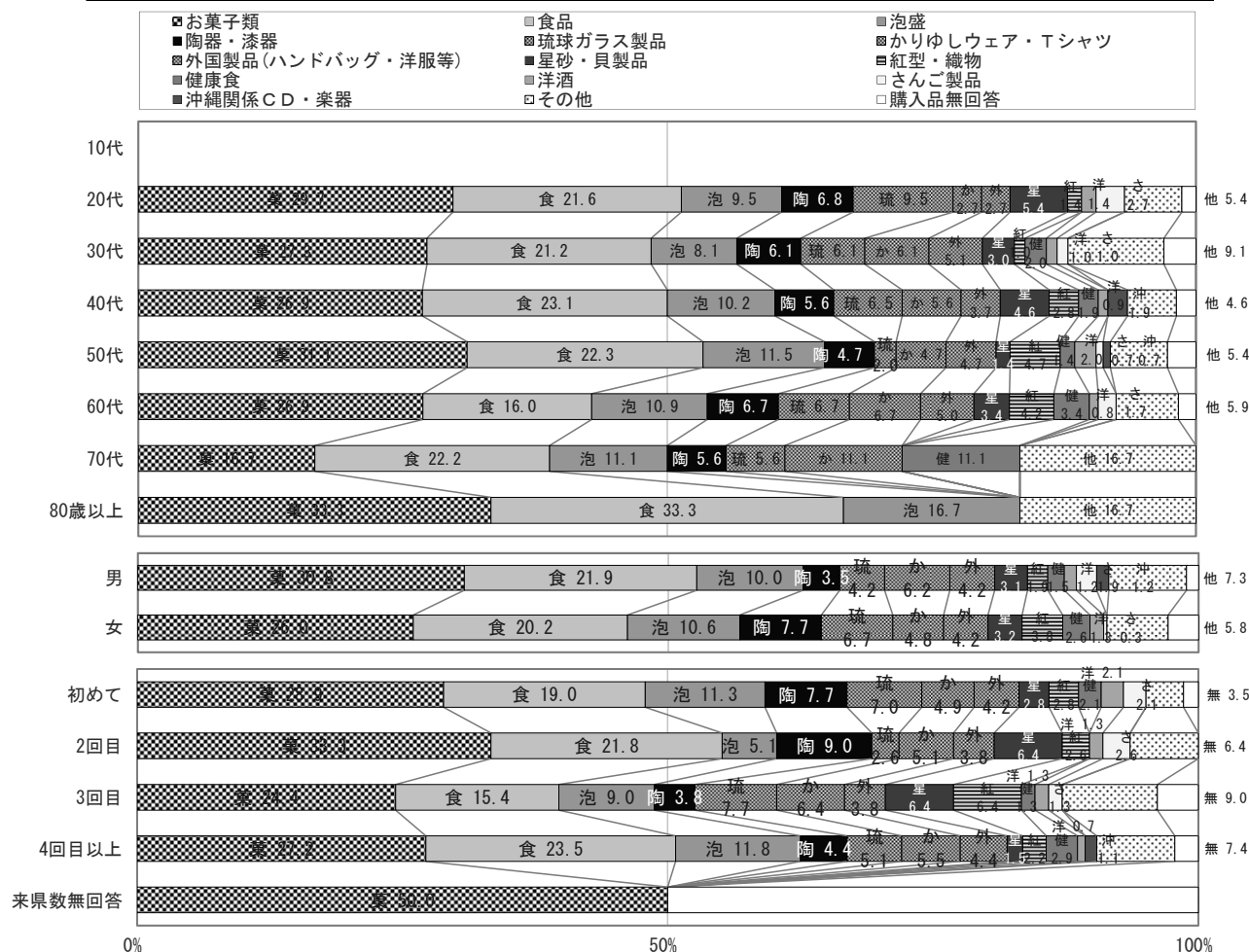
性別でみると、「お菓子類」「食品」の割合は男性が高く、「陶器・漆器」「琉球ガラス製品」「健康食」等の割合は女性が高くなっている。

図表Ⅳ－12－3 年代／性別／来県回数・那覇市内で購入したおみやげ品や商品別回答者数

(複数回答有)

単位(人)

選択項目 回答者属性	お菓子類	食品	泡盛	陶器・漆器	琉球ガラス製品	かりゆしウェア・Tシャツ	洋服等	外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	星砂・貝製品	紅型・織物	健康食	洋酒	さんご製品	沖縄関係CD・楽器	その他	購入品無回答	計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	22	16	7	5	7	2	2	4	1	1	0	1	2	0	4	1	74
30代	27	21	8	6	6	6	5	3	1	2	1	1	1	0	9	3	99
40代	29	25	11	6	7	7	4	5	3	2	1	1	0	2	5	2	108
50代	46	33	17	7	3	7	7	2	7	2	3	3	1	1	8	4	148
60代	32	19	13	8	8	8	6	4	5	4	1	2	0	0	7	2	119
70代	3	4	2	1	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	3	0	18
80歳以上	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
男	80	57	26	9	11	16	11	8	5	4	3	5	3	3	19	3	260
女	81	63	33	24	21	15	13	10	12	8	4	1	0	0	18	9	312
初めて	41	27	16	11	10	7	6	4	4	3	3	3	3	0	5	2	142
2回目	26	17	4	7	2	4	3	5	2	0	1	2	0	0	5	0	78
3回目	19	12	7	3	6	5	3	5	5	1	1	1	0	0	7	3	78
4回目以上	74	64	32	12	14	15	12	4	6	8	2	0	0	3	20	6	272
来県数無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	29.7%	21.6%	9.5%	6.8%	9.5%	2.7%	2.7%	5.4%	1.4%	0.0%	1.4%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%	1.4%	100%
30代	27.3%	21.2%	8.1%	6.1%	6.1%	6.1%	5.1%	3.0%	1.0%	2.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	9.1%	3.0%	100%
40代	26.9%	23.1%	10.2%	5.6%	6.5%	5.6%	3.7%	4.6%	2.8%	1.9%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	4.6%	1.9%	100%
50代	31.1%	22.3%	11.5%	4.7%	2.0%	4.7%	4.7%	1.4%	4.7%	1.4%	2.0%	0.7%	0.7%	0.7%	5.4%	2.7%	100%
60代	26.9%	16.0%	10.9%	6.7%	6.7%	5.0%	3.4%	4.2%	3.4%	0.8%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	1.7%	100%
70代	16.7%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100%
80歳以上	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100%
男	30.8%	21.9%	10.0%	3.5%	4.2%	6.2%	3.1%	1.9%	1.5%	1.2%	1.2%	1.9%	1.2%	1.2%	7.3%	1.2%	100%
女	26.0%	20.2%	10.6%	7.7%	6.7%	4.8%	4.2%	3.2%	3.8%	2.6%	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	5.8%	2.9%	100%
初めて	28.9%	19.0%	11.3%	7.7%	7.0%	4.9%	4.2%	2.8%	2.8%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%	3.5%	1.4%	100%
2回目	33.3%	21.8%	5.1%	9.0%	2.6%	5.1%	3.8%	6.4%	2.6%	0.0%	1.3%	2.6%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	100%
3回目	24.4%	15.4%	9.0%	3.8%	7.7%	6.4%	3.8%	6.4%	6.4%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	9.0%	3.8%	100%
4回目以上	27.2%	23.5%	11.8%	4.4%	5.1%	5.5%	4.4%	1.5%	2.2%	2.9%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	7.4%	2.2%	100%
来県数無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%



那覇市内で購入したおみやげ品や商品を来県回数別でみると、来県回数に比例して「陶器・漆器」「琉球ガラス製品」「さんご製品」は低くなり、「食品」「健康食」の割合が比較的高くなっている。

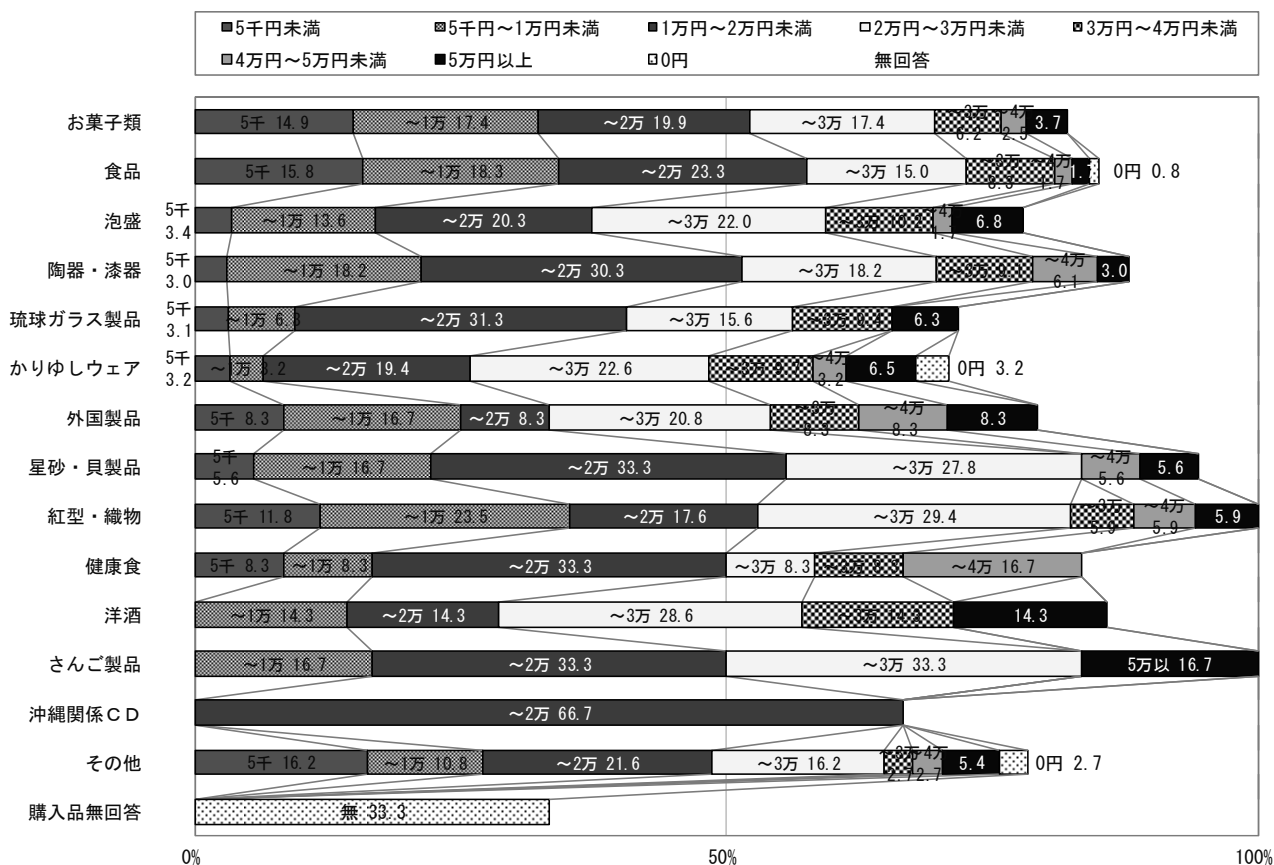
那覇市内だけで支出したおみやげ品費別でみると、「お菓子類」「食品」「紅型・織物」については1万円未満が約3割を占めており、「さんご製品」「洋酒」「泡盛」については5万円以上の割合が比較的高くなっている。

図表Ⅳ－12－4 那覇市内で購入したおみやげ品や商品・那覇市内だけで支出した

一人当りのおみやげ品費別回答者数

単位(人)

選択項目	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	0円	無回答	総計
回答者属性										
お菓子類	24	28	32	28	10	4	6	0	29	161
食品	19	22	28	18	10	2	2	1	18	120
泡盛	2	8	12	13	6	1	4	0	13	59
陶器・漆器	1	6	10	6	3	2	1	0	4	33
琉球ガラス製品	1	2	10	5	3	0	2	0	9	32
かりゆしウェア・Ｔシャツ	1	1	6	7	3	1	2	1	9	31
外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	2	4	2	5	2	2	2	0	5	24
星砂・貝製品	1	3	6	5	0	1	1	0	1	18
紅型・織物	2	4	3	5	1	1	1	0	0	17
健康食	1	1	4	1	1	2	0	0	2	12
洋酒	0	1	1	2	1	0	1	0	1	7
さんご製品	0	1	2	2	0	0	1	0	0	6
沖縄関係CD・楽器	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
その他	6	4	8	6	1	1	2	1	8	37
購入品無回答	0	0	0	0	0	0	0	4	8	12
お菓子類	14.9%	17.4%	19.9%	17.4%	6.2%	2.5%	3.7%	0.0%	18.0%	100%
食品	15.8%	18.3%	23.3%	15.0%	8.3%	1.7%	1.7%	0.8%	15.0%	100%
泡盛	3.4%	13.6%	20.3%	22.0%	10.2%	1.7%	6.8%	0.0%	22.0%	100%
陶器・漆器	3.0%	18.2%	30.3%	18.2%	9.1%	6.1%	3.0%	0.0%	12.1%	100%
琉球ガラス製品	3.1%	6.3%	31.3%	15.6%	9.4%	0.0%	6.3%	0.0%	28.1%	100%
かりゆしウェア・Ｔシャツ	3.2%	3.2%	19.4%	22.6%	9.7%	3.2%	6.5%	3.2%	29.0%	100%
外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	8.3%	16.7%	8.3%	20.8%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	20.8%	100%
星砂・貝製品	5.6%	16.7%	33.3%	27.8%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	100%
紅型・織物	11.8%	23.5%	17.6%	29.4%	5.9%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	100%
健康食	8.3%	8.3%	33.3%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	100%
洋酒	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	100%
さんご製品	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100%
沖縄関係CD・楽器	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%
その他	16.2%	10.8%	21.6%	16.2%	2.7%	2.7%	5.4%	2.7%	21.6%	100%
購入品無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100%



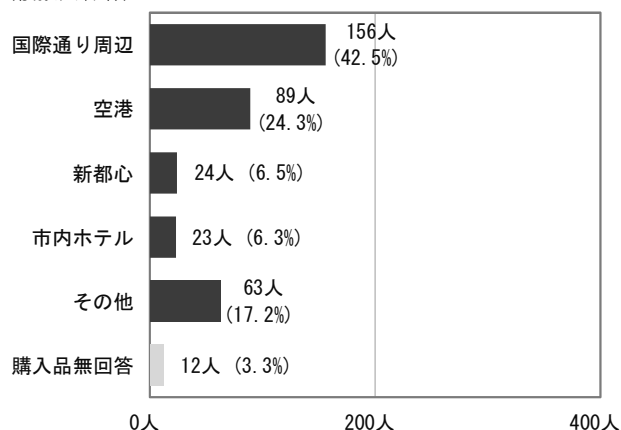
1 3. おみやげ品の購入場所

おみやげ品の購入場所を「その他」を除く回答の多い順に並び替えると、「国際通り周辺」の42.5%が最も高く、次いで「空港」24.3%、「新都心」6.5%、「市内ホテル」6.3%の順となっている。

おみやげ品の購入場所を平成22年からの推移でみると、順位に大きな変動はないが、「国際通り周辺」と回答した割合は増加傾向にあり、「空港」と回答した割合は減少傾向がみられる。「その他」と回答した割合は増加傾向がみられ、「新都心」「市内ホテル」と回答した割合は増減を繰り返しているがほぼ横ばいとなっている。

図表Ⅳ-13-1 おみやげ品の購入場所別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
国際通り周辺	156人 (42.5%)
空港	89人 (24.3%)
新都心	24人 (6.5%)
市内ホテル	23人 (6.3%)
その他	63人 (17.2%)
購入品無回答	12人 (3.3%)
合 計	367人 (100%)



その他の主な内容

観光地・お土産店（17名）

大型スーパー等（11名）

免税店、アウトレットモール等商業施設（8名）

道の駅（8名）

リゾートホテル施設（2名）

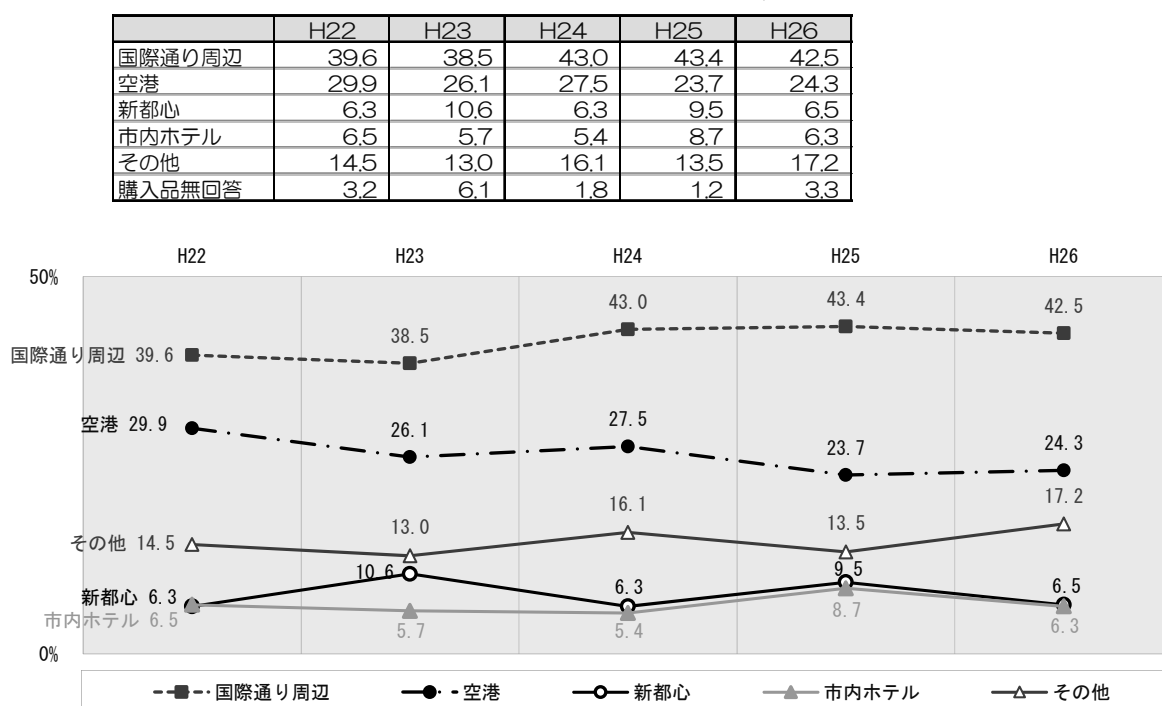
なし・無回答（15名）

生産地

これから購入予定

図表Ⅳ-13-2 おみやげ品の購入場所別回答者数推移（複数回答有）

単位 (%)

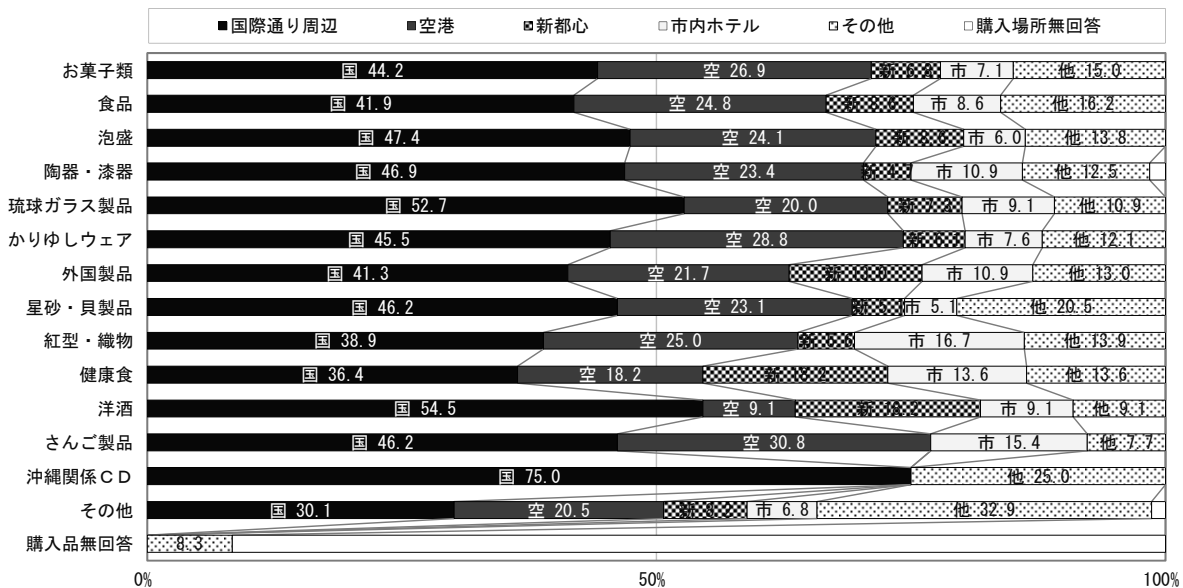


※推移グラフについては見やすさを優先するために「購入品無回答」は表示していない。

購入場所を購入品別でみると、琉球ガラス製品や洋酒の購入場所は「国際通り周辺」の割合が高く、さんご製品、紅型・織物の購入場所は「市内ホテル」の割合が比較的高くなっている。

図表Ⅳ－13－3 那覇市内で購入したおみやげ品や商品・おみやげ品の購入場所別回答者数（複数回答可）

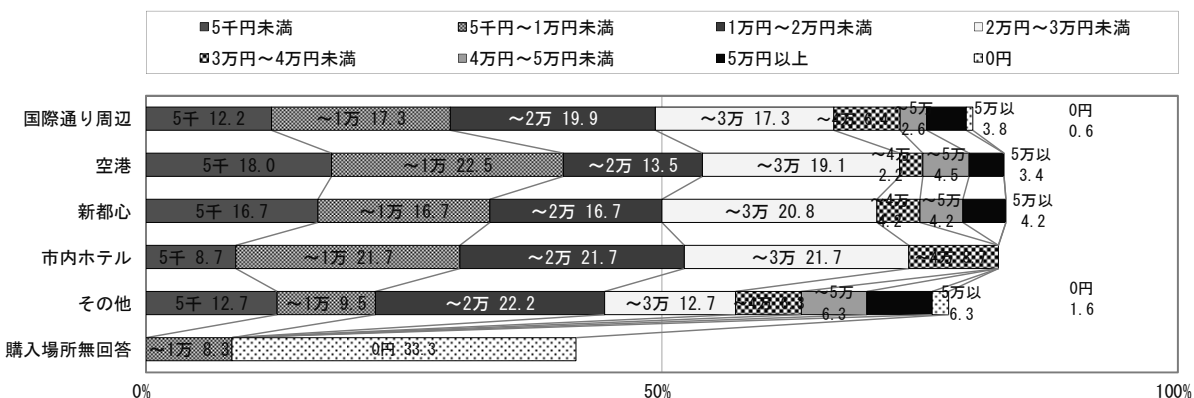
選択項目	国際通り周辺	空港	新都心	市内ホテル	その他	購入場所無回答	総計
お菓子類	130人 (44.2%)	79人 (26.9%)	20人 (6.8%)	21人 (7.1%)	44人 (15.0%)	0人 (0.0%)	294人 (100%)
食品	93人 (41.9%)	55人 (24.8%)	19人 (8.6%)	19人 (8.6%)	36人 (16.2%)	0人 (0.0%)	222人 (100%)
泡盛	55人 (47.4%)	28人 (24.1%)	10人 (8.6%)	7人 (6.0%)	16人 (13.8%)	0人 (0.0%)	116人 (100%)
陶器・漆器	30人 (46.9%)	15人 (23.4%)	3人 (4.7%)	7人 (10.9%)	8人 (12.5%)	1人 (1.6%)	64人 (100%)
琉球ガラス製品	29人 (52.7%)	11人 (20.0%)	4人 (7.3%)	5人 (9.1%)	6人 (10.9%)	0人 (0.0%)	55人 (100%)
かりゆしウェア・Tシャツ	30人 (45.5%)	19人 (28.8%)	4人 (6.1%)	5人 (7.6%)	8人 (12.1%)	0人 (0.0%)	66人 (100%)
外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	19人 (41.3%)	10人 (21.7%)	6人 (13.0%)	5人 (10.9%)	6人 (13.0%)	0人 (0.0%)	46人 (100%)
星砂・貝製品	18人 (46.2%)	9人 (23.1%)	2人 (5.1%)	2人 (5.1%)	8人 (20.5%)	0人 (0.0%)	39人 (100%)
紅型・織物	14人 (38.9%)	9人 (25.0%)	2人 (5.6%)	6人 (16.7%)	5人 (13.9%)	0人 (0.0%)	36人 (100%)
健康食	8人 (36.4%)	4人 (18.2%)	4人 (18.2%)	3人 (13.6%)	3人 (13.6%)	0人 (0.0%)	22人 (100%)
洋酒	6人 (54.5%)	1人 (9.1%)	2人 (18.2%)	1人 (9.1%)	1人 (9.1%)	0人 (0.0%)	11人 (100%)
さんご製品	6人 (46.2%)	4人 (30.8%)	0人 (0.0%)	2人 (15.4%)	1人 (7.7%)	0人 (0.0%)	13人 (100%)
沖縄関係CD・楽器	3人 (75.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	1人 (25.0%)	0人 (0.0%)	4人 (100%)
その他	22人 (30.1%)	15人 (20.5%)	6人 (8.2%)	5人 (6.8%)	24人 (32.9%)	1人 (1.4%)	73人 (100%)
購入品無回答	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)	1人 (8.3%)	11人 (91.7%)	12人 (100%)



図表Ⅳ－13－4 おみやげ品の購入場所・那覇市内だけで支出した一人当りのおみやげ品費別回答者数

単位(人)

選択項目	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	0円	無回答	総計
回答者属性										
国際通り周辺	19	27	31	27	10	4	6	1	31	156
空港	16	20	12	17	2	4	3	0	15	89
新都心	4	4	4	5	1	1	1	0	4	24
市内ホテル	2	5	5	5	2	0	0	0	4	23
その他	8	6	14	8	4	4	4	1	14	63
購入場所無回答	0	1	0	0	0	0	0	4	7	12
国際通り周辺	12.2%	17.3%	19.9%	17.3%	6.4%	2.6%	3.8%	0.6%	19.9%	100%
空港	18.0%	22.5%	13.5%	19.1%	2.2%	4.5%	3.4%	0.0%	16.9%	100%
新都心	16.7%	16.7%	16.7%	20.8%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	16.7%	100%
市内ホテル	8.7%	21.7%	21.7%	21.7%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	17.4%	100%
その他	12.7%	9.5%	22.2%	12.7%	6.3%	6.3%	6.3%	1.6%	22.2%	100%
購入場所無回答	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	58.3%	100%



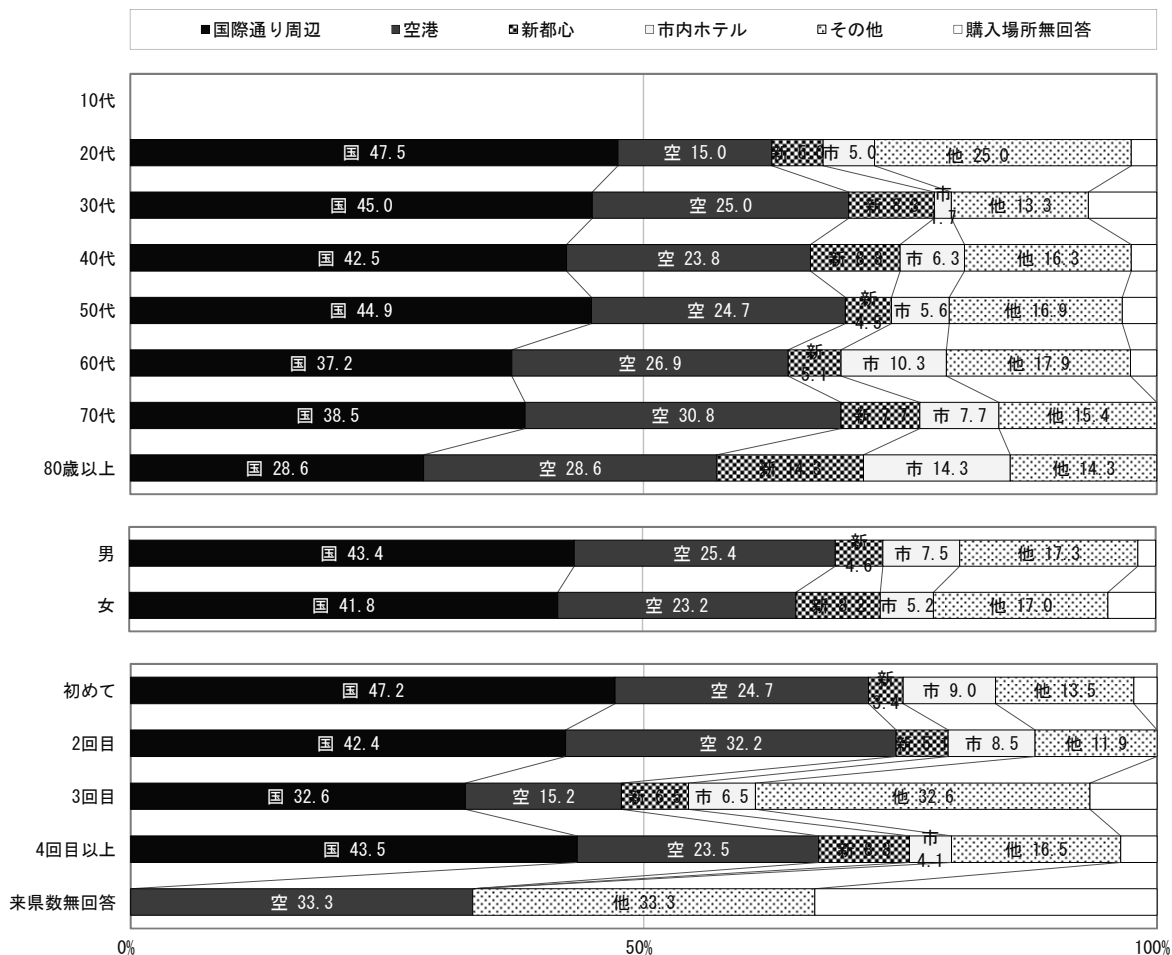
おみやげ品の購入場所を性別でみると、若い世代は「国際通り周辺」の割合が高く、年代が上がるにつれ「市内ホテル」の割合が比較的高い。

性別でみると、男性は「国際通り周辺」や「空港」の割合が高く、女性は「新都心」の割合が高くなっている。

図表Ⅳ－13－5 年代／性別／来県回数・おみやげ品の購入場所別回答者数（複数回答有）

単位（人）

選択項目 回答者属性	国際通り周	空港	新都心	市内ホテル	その他	回答者数 購入場所無	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0
20代	19	6	2	2	10	1	40
30代	27	15	5	1	8	4	60
40代	34	19	7	5	13	2	80
50代	40	22	4	5	15	3	89
60代	29	21	4	8	14	2	78
70代	5	4	1	1	2	0	13
80歳以上	2	2	1	1	1	0	7
男	75	44	8	13	30	3	173
女	81	45	16	10	33	9	194
初めて	42	22	3	8	12	2	89
2回目	25	19	3	5	7	0	59
3回目	15	7	3	3	15	3	46
4回目以上	74	40	15	7	28	6	170
来県数無回答	0	1	0	0	1	1	3
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	47.5%	15.0%	5.0%	5.0%	25.0%	2.5%	100%
30代	45.0%	25.0%	8.3%	1.7%	13.3%	6.7%	100%
40代	42.5%	23.8%	8.8%	6.3%	16.3%	2.5%	100%
50代	44.9%	24.7%	4.5%	5.6%	16.9%	3.4%	100%
60代	37.2%	26.9%	5.1%	10.3%	17.9%	2.6%	100%
70代	38.5%	30.8%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	100%
80歳以上	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	100%
男	43.4%	25.4%	4.6%	7.5%	17.3%	1.7%	100%
女	41.8%	23.2%	8.2%	5.2%	17.0%	4.6%	100%
初めて	47.2%	24.7%	3.4%	9.0%	13.5%	2.2%	100%
2回目	42.4%	32.2%	5.1%	8.5%	11.9%	0.0%	100%
3回目	32.6%	15.2%	6.5%	6.5%	32.6%	6.5%	100%
4回目以上	43.5%	23.5%	8.8%	4.1%	16.5%	3.5%	100%
来県数無回答	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	100%

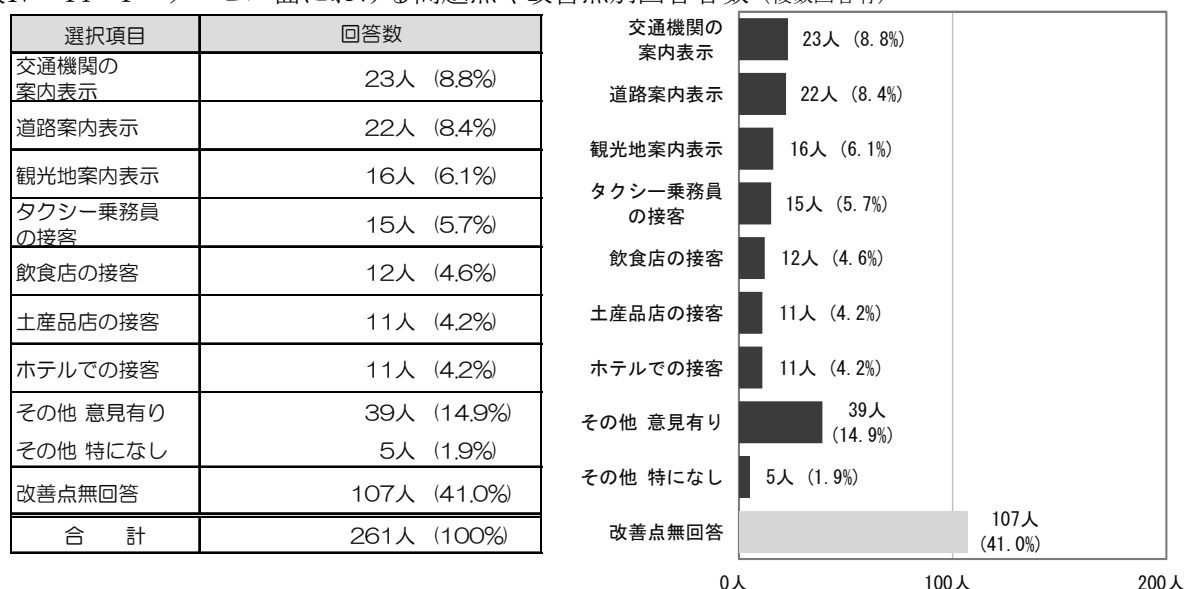


1 4. サービス面における問題点や改善点

サービス面における問題点や改善点を「その他」を除く回答の多い順から並び替えると、「交通機関の案内表示」と回答した割合が最も高く、次いで「道路案内表示」「観光地案内表示」と、上位3位まではすべて案内表示に関する指摘で全体の23.3%となっている。「その他」の内容においても同様の指摘が多く、那覇市内を訪れる観光客がもっとも改善を望んでいる点であることがうかがえる。

以下は「タクシー乗務員の接客」「飲食店の接客」「土産品店の接客」「ホテルでの接客」で接客に対する指摘は全体の18.7%となっている。

図表Ⅳ－14－1 サービス面における問題点や改善点別回答者数（複数回答有）



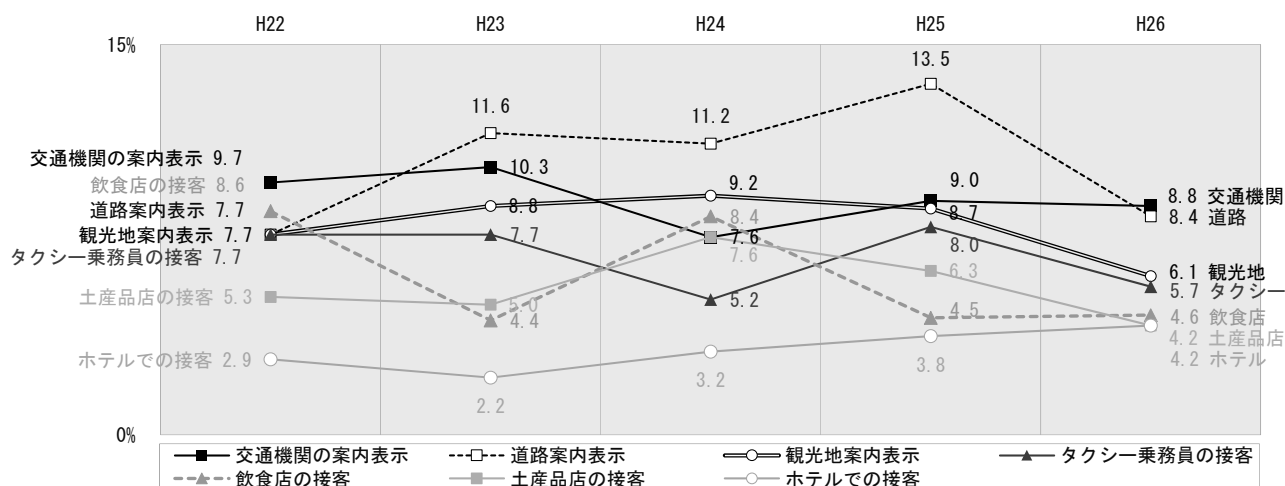
その他の主な内容

公共バスの路線、停留所等の案内表示が不明瞭（5名）
 交通渋滞（4名）／道路案内表示が少ない（2名）／交通機関／駐車場
 ホテルの看板がわかりづらい（2名）／場所場所の地図。
 観光地の工事案内が港で目立たず、気づかずに歩いて行ってガッカリした。
 モノレールに大きい荷物を持ち込む客。／ゆいレール駅着時に開く側のドアの表示があったら良い。
 タクシー乗務員いつもとても感じが悪いです。／タクシーに住所伝えても分かっていない。
 街のきたなさホームレスの多さ。／ゴミのない道路公園。／街灯が暗かった。
 街中にペットボトル用ゴミ箱の設置。
 客引き・呼び込みの取締り（3名）／交通案内の人の接客。／レンタカー店の接客。
 飲食店の接客、小さい子どもが居て泣いて困っているときの声がけが欲しかった。
 ホテル職員の対応とてもよかった。／ホテルの朝食。／チェックアウト時間の延長。
 ホテルのフロントへのゆき道を何回も迷う。
 Please improve English&Chinese speaking.（もっと英語と中国語に対応してほしい）
 みやげ品店に離島の特産品が少ない。／ゆうちょ銀行のATMが増えると嬉しいかも、ホテル内とか。
 不満はありません、みなさん親切で嬉しいです。／大変満足、ない。
 特になし、八重山に行くと那覇はできすぎ。／快適だった。／特になし・無回答（5人）

図表Ⅳ－14－2 サービス面における問題点や改善点別回答者数推移
（複数回答有） 単位(%)

	H22	H23	H24	H25	H26
交通機関の案内表示	9.7	10.3	7.6	9.0	8.8
道路案内表示	7.7	11.6	11.2	13.5	8.4
観光地案内表示	7.7	8.8	9.2	8.7	6.1
タクシー乗務員の接客	7.7	7.7	5.2	8.0	5.7
飲食店の接客	8.6	4.4	8.4	4.5	4.6
土産品店の接客	5.3	5.0	7.6	6.3	4.2
ホテルでの接客	2.9	2.2	3.2	3.8	4.2
その他	12.1	8.6	11.6	14.2	16.8
改善点無回答	38.3	41.3	35.7	31.9	41.0

図表Ⅳ－14－3 サービス面における問題点や改善点別回答者数推移（複数回答有）



※推移グラフについては見やすさを優先するために「その他」「改善点無回答」は表示していない。

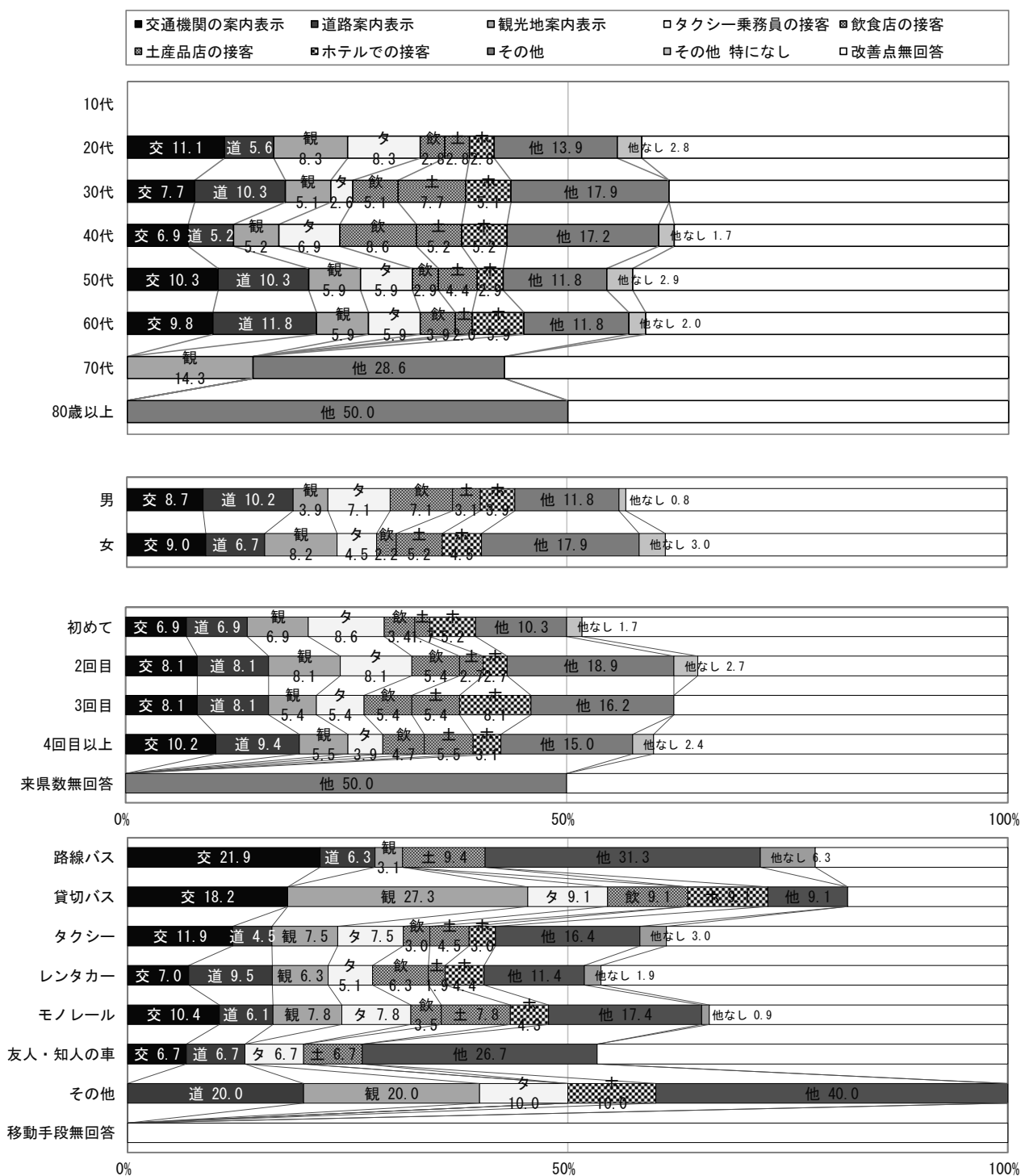
サービス面における問題点や改善点を年代別でみると、50代、60代は「案内表示」に関する指摘の割合が高く、「接客」に対する指摘は、30代、40代の割合が高くなっている。

性別でみると、「案内表示」に関する指摘の割合は女性が高く、「接客」に関する指摘の割合は男性が高くなっている。

図表Ⅳ－14－4 年代／性別／来県回数／移動手段・サービス面における問題点や改善点別回答者数
(複数回答有) 単位(人)

選択項目 回答者属性	案内表示 交通機関の案内表示	案内表示 道路案内表示	案内表示 観光地案内表示	接客 タクシー乗務員の接客	接客 飲食店の接客	接客 土産品の接客	接客 ホテルでの接客	その他	その他 その他	改善点無回答	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	4	2	3	3	1	1	1	5	1	15	36
30代	3	4	2	1	2	3	2	7	0	15	39
40代	4	3	3	4	5	3	3	10	1	22	58
50代	7	7	4	4	2	3	2	8	2	29	68
60代	5	6	3	3	2	1	3	6	1	21	51
70代	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4	7
80歳以上	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
男	11	13	5	9	9	4	5	15	1	55	127
女	12	9	11	6	3	7	6	24	4	52	134
初めて	4	4	4	5	2	1	3	6	1	28	58
2回目	3	3	3	3	2	1	1	7	1	13	37
3回目	3	3	2	2	2	2	3	6	0	14	37
4回目以上	13	12	7	5	6	7	4	19	3	51	127
来県数無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
路線バス	7	2	1	0	0	3	0	10	2	7	32
貸切バス	2	0	3	1	1	0	1	1	0	2	11
タクシー	8	3	5	5	2	3	2	11	2	26	67
レンタカー	11	15	10	8	10	3	7	18	3	73	158
モノレール	12	7	9	9	4	9	5	20	1	39	115
友人・知人の車	1	1	0	1	0	1	0	4	0	7	15
その他	0	2	2	1	0	0	1	4	0	0	10
移動手段無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	11.1%	5.6%	8.3%	8.3%	2.8%	2.8%	2.8%	13.9%	2.8%	41.7%	100%
30代	7.7%	10.3%	5.1%	2.6%	5.1%	7.7%	5.1%	17.9%	0.0%	38.5%	100%
40代	6.9%	5.2%	5.2%	6.9%	8.6%	5.2%	5.2%	17.2%	1.7%	37.9%	100%
50代	10.3%	10.3%	5.9%	5.9%	2.9%	4.4%	2.9%	11.8%	2.9%	42.6%	100%
60代	9.8%	11.8%	5.9%	5.9%	3.9%	2.0%	5.9%	11.8%	2.0%	41.2%	100%
70代	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	57.1%	100%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100%
男	8.7%	10.2%	3.9%	7.1%	7.1%	3.1%	3.9%	11.8%	0.8%	43.3%	100%
女	9.0%	6.7%	8.2%	4.5%	2.2%	5.2%	4.5%	17.9%	3.0%	38.8%	100%
初めて	6.9%	6.9%	6.9%	8.6%	3.4%	1.7%	5.2%	10.3%	1.7%	48.3%	100%
2回目	8.1%	8.1%	8.1%	8.1%	5.4%	2.7%	2.7%	18.9%	2.7%	35.1%	100%
3回目	8.1%	8.1%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	8.1%	16.2%	0.0%	37.8%	100%
4回目以上	10.2%	9.4%	5.5%	3.9%	4.7%	5.5%	3.1%	15.0%	2.4%	40.2%	100%
来県数無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100%
路線バス	21.9%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	31.3%	6.3%	21.9%	100%
貸切バス	18.2%	0.0%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	18.2%	100%
タクシー	11.9%	4.5%	7.5%	7.5%	3.0%	4.5%	3.0%	16.4%	3.0%	38.8%	100%
レンタカー	7.0%	9.5%	6.3%	5.1%	6.3%	1.9%	4.4%	11.4%	1.9%	46.2%	100%
モノレール	10.4%	6.1%	7.8%	7.8%	3.5%	7.8%	4.3%	17.4%	0.9%	33.9%	100%
友人・知人の車	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	26.7%	0.0%	46.7%	100%
その他	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100%
移動手段無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100%

図表Ⅳ－14－5 年代／性別／来県回数／移動手段・サービス面における問題点や改善点別回答者数
(複数回答有)



1 5. 沖縄滞在日数

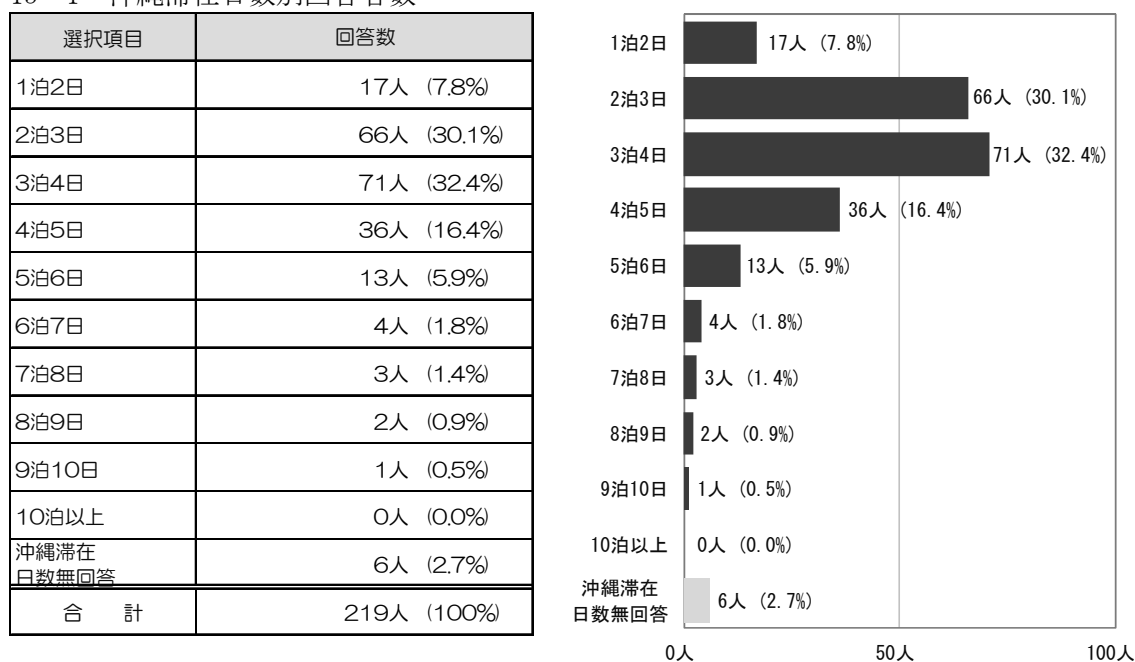
沖縄滞在日数については「3泊4日」の32.4%が最も高く、次いで「2泊3日」の30.1%、「4泊5日」の16.4%、「1泊2日」の7.8%、「5泊6日」「6泊7日」「7泊8日」「8泊9日」「9泊10日」の順となっている。

一人当たり平均沖縄滞在日数については、沖縄滞在総泊数を有効回答数で除して求めた結果、以下のとおりとなっている。

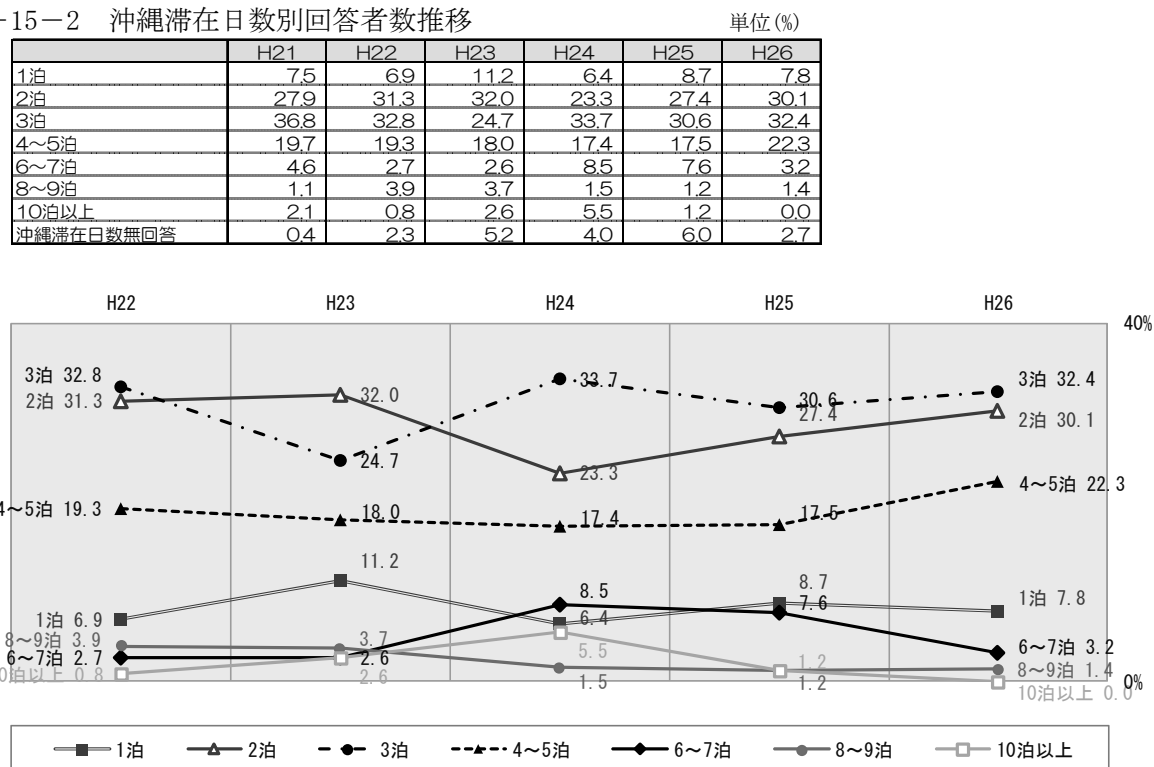
一人当たり平均沖縄滞在日数 = 641泊 ÷ 219人 = 2.93泊

※上記値は、那覇市の観光統計（平成26年度）調査によるものである。

図表Ⅳ－15－1 沖縄滞在日数別回答者数



図表Ⅳ－15－2 沖縄滞在日数別回答者数推移



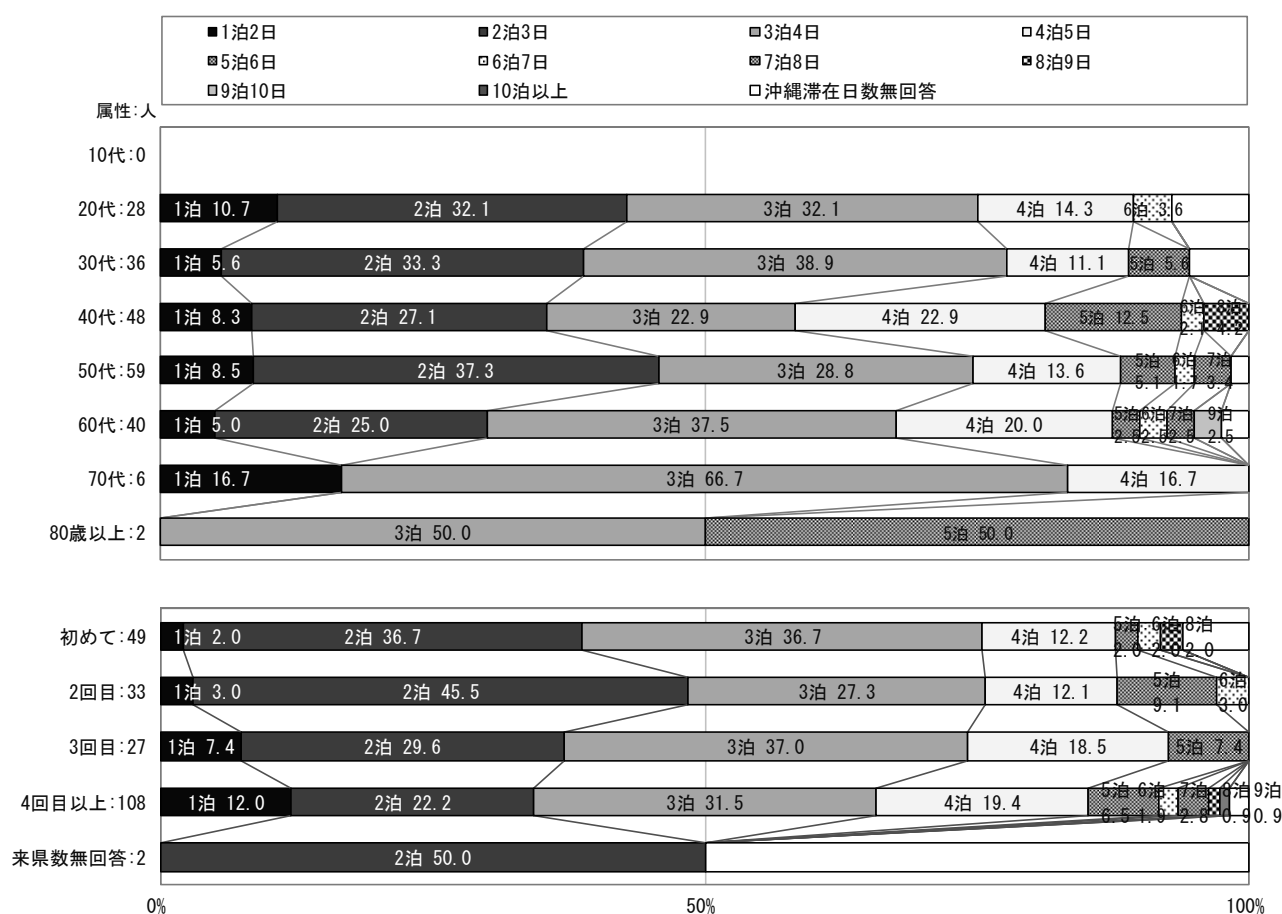
※推移グラフについては見やすさを優先するために「沖縄滞在日数無回答」は表示していない。

沖縄滞在日数を年代別でみると、50代を除いて年代に比例して「2泊3日」以内の割合は低くなり、「7泊8日」は50代と60代、「8泊9日」は40代、「9泊10日」は60代のみとなっていることから、比較的年代の高い世代が沖縄に長期滞在していることがわかる。

図表Ⅳ－15－3 年代／来県回数・沖縄滞在日数別回答者数

単位(人)

選択項目	1泊 2日	2泊 3日	3泊 4日	4泊 5日	5泊 6日	6泊 7日	7泊 8日	8泊 9日	9泊 10日	10泊 以上	沖縄滞 在日 数無 回答	総 計
回答者 属性												
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	3	9	9	4	0	1	0	0	0	0	2	28
30代	2	12	14	4	2	0	0	0	0	0	2	36
40代	4	13	11	11	6	1	0	2	0	0	0	48
50代	5	22	17	8	3	1	2	0	0	0	1	59
60代	2	10	15	8	1	1	1	0	1	0	1	40
70代	1	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	6
80歳以上	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
初めて	1	18	18	6	1	1	0	1	0	0	3	49
2回目	1	15	9	4	3	1	0	0	0	0	0	33
3回目	2	8	10	5	2	0	0	0	0	0	0	27
4回目以上	13	24	34	21	7	2	3	1	1	0	2	108
来県数無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	10.7%	32.1%	32.1%	14.3%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100%
30代	5.6%	33.3%	38.9%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	100%
40代	8.3%	27.1%	22.9%	22.9%	12.5%	2.1%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
50代	8.5%	37.3%	28.8%	13.6%	5.1%	1.7%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	100%
60代	5.0%	25.0%	37.5%	20.0%	2.5%	2.5%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	100%
70代	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
80歳以上	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
初めて	2.0%	36.7%	36.7%	12.2%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	6.1%	100%
2回目	3.0%	45.5%	27.3%	12.1%	9.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
3回目	7.4%	29.6%	37.0%	18.5%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
4回目以上	12.0%	22.2%	31.5%	19.4%	6.5%	1.9%	2.8%	0.9%	0.9%	0.0%	1.9%	100%
来県数無回答	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%



沖縄滞在日数を来県目的別でみると、観光目的の来県で最も多い回答は「3泊4日」の37.4%、次いで「2泊3日」の28.8%、「4泊5日」の16.6%の順となっている。

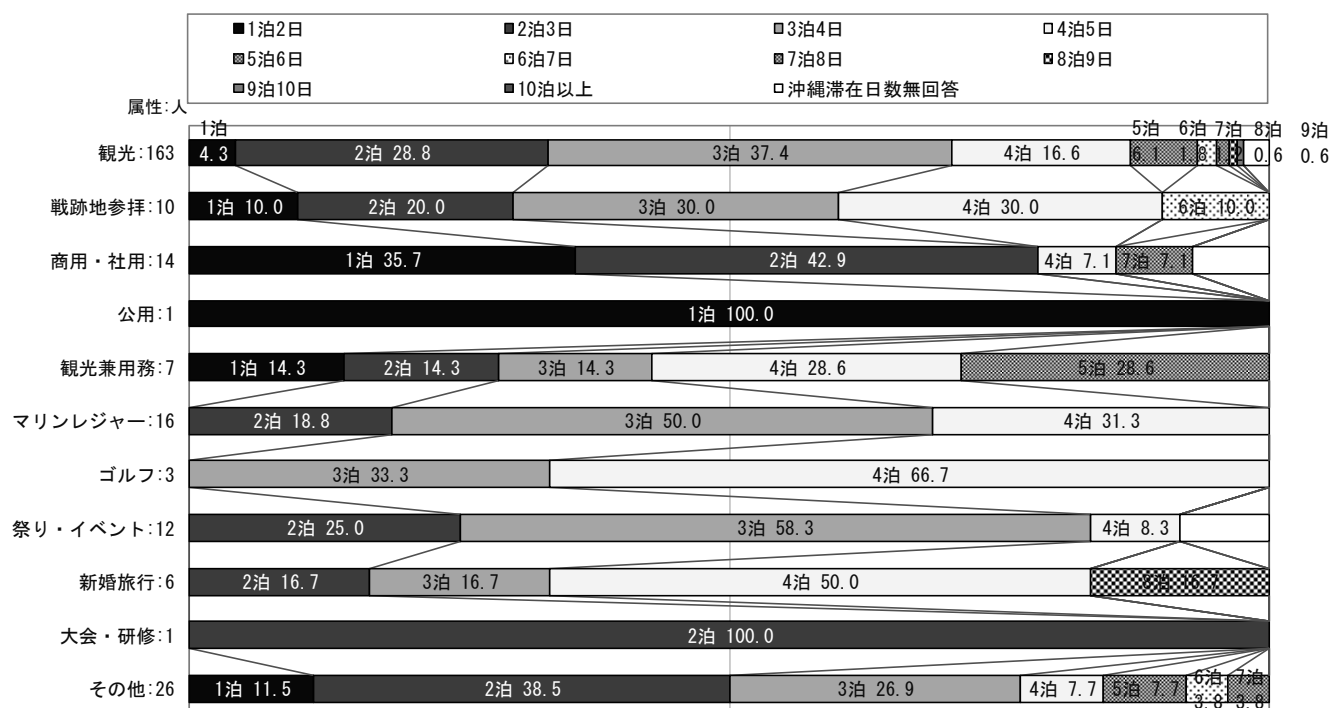
商用・社用、公用、大会・研修では「2泊3日」以内の割合が高く、「7泊8日」以上の長期滞在は、新婚旅行、商用・社用、その他の来県目的で高くなっている。

マリンレジャー、ゴルフ、祭り・イベントの見物・参加目的の回答者は「2泊3日」～「4泊5日」となっている。

図表Ⅳ－15－4 来県目的・沖縄滞在日数別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	1泊 2日	2泊 3日	3泊 4日	4泊 5日	5泊 6日	6泊 7日	7泊 8日	8泊 9日	9泊 10日	10泊 以上	数 沖 縄 回 滞 在 日	総 計
観光	7	47	61	27	10	3	2	1	1	0	4	163
戦跡地参拝	1	2	3	3	0	1	0	0	0	0	0	10
商用・社用	5	6	0	1	0	0	1	0	0	0	1	14
公用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光兼用務	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	7
マリンレジャー	0	3	8	5	0	0	0	0	0	0	0	16
ゴルフ	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3
祭り・イベントの見物・参加	0	3	7	1	0	0	0	0	0	0	1	12
新婚旅行	0	1	1	3	0	0	0	1	0	0	0	6
大会・研修	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	3	10	7	2	2	1	1	0	0	0	0	26
観光	4.3%	28.8%	37.4%	16.6%	6.1%	1.8%	1.2%	0.6%	0.6%	0.0%	2.5%	100%
戦跡地参拝	10.0%	20.0%	30.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
商用・社用	35.7%	42.9%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100%
公用	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	14.3%	14.3%	14.3%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
マリンレジャー	0.0%	18.8%	50.0%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
ゴルフ	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	0.0%	25.0%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100%
新婚旅行	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	11.5%	38.5%	26.9%	7.7%	7.7%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%



15-2. 那覇市内滞在日数

那覇市内での滞在日数については「1泊2日」の44.7%が最も高く、次いで「2泊3日」28.8%、「3泊4日」15.1%と、宿泊数の少ない順に割合が高くなっている。

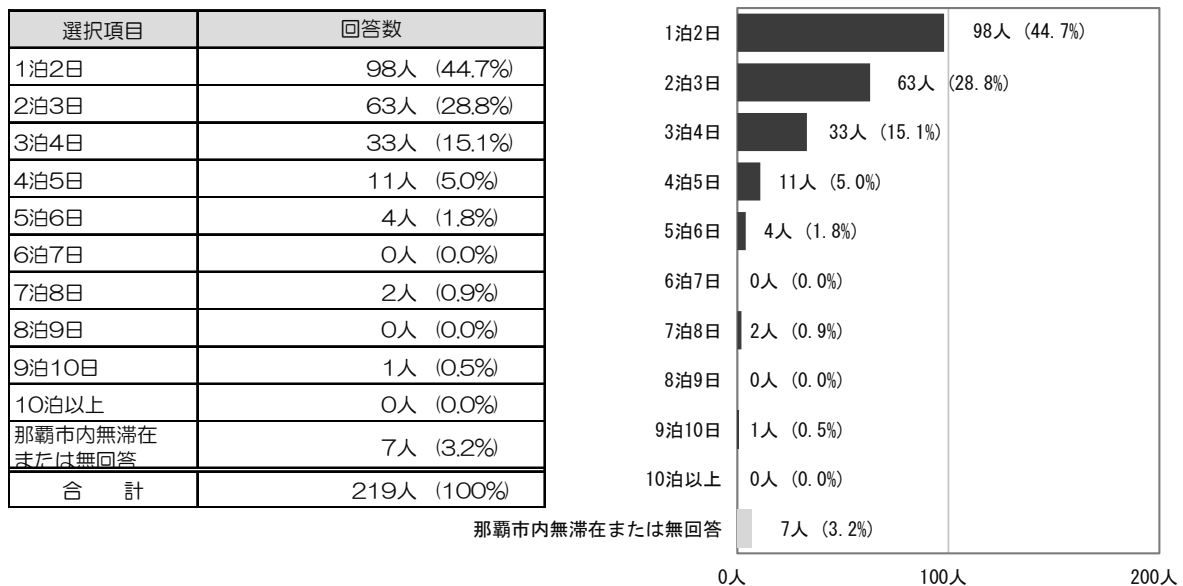
那覇市内滞在日数を年代別でみると、沖縄滞在日数と比較してすべての年代において「1泊2日」の割合が増え、20代～60代まで70%以上が那覇市内滞在日数は「2泊3日」以内となっている。

来県目的別でみると、観光目的で「1泊2日」の割合は、沖縄滞在日数では4.3%であるが那覇市内滞在日数では46.0%となっている。商用・社用、公用では、沖縄滞在日数とほぼ同数となっていることから、商用・社用、公用ではほぼ那覇市内のみの滞在であることがうかがえる。

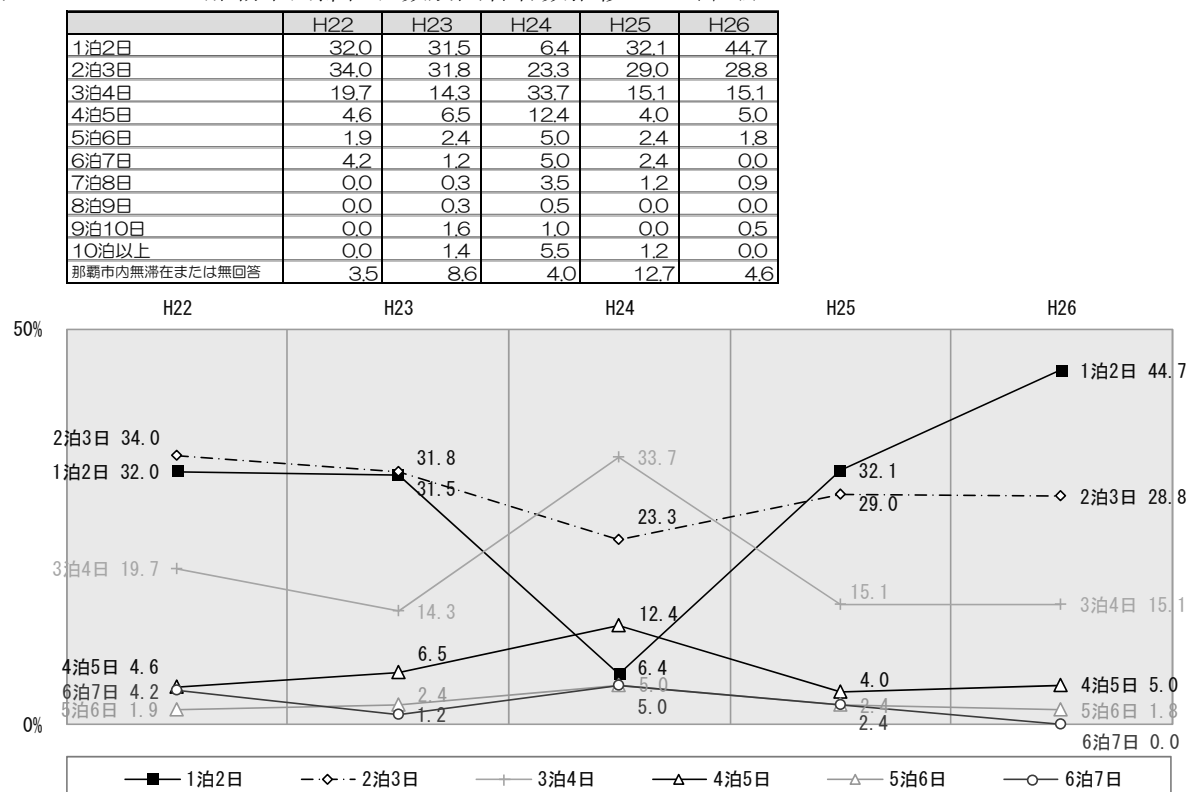
一人当たり平均那覇市内滞在日数 = 410泊 ÷ 219人 = 1.87泊（沖縄滞在日数2.93泊）

※上記値は、那覇市の観光統計（平成26年度）調査によるものである。

図表IV-15-2-1 那覇市内滞在日数別回答者数



図表IV-15-2-2 那覇市内滞在日数別回答者数推移 単位 (%)

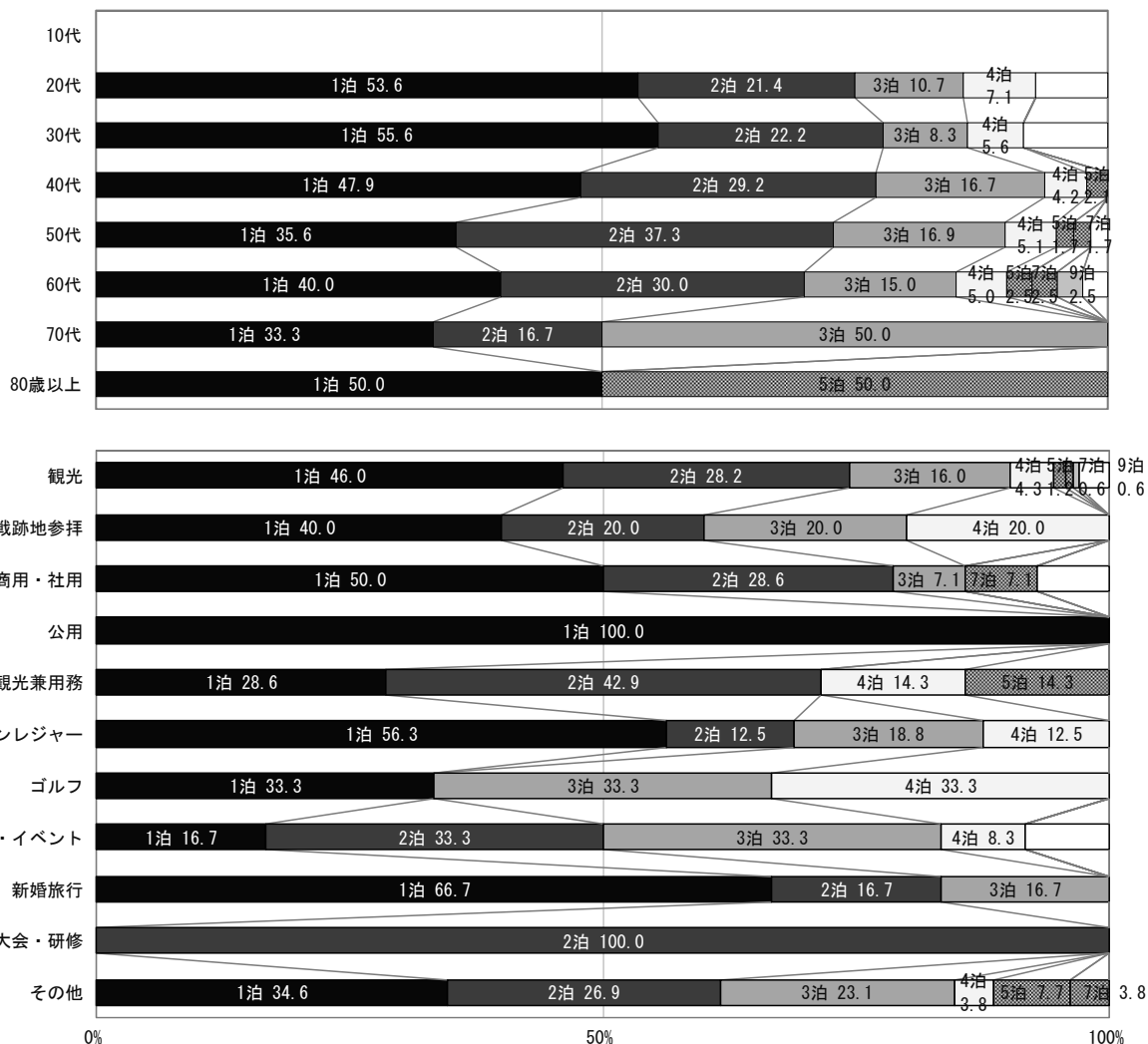


※推移グラフについては見やすさを優先するために「7泊8日」以上及び「無回答」は表示していない。

図表Ⅳ－15－2－3 年代／来県目的・那覇市内滞在日数別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	1泊 2日	2泊 3日	3泊 4日	4泊 5日	5泊 6日	6泊 7日	7泊 8日	8泊 9日	9泊 10日	10泊 以上	数市 内滞 在日	総 計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	15	6	3	2	0	0	0	0	0	0	2	28
30代	20	8	3	2	0	0	0	0	0	0	3	36
40代	23	14	8	2	1	0	0	0	0	0	0	48
50代	21	22	10	3	1	0	1	0	0	0	1	59
60代	16	12	6	2	1	0	1	0	1	0	1	40
70代	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6
80歳以上	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
観光	75	46	26	7	2	0	1	0	1	0	5	163
戦跡地参拝	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	10
商用・社用	7	4	1	0	0	0	1	0	0	0	1	14
公用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光兼用務	2	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	7
マリンレジャー	9	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	16
ゴルフ	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
祭り・イベントの見物・参加	2	4	4	1	0	0	0	0	0	0	1	12
新婚旅行	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
大会・研修	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	9	7	6	1	2	0	1	0	0	0	0	26
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	53.6%	21.4%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100%
30代	55.6%	22.2%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100%
40代	47.9%	29.2%	16.7%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
50代	35.6%	37.3%	16.9%	5.1%	1.7%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	100%
60代	40.0%	30.0%	15.0%	5.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	100%
70代	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
80歳以上	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光	46.0%	28.2%	16.0%	4.3%	1.2%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	3.1%	100%
戦跡地参拝	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
商用・社用	50.0%	28.6%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100%
公用	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
マリンレジャー	56.3%	12.5%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
ゴルフ	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	16.7%	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100%
新婚旅行	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	34.6%	26.9%	23.1%	3.8%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%



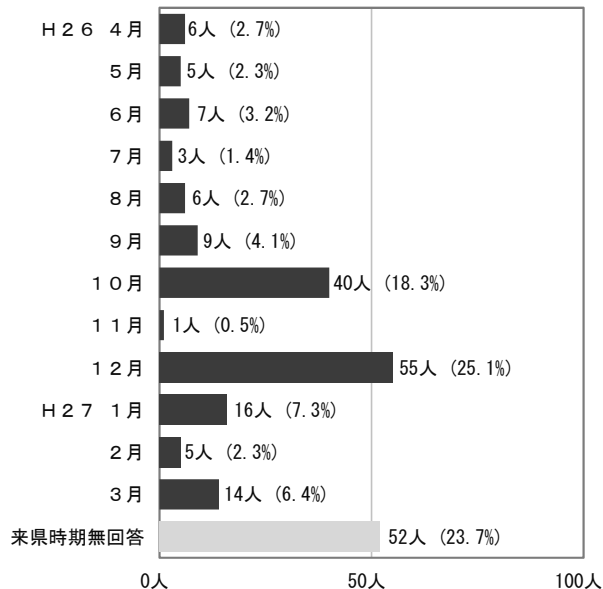
15-3. 来県時期

来県時期については、「12月」の25.1%が最も高く、次いで「10月」18.3%、「1月」7.3%、「3月」6.4%、「9月」4.1%、「6月」3.2%、「4月」「8月」2.7%、「5月」「2月」2.3%、「7月」1.4%、「11月」0.5%の順となっている。

なお、当該調査は、4回に分けて実施しているため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

図表Ⅳ-15-3-1 来県時期別回答者数

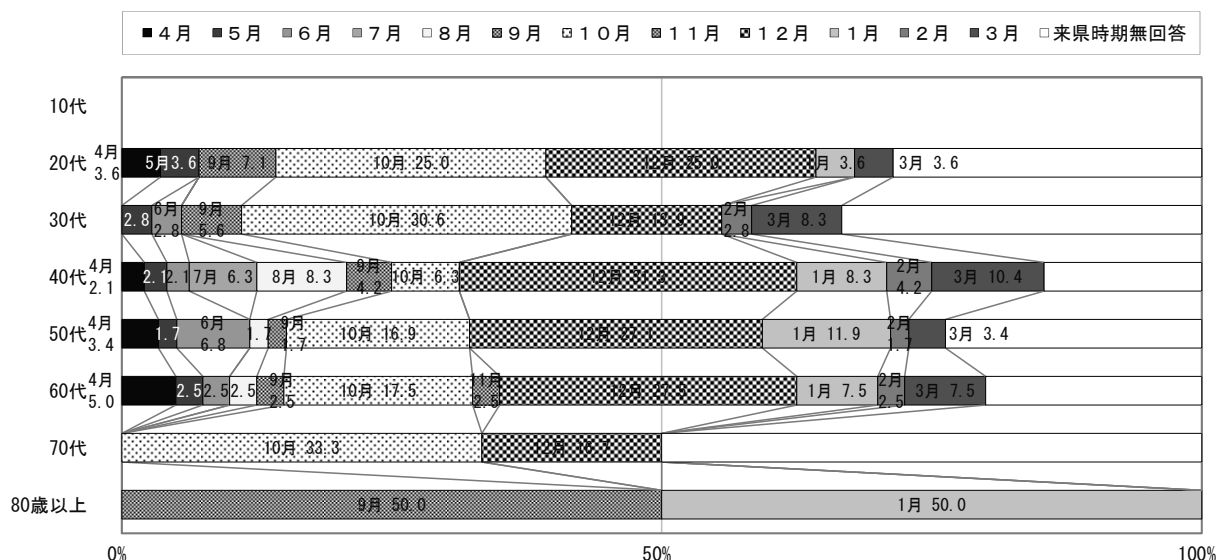
選択項目	回答数
H26 4月	6人 (2.7%)
5月	5人 (2.3%)
6月	7人 (3.2%)
7月	3人 (1.4%)
8月	6人 (2.7%)
9月	9人 (4.1%)
10月	40人 (18.3%)
11月	1人 (0.5%)
12月	55人 (25.1%)
H27 1月	16人 (7.3%)
2月	5人 (2.3%)
3月	14人 (6.4%)
来県時期無回答	52人 (23.7%)
合 計	219人 (100%)



図表Ⅳ-15-3-2 年代・来県時期別回答者数

単位(人)

選択項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	来県時期無回答	総計
回答者属性														
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	1	1	0	0	0	2	7	0	7	1	0	1	8	28
30代	0	1	1	0	0	2	11	0	5	0	1	3	12	36
40代	1	1	1	3	4	2	3	0	15	4	2	5	7	48
50代	2	1	4	0	1	1	10	0	16	7	1	2	14	59
60代	2	1	1	0	1	1	7	1	11	3	1	3	8	40
70代	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	6
80歳以上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	25.0%	0.0%	25.0%	3.6%	0.0%	3.6%	28.6%	100%
30代	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	5.6%	30.6%	0.0%	13.9%	0.0%	2.8%	8.3%	33.3%	100%
40代	2.1%	2.1%	2.1%	6.3%	8.3%	4.2%	6.3%	0.0%	31.3%	8.3%	4.2%	10.4%	14.6%	100%
50代	3.4%	1.7%	6.8%	0.0%	1.7%	1.7%	16.9%	0.0%	27.1%	11.9%	1.7%	3.4%	23.7%	100%
60代	5.0%	2.5%	2.5%	0.0%	2.5%	2.5%	17.5%	2.5%	27.5%	7.5%	2.5%	7.5%	20.0%	100%
70代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

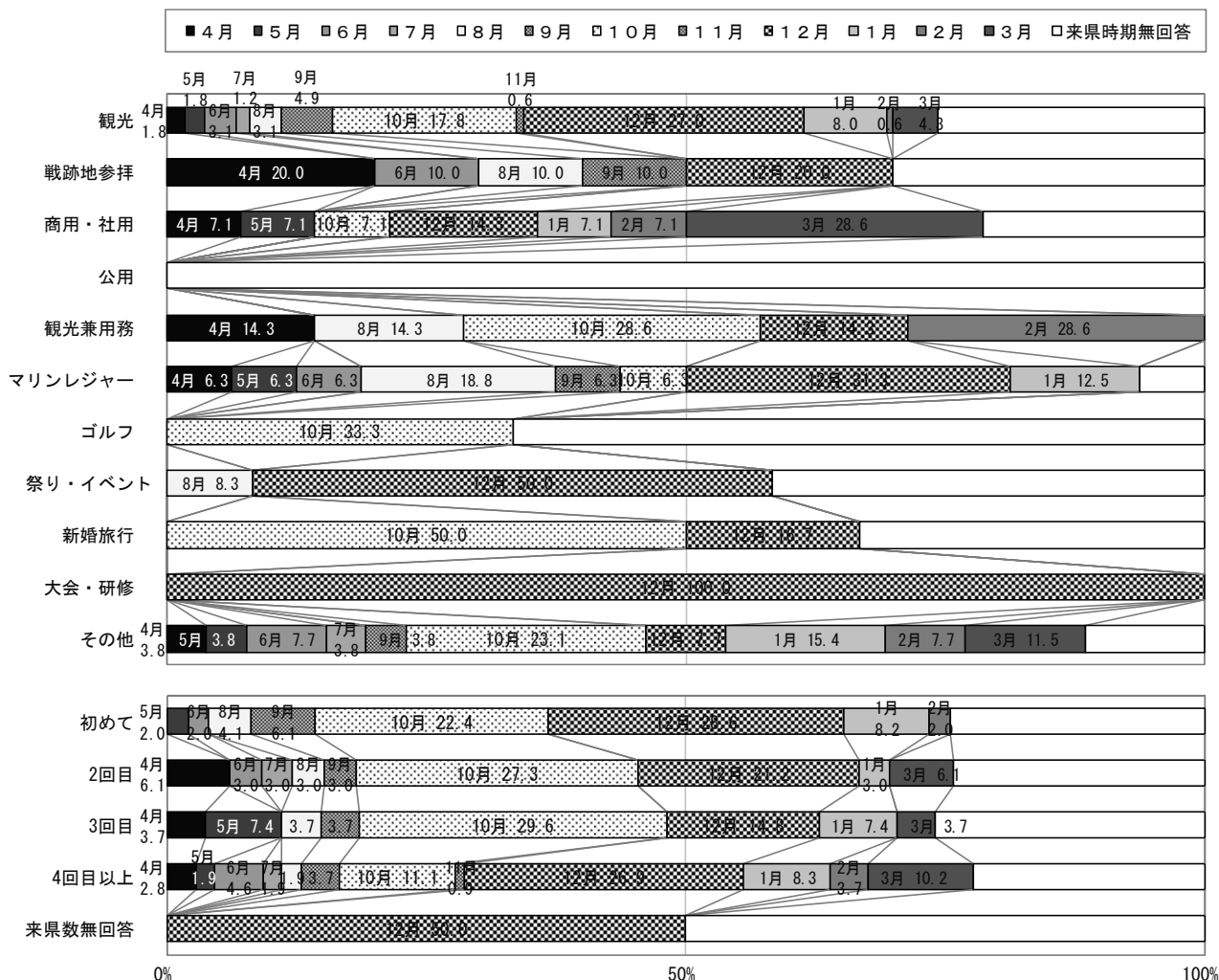


来県時期を来県目的別でみると、観光目的では「12月」の27.0%が最も高く、次いで「10月」「1月」の順となっている。マリンレジャーでも「12月」が最も高く、次いで「8月」「1月」の順となっており、商用・社用では「3月」の割合が最も高くなっている。

図表Ⅳ-15-3-3 来県目的／来県回数・来県時期別回答者数

単位(人)

選択項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	来県時期無回答	総計
回答者属性														
観光	3	3	5	2	5	8	29	1	44	13	1	7	42	163
戦跡地参拝	2	0	1	0	1	1	0	0	2	0	0	0	3	10
商用・社用	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1	1	4	3	14
公用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
観光兼用務	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	2	0	0	7
マリンレジャー	1	1	1	0	3	1	1	1	5	2	0	0	1	16
ゴルフ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
祭り・イベントの見物・参加	0	0	0	0	1	0	0	0	6	0	0	0	5	12
新婚旅行	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	2	6
大会・研修	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	1	1	2	1	0	1	6	0	2	4	2	3	3	26
初めて	0	1	1	1	2	3	11	0	14	4	1	0	12	49
2回目	2	0	1	1	1	1	9	0	7	1	0	2	8	33
3回目	1	2	0	0	1	1	8	0	4	2	0	1	7	27
4回目以上	3	2	5	2	2	4	12	1	29	9	4	11	24	108
来県数無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
観光	1.8%	1.8%	3.1%	1.2%	3.1%	4.9%	17.8%	0.6%	27.0%	8.0%	0.6%	4.3%	25.8%	100%
戦跡地参拝	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	100%
商用・社用	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	7.1%	7.1%	28.6%	21.4%	100%
公用	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%
観光兼用務	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	100%
マリンレジャー	6.3%	6.3%	6.3%	0.0%	18.8%	6.3%	6.3%	0.0%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	100%
ゴルフ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100%
祭り・イベントの見物・参加	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.7%	100%
新婚旅行	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	3.8%	3.8%	7.7%	3.8%	0.0%	3.8%	23.1%	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%	11.5%	11.5%	100%
初めて	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	4.1%	6.1%	22.4%	0.0%	28.6%	8.2%	2.0%	0.0%	24.5%	100%
2回目	6.1%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%	27.3%	0.0%	21.2%	3.0%	0.0%	6.1%	24.2%	100%
3回目	3.7%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	3.7%	29.6%	0.0%	14.8%	7.4%	0.0%	3.7%	25.9%	100%
4回目以上	2.8%	1.9%	4.6%	1.9%	1.9%	3.7%	11.1%	0.9%	26.9%	8.3%	3.7%	10.2%	22.2%	100%
来県数無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%

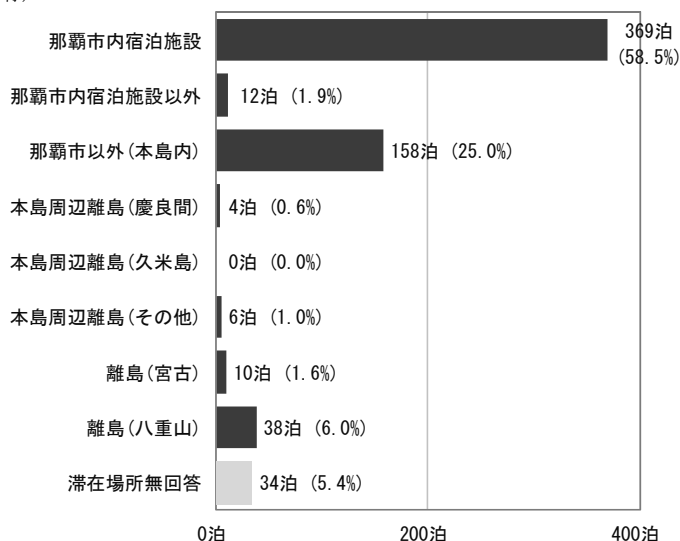


1 6 . 滞在場所

滞在場所については、「那覇市内宿泊施設」の 58.5%が最も高く、次いで「那覇市以外（本島内）」25.0%、「離島（八重山）」6.0%、「那覇市内宿泊施設以外」1.9%、「離島（宮古）」1.6%、「本島周辺離島（その他）」1.0%、「本島周辺離島（慶良間）」0.6%の順となっている。

図表Ⅳ－16－1 滞在場所別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
那覇市内宿泊施設	369泊 (58.5%)
那覇市内宿泊施設以外	12泊 (1.9%)
那覇市以外(本島内)	158泊 (25.0%)
本島周辺離島(慶良間)	4泊 (0.6%)
本島周辺離島(久米島)	0泊 (0.0%)
本島周辺離島(その他)	6泊 (1.0%)
離島(宮古)	10泊 (1.6%)
離島(八重山)	38泊 (6.0%)
滞在場所無回答	34泊 (5.4%)
合 計	631泊 (100%)



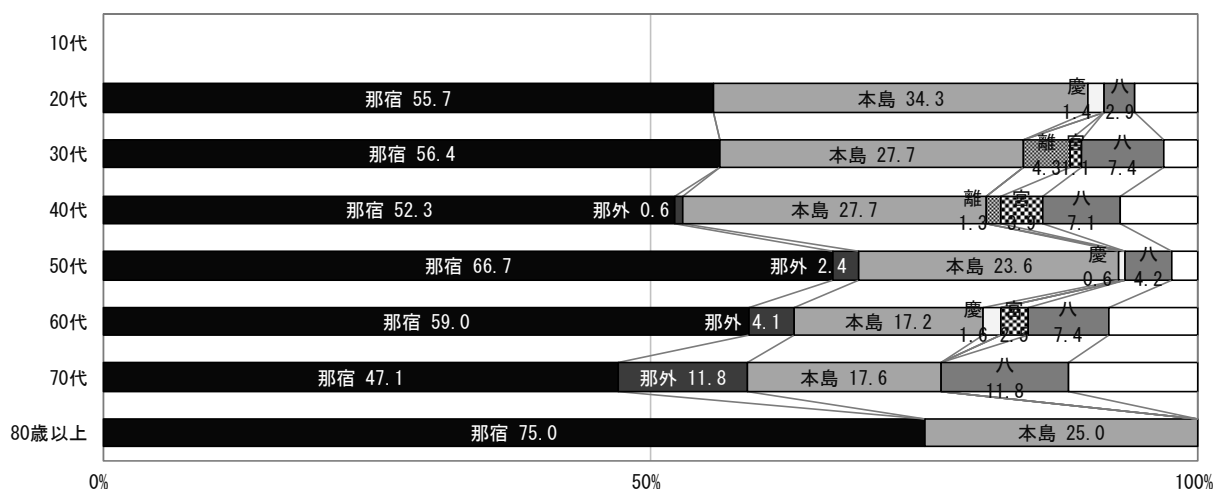
※滞在場所の宿泊数合計については、7泊目以上の調査を行っていないため、沖縄滞在総泊数とは一致しない。

図表Ⅳ－16－2 年代・滞在場所別回答者数（複数回答有）

単位(人)

回答者属性 \ 選択項目	泊那施市 内宿	泊那施市 以外宿	(那本 島市 内以 外)	間島本 (慶周 良辺 離)	島島本 (久周 米辺 離)	他島本 (そ周 の辺 離)	古離 (宮 島)	山離 (八 重 島)	回滞 答在 場所 無	總 計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	39	0	24	1	0	0	0	2	4	70
30代	53	0	26	0	0	4	1	7	3	94
40代	81	1	43	0	0	2	6	11	11	155
50代	110	4	39	1	0	0	0	7	4	165
60代	72	5	21	2	0	0	3	9	10	122
70代	8	2	3	0	0	0	0	2	2	17
80歳以上	6	0	2	0	0	0	0	0	0	8
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	55.7%	0.0%	34.3%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	5.7%	100%
30代	56.4%	0.0%	27.7%	0.0%	0.0%	4.3%	1.1%	7.4%	3.2%	100%
40代	52.3%	0.6%	27.7%	0.0%	0.0%	1.3%	3.9%	7.1%	7.1%	100%
50代	66.7%	2.4%	23.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	2.4%	100%
60代	59.0%	4.1%	17.2%	1.6%	0.0%	0.0%	2.5%	7.4%	8.2%	100%
70代	47.1%	11.8%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	11.8%	100%
80歳以上	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

■那覇市内宿泊施設 ■那覇市内宿泊施設以外 □那覇市以外(本島内) □本島周辺離島(慶良間) ■本島周辺離島(久米島)
■本島周辺離島(その他) ■離島(宮古) ■離島(八重山) □滞在場所無回答

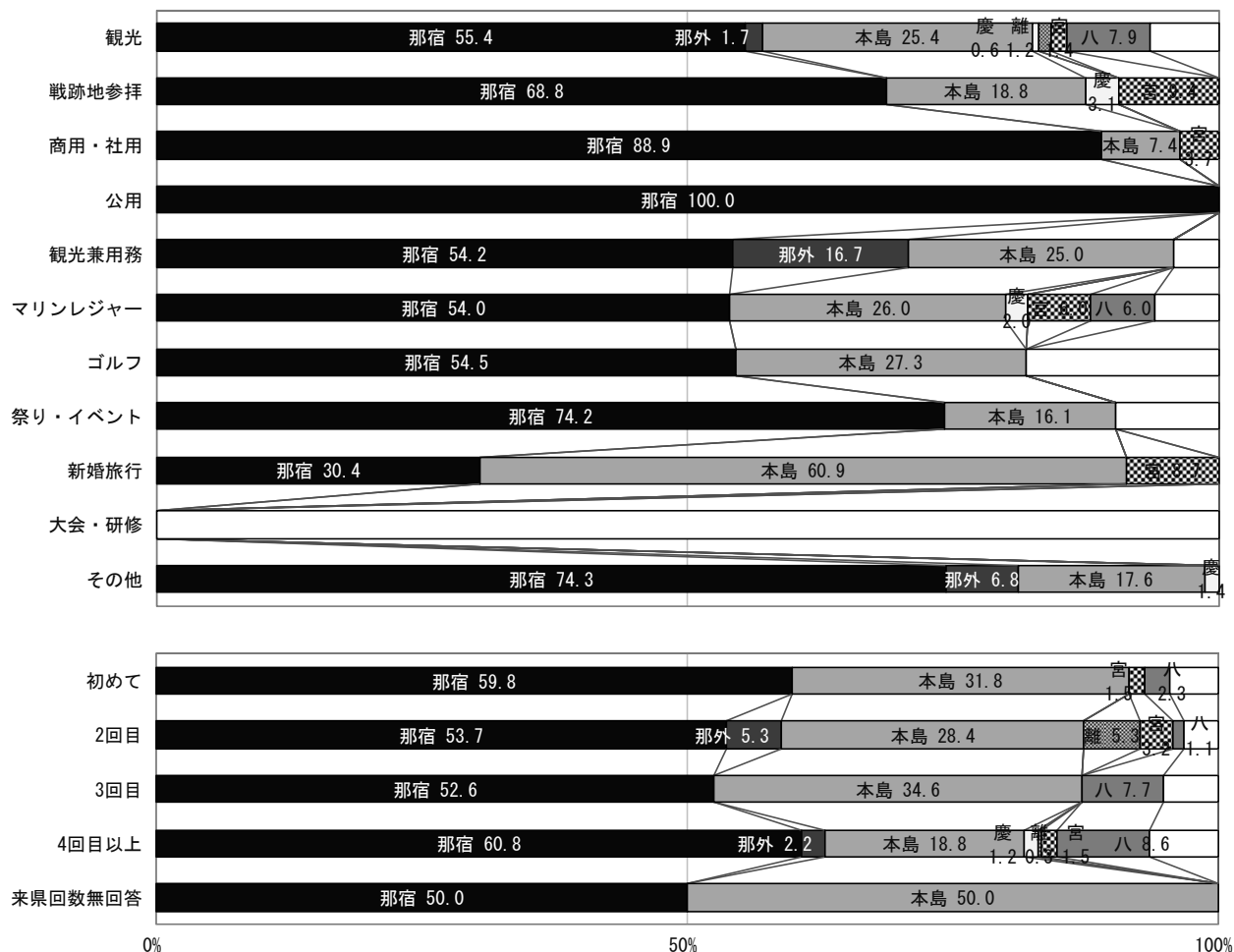


図表Ⅳ－16－3 来県目的／来県回数・滞在場所別回答者数（複数回答有）

単位（人）

選択項目 回答者属性	泊那 施覇 設市 内宿	泊那 施覇 設市 以外宿	（那 本覇 島市 内以 外）	間島 本島 （慶 良間 島）	島島 本島 （久 米周 辺離 島）	他島 本島 （そ の周 辺離 島）	古離 島（宮 古）	山離 島（八 重山）	回滞 答在 場所 無	総 計
観光	268	8	123	3	0	6	7	38	31	484
戦跡地参拝	22	0	6	1	0	0	3	0	0	32
商用・社用	24	0	2	0	0	0	1	0	0	27
公用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光兼用務	13	4	6	0	0	0	0	0	1	24
マリンレジャー	27	0	13	1	0	0	3	3	3	50
ゴルフ	6	0	3	0	0	0	0	0	2	11
祭り・イベントの見物・参加	23	0	5	0	0	0	0	0	3	31
新婚旅行	7	0	14	0	0	0	2	0	0	23
大会・研修	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
その他	55	5	13	1	0	0	0	0	0	74
初めて	79	0	42	0	0	0	2	3	6	132
2回目	51	5	27	0	0	5	3	1	3	95
3回目	41	0	27	0	0	0	0	6	4	78
4回目以上	197	7	61	4	0	1	5	28	21	324
来県回数無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
観光	55.4%	1.7%	25.4%	0.6%	0.0%	1.2%	1.4%	7.9%	6.4%	100%
戦跡地参拝	68.8%	0.0%	18.8%	3.1%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	0.0%	100%
商用・社用	88.9%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	100%
公用	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	54.2%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	100%
マリンレジャー	54.0%	0.0%	26.0%	2.0%	0.0%	0.0%	6.0%	6.0%	6.0%	100%
ゴルフ	54.5%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	100%
祭り・イベントの見物・参加	74.2%	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%	100%
新婚旅行	30.4%	0.0%	60.9%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%
その他	74.3%	6.8%	17.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
初めて	59.8%	0.0%	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	2.3%	4.5%	100%
2回目	53.7%	5.3%	28.4%	0.0%	0.0%	5.3%	3.2%	1.1%	3.2%	100%
3回目	52.6%	0.0%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.1%	100%
4回目以上	60.8%	2.2%	18.8%	1.2%	0.0%	0.3%	1.5%	8.6%	6.5%	100%
来県回数無回答	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

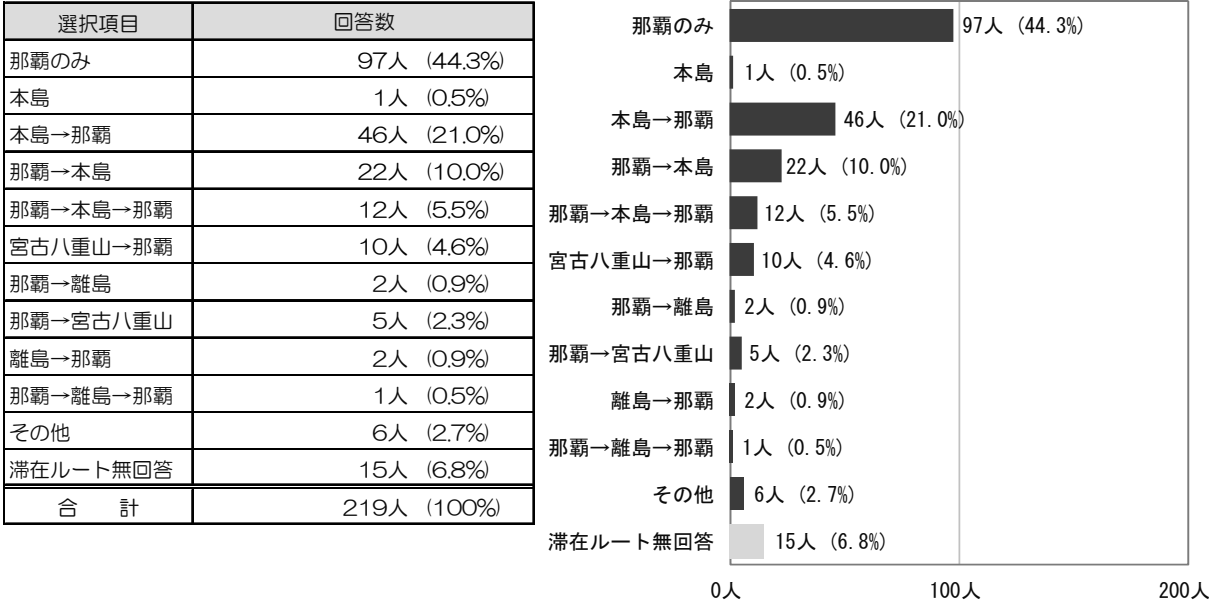
■那覇市内宿泊施設 ■那覇市内宿泊施設以外 ■那覇市以外（本島内） □本島周辺離島（慶良間） ■本島周辺離島（久米島）
 ■本島周辺離島（その他） ■離島（宮古） ■離島（八重山） □滞在場所無回答



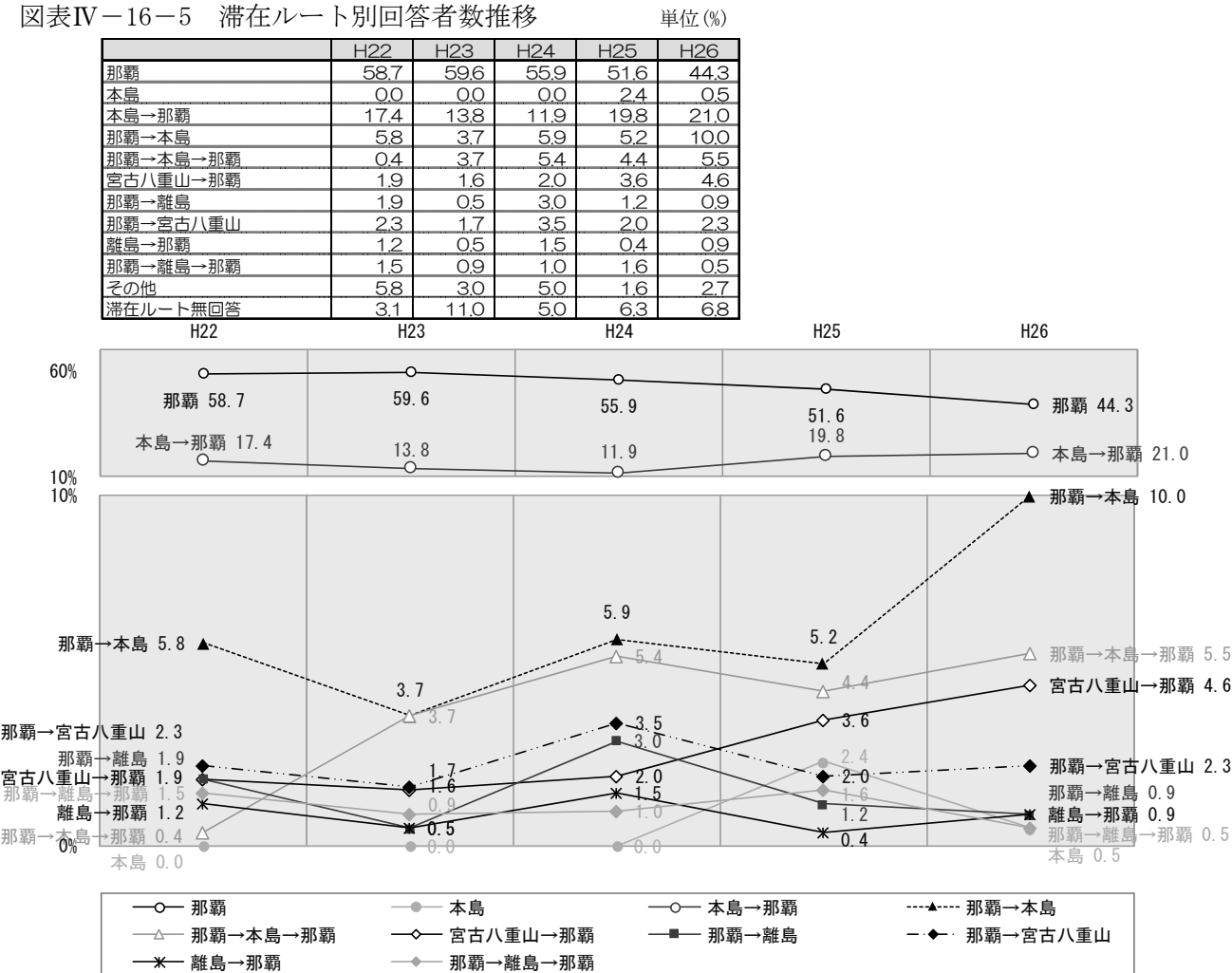
滞在ルートについては、「那覇市内宿泊のみ」の44.3%が最も高く、次いで「那覇市以外の沖縄本島内宿泊→那覇市内宿泊」21.0%、「那覇市内宿泊→那覇市以外の沖縄本島内宿泊」10.0%、「那覇市内宿泊→那覇市以外の沖縄本島内宿泊→那覇市内宿泊」5.5%、「宮古及び八重山宿泊→那覇市内宿泊」4.6%等の順になっている。

※滞在ルートは宿泊日と宿泊地から割り出したもので、選択項目の表記は以下のとおりに省略している。
 那覇：那覇市内宿泊
 本島：那覇市以外の沖縄本島内宿泊
 宮古八重山：宮古及び八重山宿泊
 離島：本島周辺離島宿泊

図表Ⅳ－16－4 滞在ルート別回答者数



図表Ⅳ－16－5 滞在ルート別回答者数推移



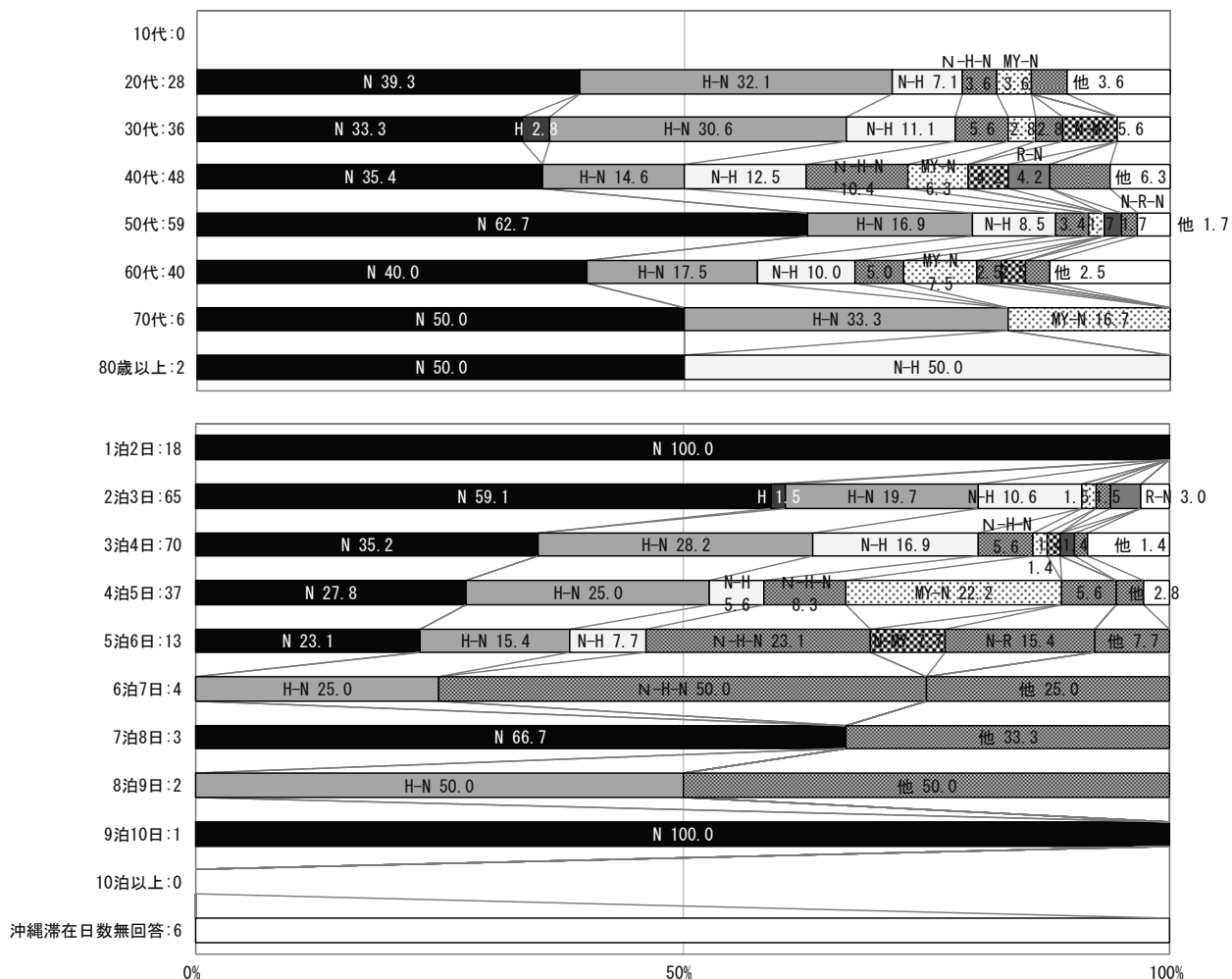
※推移グラフについては見やすさを優先するために「その他」「滞在ルート無回答」は表示していない。

図表Ⅳ－16－6 年代／沖縄滞在日数・滞在ルート別回答者数

単位(人)

選択項目 回答者属性	那覇のみ	本島	本島 ↓ 那覇	那覇 ↓ 本島	↓ 那覇 ↓ 本島	↓ 宮古 ↓ 那覇 ↓ 八重山	那覇 ↓ 離島	八重山 ↓ 宮古	離島 ↓ 那覇	↓ 那覇 ↓ 離島	その他	無滞 回在 答ル ト	総 計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	11	0	9	2	1	1	0	0	0	0	1	3	28
30代	12	1	11	4	2	1	1	2	0	0	0	2	36
40代	17	0	7	6	5	3	0	2	2	0	3	3	48
50代	37	0	10	5	2	1	0	0	0	1	1	2	59
60代	16	0	7	4	2	3	1	1	0	0	1	5	40
70代	3	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6
80歳以上	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
1泊2日	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
2泊3日	39	1	13	7	0	1	0	1	2	0	0	2	66
3泊4日	25	0	20	12	4	1	1	0	0	1	1	6	71
4泊5日	10	0	9	2	3	8	0	2	0	0	1	1	36
5泊6日	3	0	2	1	3	0	1	2	0	0	1	0	13
6泊7日	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	4
7泊8日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
8泊9日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
9泊10日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10泊以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄滞在日数無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代	39.3%	0.0%	32.1%	7.1%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	10.7%	100%
30代	33.3%	2.8%	30.6%	11.1%	5.6%	2.8%	2.8%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	100%
40代	35.4%	0.0%	14.6%	12.5%	10.4%	6.3%	0.0%	4.2%	4.2%	0.0%	6.3%	6.3%	100%
50代	62.7%	0.0%	16.9%	8.5%	3.4%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%	3.4%	100%
60代	40.0%	0.0%	17.5%	10.0%	5.0%	7.5%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%	12.5%	100%
70代	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
80歳以上	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
1泊2日	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
2泊3日	59.1%	1.5%	19.7%	10.6%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	100%
3泊4日	35.2%	0.0%	28.2%	16.9%	5.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	8.5%	100%
4泊5日	27.8%	0.0%	25.0%	5.6%	8.3%	22.2%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	100%
5泊6日	23.1%	0.0%	15.4%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	100%
6泊7日	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100%
7泊8日	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	100%
8泊9日	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100%
9泊10日	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
10泊以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
沖縄滞在日数無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100%

■N: 那覇のみ
 ■N-H-N: 那覇→本島→那覇
 ■R-N: 離島→那覇
 ■H: 本島(那覇以外)
 ■MY-N: 宮古八重山→那覇
 ■N-R-N: 那覇→離島→那覇
 ■H-N: 本島→那覇
 ■N-R: 那覇→離島
 ■その他
 □N-H: 那覇→本島
 □N-MY: 那覇→宮古八重山
 □滞在ルート無回答



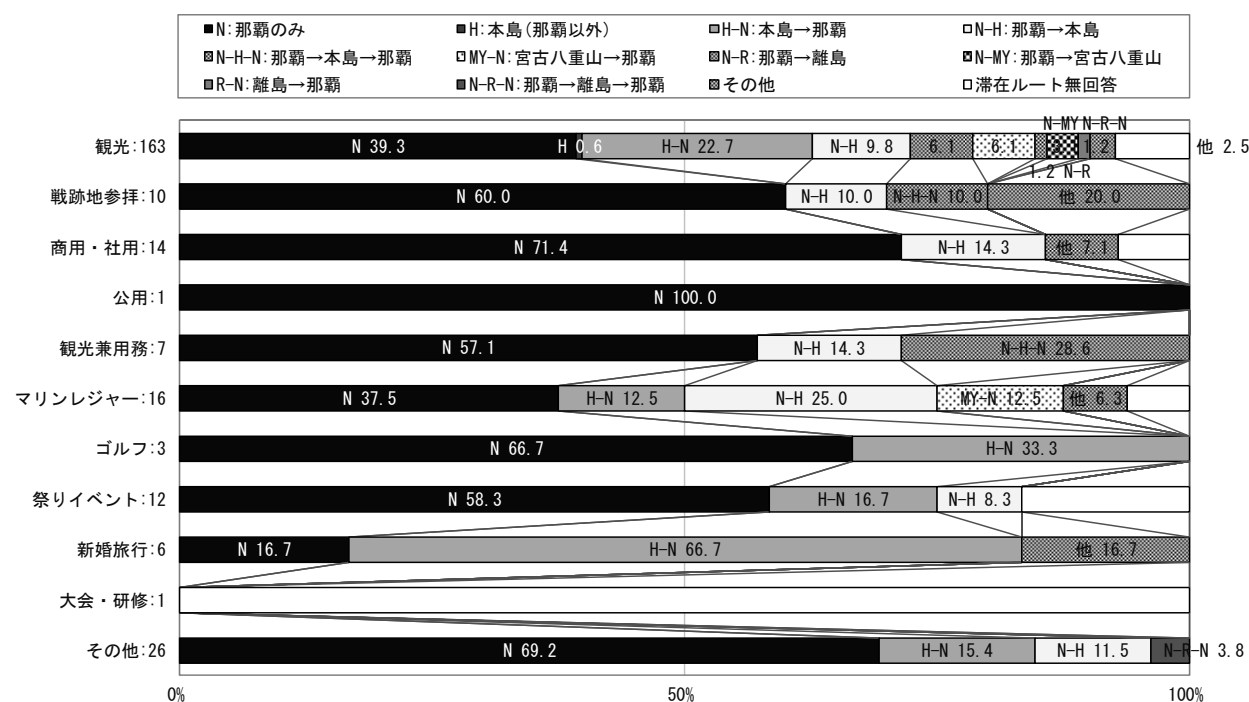
滞在ルート由来県目的別でみると、観光目的の来県では「那覇市内宿泊」の割合が高いが、比較的にさまざまなルートでの滞在傾向がみられ、商用・社用、公用、観光兼用務ではほぼ「那覇市内宿泊」と「那覇市以外の沖縄本島内宿泊」となっている。

マリンレジャー目的の来県では「那覇市内宿泊」「那覇市内宿泊→那覇市以外の沖縄本島内宿泊」の割合が高いが、比較的「宮古及び八重山宿泊→那覇市内宿泊」の割合も高くなっている。

図表Ⅳ－16－7 来県目的・滞在ルート別回答者数

単位(人)

選択項目	那覇のみ	本島	本島 ↓ 那覇	那覇 ↓ 本島	↓ 那覇 ↓ 本島	↓ 宮古 ↓ 八重山	那覇 ↓ 離島	八重山 ↓ 宮古	離島 ↓ 那覇	↓ 那覇 ↓ 離島	その他	無滞在 回答ル ート	総 計
観光	64	1	37	16	10	10	2	5	2	0	4	12	163
戦跡地参拝	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	10
商用・社用	10	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	14
公用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光兼用務	4	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	7
マリンレジャー	6	0	2	4	0	2	0	0	0	0	1	1	16
ゴルフ	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
祭り・イベントの見物・参加	7	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	12
新婚旅行	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
大会・研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	18	0	4	3	0	0	0	0	0	1	0	0	26
観光	39.3%	0.6%	22.7%	9.8%	6.1%	6.1%	1.2%	3.1%	1.2%	0.0%	2.5%	7.4%	100%
戦跡地参拝	60.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100%
商用・社用	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	100%
公用	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	57.1%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
マリンレジャー	37.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%	100%
ゴルフ	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	58.3%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100%
新婚旅行	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100%
大会・研修	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100%
その他	69.2%	0.0%	15.4%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	100%

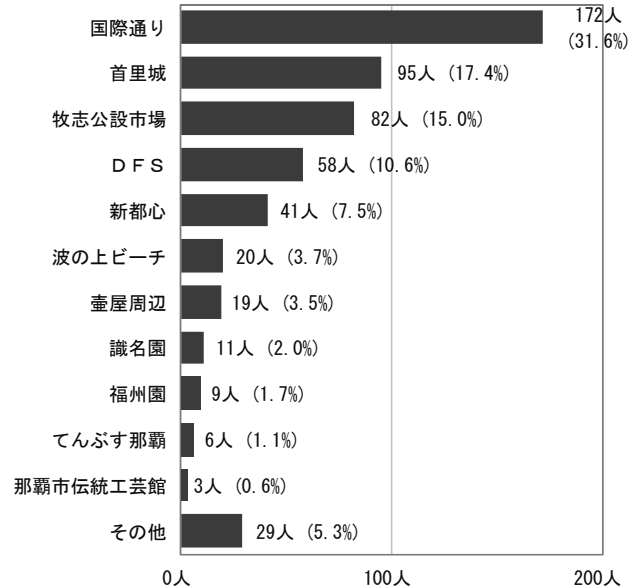


1 7. 来訪観光地

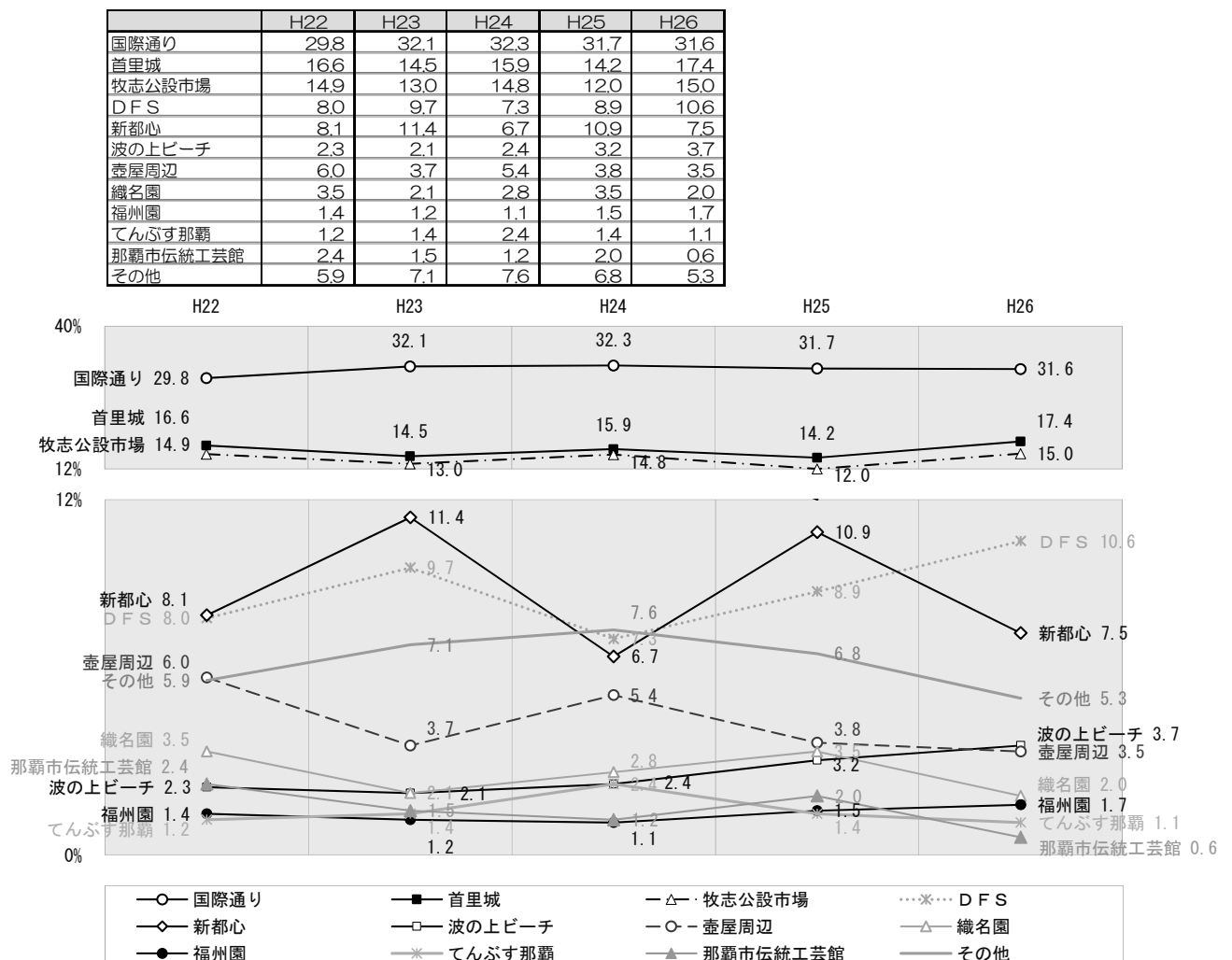
来訪観光地の割合を「その他」を除く回答の多い順に並び替えると、「国際通り」の31.6%が最も高く、次いで「首里城」「牧志公設市場」「DFS」「新都心」「波の上ビーチ」「壺屋周辺」「識名園」「福州園」「てんぶす那覇」「那覇市伝統工芸館」の順となっている。

図表Ⅳ－17－1 来訪観光地（那覇市内）別回答者数（複数回答有）

選択項目	回答数
国際通り	172人 (31.6%)
首里城	95人 (17.4%)
牧志公設市場	82人 (15.0%)
DFS	58人 (10.6%)
新都心	41人 (7.5%)
波の上ビーチ	20人 (3.7%)
壺屋周辺	19人 (3.5%)
識名園	11人 (2.0%)
福州園	9人 (1.7%)
てんぶす那覇	6人 (1.1%)
那覇市伝統工芸館	3人 (0.6%)
その他	29人 (5.3%)
合 計	545人 (100%)



図表Ⅳ－17－2 来訪観光地（那覇市内）別回答者数推移（複数回答有） 単位(%)

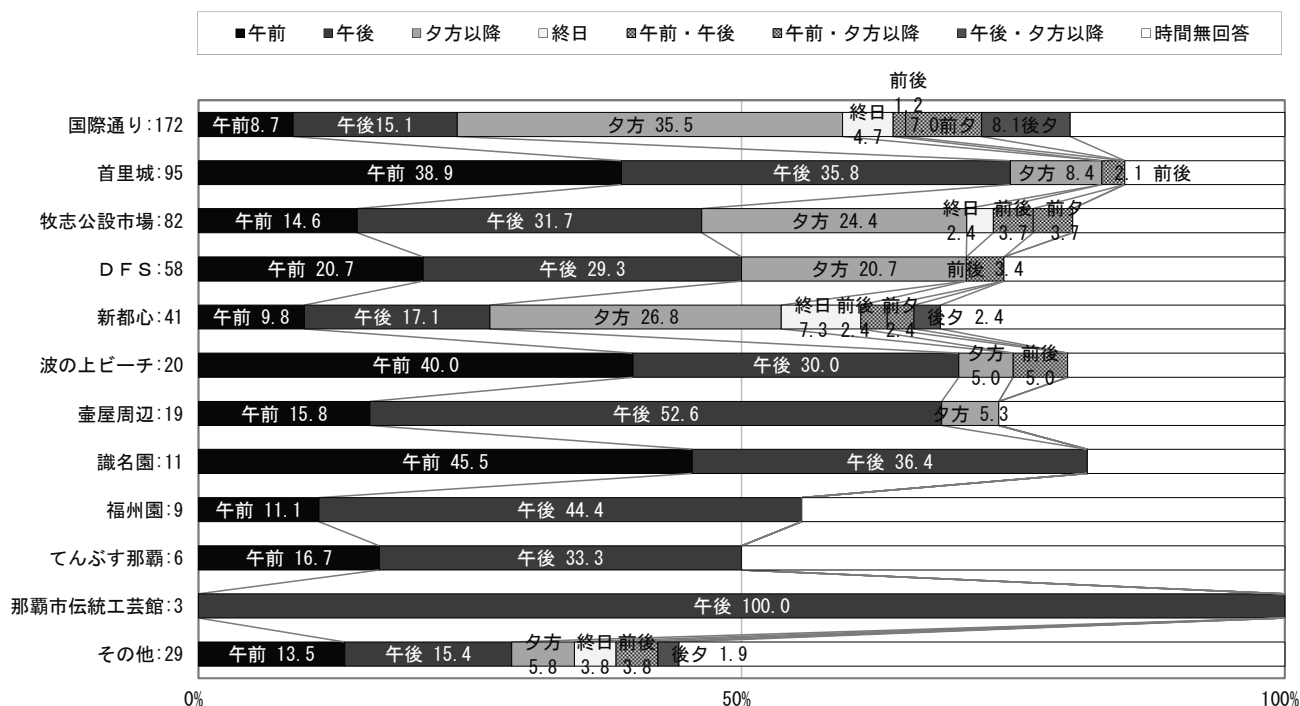


来訪観光地を来訪時間帯別でみると、国際通りは「夕方以降」が最も多くなっている。首里城は「午前」次いで「午後」であるがほぼ同じ割合である。識名園、波の上ビーチ等は「午前」が高く、牧志公設市場やDFS壺屋周辺や福州園等は「午後」の割合が高くなっている。国際通りや牧志公設市場、新都心は「終日」「午前・午後」「午前・夕方以降」訪れている回答者もいることから、1日を通して楽しめる施設や工夫があることがうかがえる。

図表Ⅳ－17－3 来訪観光地（那覇市内）・来訪時間帯別回答者数

単位(人)

選択項目	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	以午前・夕方以降	以午後・夕方以降	時間無回答	総計
国際通り	15	26	61	8	2	12	14	34	172
首里城	37	34	8	0	2	0	0	14	95
牧志公設市場	12	26	20	2	3	3	0	16	82
DFS	12	17	12	0	2	0	0	15	58
新都心	4	7	11	3	1	1	1	13	41
波の上ビーチ	8	6	1	0	1	0	0	4	20
壺屋周辺	3	10	1	0	0	0	0	5	19
識名園	5	4	0	0	0	0	0	2	11
福州園	1	4	0	0	0	0	0	4	9
てんぷす那覇	1	2	0	0	0	0	0	3	6
那覇市伝統工芸館	0	3	0	0	0	0	0	0	3
その他	7	8	3	2	2	0	1	6	29
国際通り	8.7%	15.1%	35.5%	4.7%	1.2%	7.0%	8.1%	19.8%	100%
首里城	38.9%	35.8%	8.4%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	14.7%	100%
牧志公設市場	14.6%	31.7%	24.4%	2.4%	3.7%	3.7%	0.0%	19.5%	100%
DFS	20.7%	29.3%	20.7%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	25.9%	100%
新都心	9.8%	17.1%	26.8%	7.3%	2.4%	2.4%	2.4%	31.7%	100%
波の上ビーチ	40.0%	30.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	20.0%	100%
壺屋周辺	15.8%	52.6%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.3%	100%
識名園	45.5%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	100%
福州園	11.1%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	100%
てんぷす那覇	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100%
那覇市伝統工芸館	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	24.1%	27.6%	10.3%	6.9%	6.9%	0.0%	3.4%	20.7%	100%



来訪観光地を年代別でみると、すべての世代において「国際通り」を訪れている割合は高いが、70代、80代は、他世代に比べて「国際通り」を訪れている割合が低く、60代、70代は「識名園」や「壺屋周辺」を訪れている割合が高くなっている。

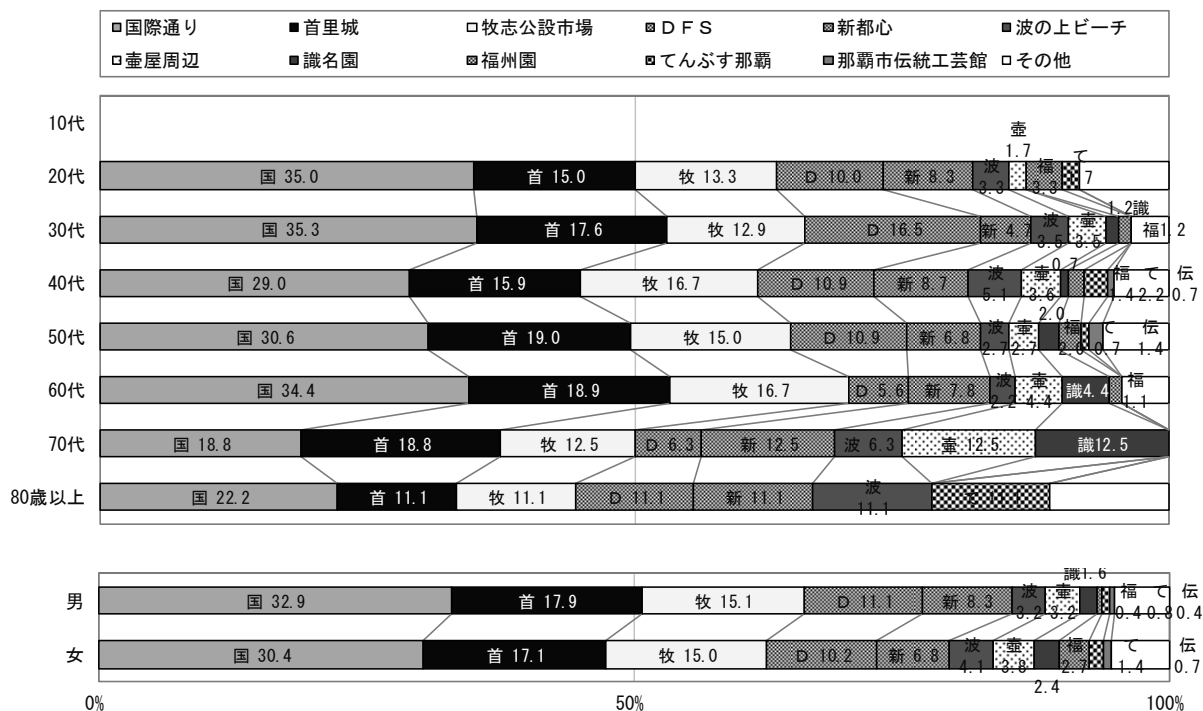
来県目的別でみると、商用・社用、公用、大会・研修目的で来県した観光客は「首里城」「識名園」「福州園」等の文化施設の訪問はなく、国際通り周辺や新都心の来訪が主となっている。

来県回数別でみると、「国際通り」は来県回数に影響されず那覇市を訪れる約3割の観光客が訪れていることがわかる。

「首里城」の訪問は来県回数に比例して低くなっており、同様の文化施設である「識名園」「福州園」は、少数ではあるが来県回数が増えても同様の割合を維持している。「牧志公設市場」「壺屋周辺」「てんぶす那覇」等は来県回数に比例して比較的割合が高くなっている。

図表Ⅳ－17－4 年代／性別・来訪観光地（那覇市内）別回答者数（複数回答有） 単位(人)

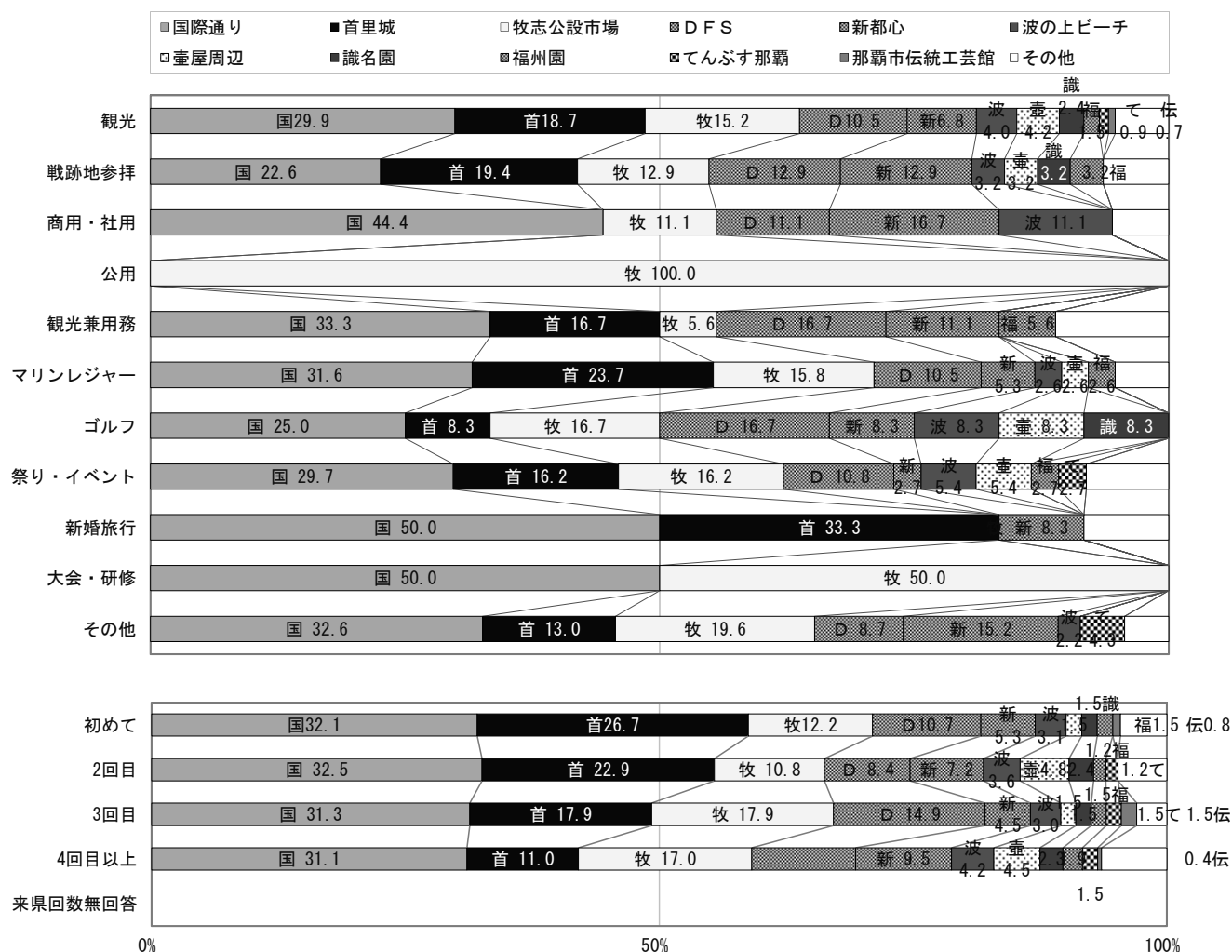
選択項目 回答者属性	国際通り	首里城	牧志公設市場	D F S	新都心	波の上ビーチ	壺屋周辺	識名園	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	その他	総計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	21	9	8	6	5	2	1	0	2	1	0	5	60
30代	30	15	11	14	4	3	3	1	1	0	0	3	85
40代	40	22	23	15	12	7	5	1	2	3	1	7	138
50代	45	28	22	16	10	4	4	3	3	1	2	9	147
60代	31	17	15	5	7	2	4	4	1	0	0	4	90
70代	3	3	2	1	2	1	2	2	0	0	0	0	16
80歳以上	2	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	9
男	83	45	38	28	21	8	8	4	1	2	1	13	252
女	89	50	44	30	20	12	11	7	8	4	2	16	293
10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
20代	35.0	15.0	13.3	10.0	8.3	3.3	1.7	0.0	3.3	1.7	0.0	8.3	100
30代	35.3	17.6	12.9	16.5	4.7	3.5	3.5	1.2	1.2	0.0	0.0	3.5	100
40代	29.0	15.9	16.7	10.9	8.7	5.1	3.6	0.7	1.4	2.2	0.7	5.1	100
50代	30.6	19.0	15.0	10.9	6.8	2.7	2.7	2.0	2.0	0.7	1.4	6.1	100
60代	34.4	18.9	16.7	5.6	7.8	2.2	4.4	4.4	1.1	0.0	0.0	4.4	100
70代	18.8	18.8	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100
80歳以上	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	100
男	32.9	17.9	15.1	11.1	8.3	3.2	3.2	1.6	0.4	0.8	0.4	5.2	100
女	30.4	17.1	15.0	10.2	6.8	4.1	3.8	2.4	2.7	1.4	0.7	5.5	100



図表Ⅳ－17－5 来県目的／来県回数・来訪観光地（那覇市内）別回答者数（複数回答有）

単位(人)

選択項目 回答者属性	国際通り	首里城	場牧志公設市	D F S	新都心	波の上ビーチ	壺屋周辺	識名園	福州園	覇てんぶす那	工那覇市伝統芸館	その他	総計
観光	136	85	69	48	31	18	19	11	7	4	3	24	455
戦跡地参拝	7	6	4	4	4	1	1	1	1	0	0	2	31
商用・社用	8	0	2	2	3	2	0	0	0	0	0	1	18
公用	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
観光兼用務	6	3	1	3	2	0	0	0	1	0	0	2	18
マリトレジャー	12	9	6	4	2	1	1	0	1	0	0	2	38
ゴルフ	3	1	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	12
祭り・イベントの見物・参加	11	6	6	4	1	2	2	0	1	1	0	3	37
新婚旅行	6	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	12
大会・研修	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	15	6	9	4	7	1	0	0	0	2	0	2	46
初めて	42	35	16	14	7	4	2	2	2	0	1	6	131
2回目	27	19	9	7	6	3	4	2	1	1	0	4	83
3回目	21	12	12	10	3	2	1	1	1	1	1	2	67
4回目以上	82	29	45	27	25	11	12	6	5	4	1	17	264
来県回数無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
観光	29.9%	18.7%	15.2%	10.5%	6.8%	4.0%	4.2%	2.4%	1.5%	0.9%	0.7%	5.3%	100%
戦跡地参拝	22.6%	19.4%	12.9%	12.9%	12.9%	3.2%	3.2%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%	6.5%	100%
商用・社用	44.4%	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	100%
公用	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
観光兼用務	33.3%	16.7%	5.6%	16.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	100%
マリトレジャー	31.6%	23.7%	15.8%	10.5%	5.3%	2.6%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	5.3%	100%
ゴルフ	25.0%	8.3%	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
祭り・イベントの見物・参加	29.7%	16.2%	16.2%	10.8%	2.7%	5.4%	5.4%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	8.1%	100%
新婚旅行	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	100%
大会・研修	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
その他	32.6%	13.0%	19.6%	8.7%	15.2%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	100%
初めて	32.1%	26.7%	12.2%	10.7%	5.3%	3.1%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.8%	4.6%	100%
2回目	32.5%	22.9%	10.8%	8.4%	7.2%	3.6%	4.8%	2.4%	1.2%	1.2%	0.0%	4.8%	100%
3回目	31.3%	17.9%	17.9%	14.9%	4.5%	3.0%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	3.0%	100%
4回目以上	31.1%	11.0%	17.0%	10.2%	9.5%	4.2%	4.5%	2.3%	1.9%	1.5%	0.4%	6.4%	100%
来県回数無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%



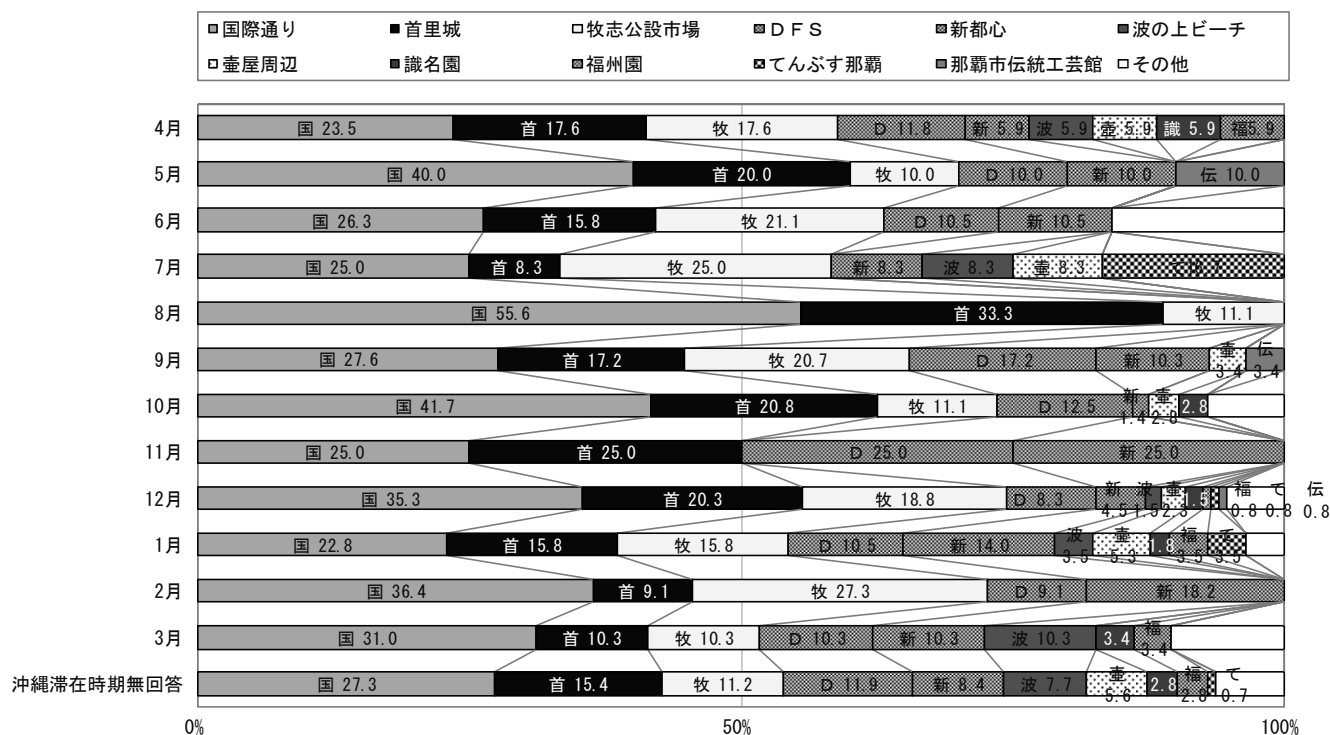
那覇市内の観光地来訪を来県時期別でみると、「国際通り」は1月、4月は比較的来訪割合が低くなっている。「波の上ビーチ」は3月の10.3%が最も高く、次いで7月、4月、1月、12月の順となっており、海水浴シーズン以外でも観光客の来訪がある。

「識名園」や「福州園」等は5月から9月の来訪者はなく、冬場から春にかけて訪れる観光客が多いことがわかる。

図表Ⅳ－17－6 来県時期・来訪観光地（那覇市内）別回答者数（複数回答有）

単位(人)

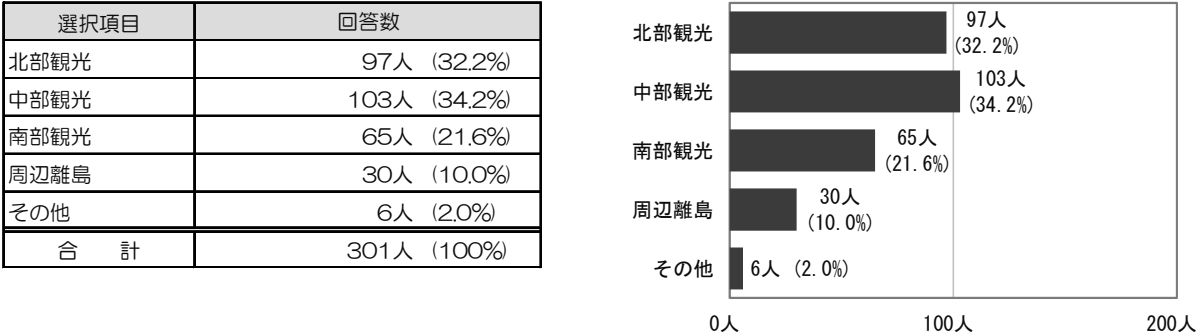
回答者属性	選択項目	国際通り	首里城	場牧志公設市	D F S	新都心	波の上ビーチ	壺屋周辺	識名園	福州園	覇てんぶす那	工那覇市伝統芸館	その他	総計
4月		4	3	3	2	1	1	1	1	1	0	0	0	17
5月		4	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	10
6月		5	3	4	2	2	0	0	0	0	0	0	3	19
7月		3	1	3	0	1	1	1	0	0	2	0	0	12
8月		5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
9月		8	5	6	5	3	0	1	0	0	0	1	0	29
10月		30	15	8	9	1	0	2	2	0	0	0	5	72
11月		1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
12月		47	27	25	11	6	2	3	2	1	1	1	7	133
1月		13	9	9	6	8	2	3	1	2	2	0	2	57
2月		4	1	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	11
3月		9	3	3	3	3	3	0	1	1	0	0	3	29
来県時期無回答		39	22	16	17	12	11	8	4	4	1	0	9	143
4月		23.5	17.6	17.6	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	100
5月		40.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	100
6月		26.3	15.8	21.1	10.5	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	100
7月		25.0	8.3	25.0	0.0	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	100
8月		55.6	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
9月		27.6	17.2	20.7	17.2	10.3	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	100
10月		41.7	20.8	11.1	12.5	1.4	0.0	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0	6.9	100
11月		25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
12月		35.3	20.3	18.8	8.3	4.5	1.5	2.3	1.5	0.8	0.8	0.8	5.3	100
1月		22.8	15.8	15.8	10.5	14.0	3.5	5.3	1.8	3.5	3.5	0.0	3.5	100
2月		36.4	9.1	27.3	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100
3月		31.0	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	0.0	3.4	3.4	0.0	0.0	10.3	100
来県時期無回答		27.3	15.4	11.2	11.9	8.4	7.7	5.6	2.8	2.8	0.7	0.0	6.3	100



那覇市外の来訪観光地については、「中部観光」の34.2%が最も高く、次いで「北部観光」の32.2%、「南部観光」の21.6%、「周辺離島」の10.0%、「その他」の2.0%の順となっている。

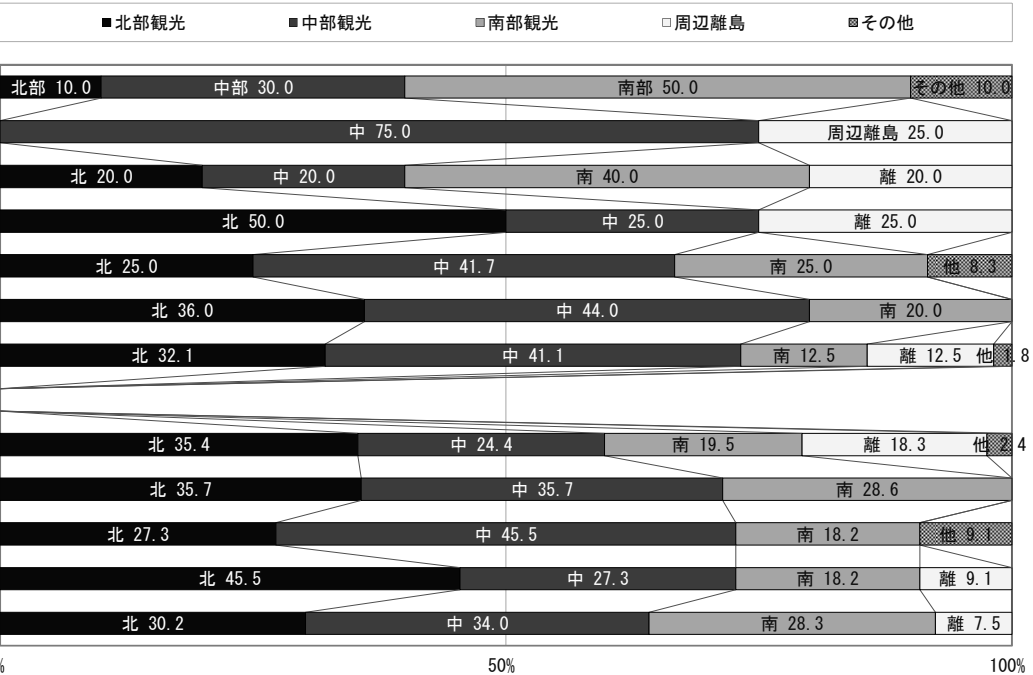
来県時期別でみると、7月、3月は「北部観光」の割合が高く、4月、6月は「南部観光」の割合が高くなっている。「周辺離島」への来訪は5月、6月、7月が高くなっている。

図表Ⅳ－17－7 来訪観光地（那覇市外）別回答者数（複数回答有）



図表Ⅳ－17－8 来県時期・来訪観光地（那覇市外）別回答者数
(複数回答有) 単位(人)

選択項目 回答者属性	北部 観光	中部 観光	南部 観光	周辺 離島	その 他	総 計
4月	1	3	5	0	1	10
5月	0	3	0	1	0	4
6月	1	1	2	1	0	5
7月	2	1	0	1	0	4
8月	3	5	3	0	1	12
9月	9	11	5	0	0	25
10月	18	23	7	7	1	56
11月	0	0	0	0	0	0
12月	29	20	16	15	2	82
1月	10	10	8	0	0	28
2月	3	5	2	0	1	11
3月	5	3	2	1	0	11
来県時期無回答	16	18	15	4	0	53
4月	10.0%	30.0%	50.0%	0.0%	10.0%	100%
5月	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100%
6月	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100%
7月	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100%
8月	25.0%	41.7%	25.0%	0.0%	8.3%	100%
9月	36.0%	44.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100%
10月	32.1%	41.1%	12.5%	12.5%	1.8%	100%
11月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
12月	35.4%	24.4%	19.5%	18.3%	2.4%	100%
1月	35.7%	35.7%	28.6%	0.0%	0.0%	100%
2月	27.3%	45.5%	18.2%	0.0%	9.1%	100%
3月	45.5%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%	100%
来県時期無回答	30.2%	34.0%	28.3%	7.5%	0.0%	100%

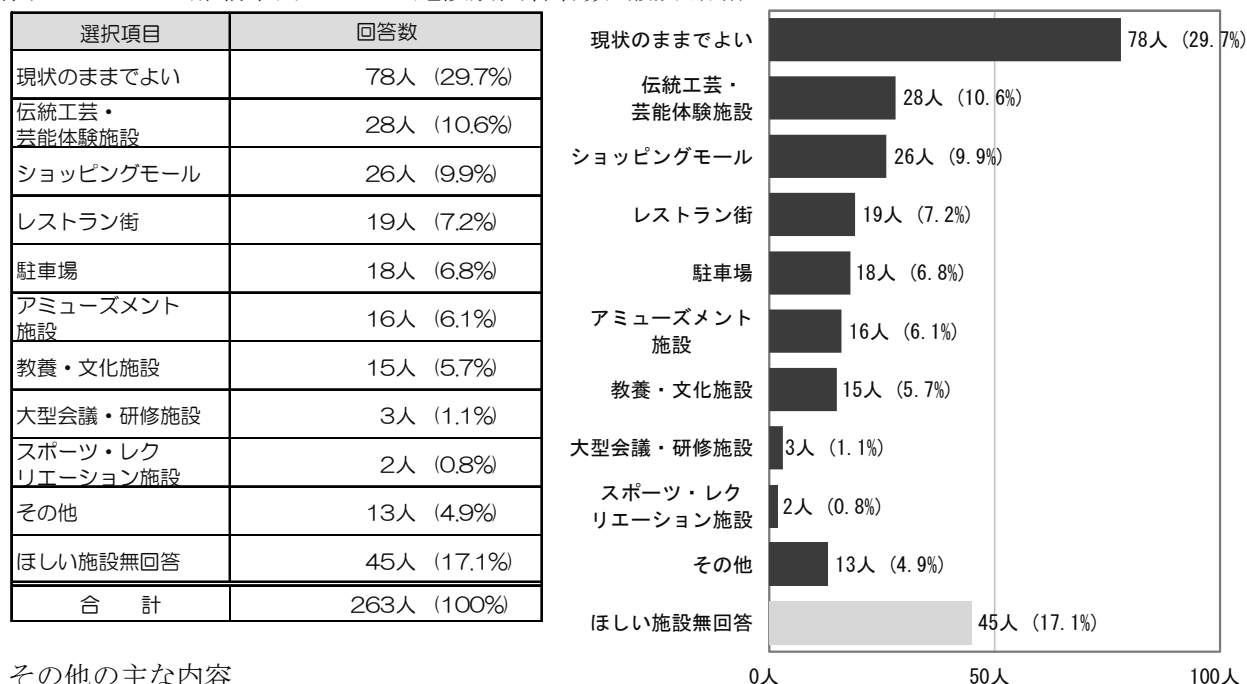


1 8. 那覇市内にほしい施設

那覇市内にほしい施設を「その他」を除く回答の多い順から並び替えると、「現状のままでよい」の 29.7%が最も多く、次いで「伝統工芸・芸能体験施設」の 10.6%、「ショッピングモール」「レストラン街」「駐車場」「アミューズメント施設」「教養・文化施設」「大型会議・研修施設」「スポーツ・レクリエーション施設」の順となっている。

「伝統工芸・芸能体験施設」は、最も要望が多いが、前質問の来訪観光地の項目内で、那覇市伝統工芸館は最も来訪が少ない施設となっており、琉球びんがた、琉球ガラス、壺屋焼等の体験が可能な施設という認識が浸透していないか、芸能等さらに多様な体験が出来る施設を観光客が望んでいるものと思われる。

図表Ⅳ－18－1 那覇市内にほしい施設別回答者数（複数回答有）



その他の主な内容

公設トイレ babyroom 付。子供を遊ばせる施設のような。

休憩用ベンチ。高齢者に滞在時間を長くさせるには必要。

観光地の美化。道路植木の手入れ。

緑が非常に少ない。全体的にほこりっぽい。

国際通りー松山方面への移動手段。

斎場御嶽への定期観光バス。

リゾートカジノ。

那覇の歴史がわかる（学べる）しかけが国際通りにほしい。

食堂。

都市銀行。

施設よりソフト面だと思う。空き店舗の解消。

おもろまちにスポーツクラブ（プールのある）。

ちゅら海近くに 400 名ー500 名規模（100 名×4 パラレルセッション(部屋)）があると良い。

十分です。

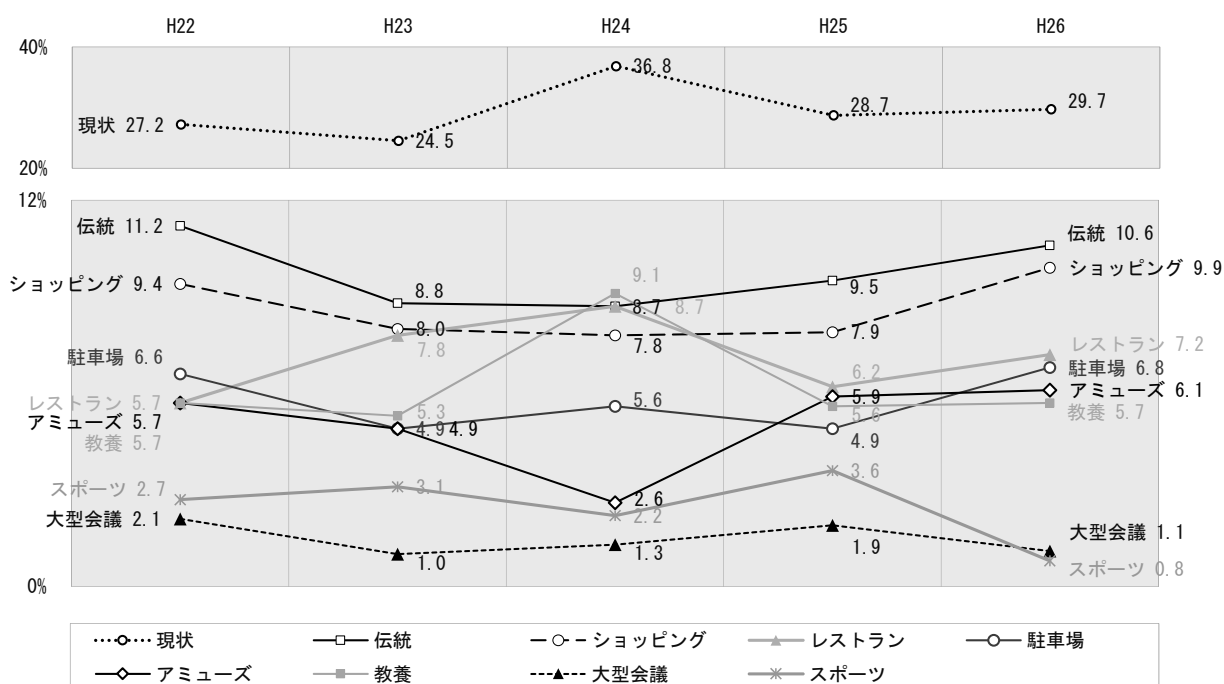
那覇市内にほしい施設を過去 5 年間の推移でみると、「現状のままでよい」と回答した割合は、平成 22 年度から最も高い割合で推移しており、那覇市を訪れる約 3 割の観光客は、那覇市内の現在の観光施設に対して一定の満足度を示している。

過去 5 年間の推移で多少の順位の入れ替わりはあるが、2 番目には「伝統工芸・芸能体験施設」3 番目には「ショッピングモール」と回答した割合が比較的高くなっており、那覇市内で気軽に沖縄の伝統に触れられる施設や、その他の意見にあるような休憩場所・トイレ等が気軽に利用できる施設を求めている観光客が多いことがうかがえる。

「レストラン街」と回答した割合は平成 23 年度以降 4 番目に高い割合で推移しており、同行者や移動手段等さまざまな条件を満足できる飲食施設に対する要望も多くなっている。

図表Ⅳ－18－2 那覇市内にほしい施設別回答者数推移（複数回答有） 単位（％）

	H22	H23	H24	H25	H26
現状のままでよい	27.2	24.5	36.8	28.7	29.7
伝統工芸・芸能体験施設	11.2	8.8	8.7	9.5	10.6
ショッピングモール	9.4	8.0	7.8	7.9	9.9
レストラン街	5.7	7.8	8.7	6.2	7.2
駐車場	6.6	4.9	5.6	4.9	6.8
アミューズメント施設	5.7	4.9	2.6	5.9	6.1
教養・文化施設	5.7	5.3	9.1	5.6	5.7
大型会議・研修施設	2.1	1.0	1.3	1.9	1.1
スポーツ・レクリエーション施設	2.7	3.1	2.2	3.6	0.8
その他	6.6	5.5	5.6	5.9	4.9
ほしい施設無回答	16.9	26.1	11.7	19.5	17.1



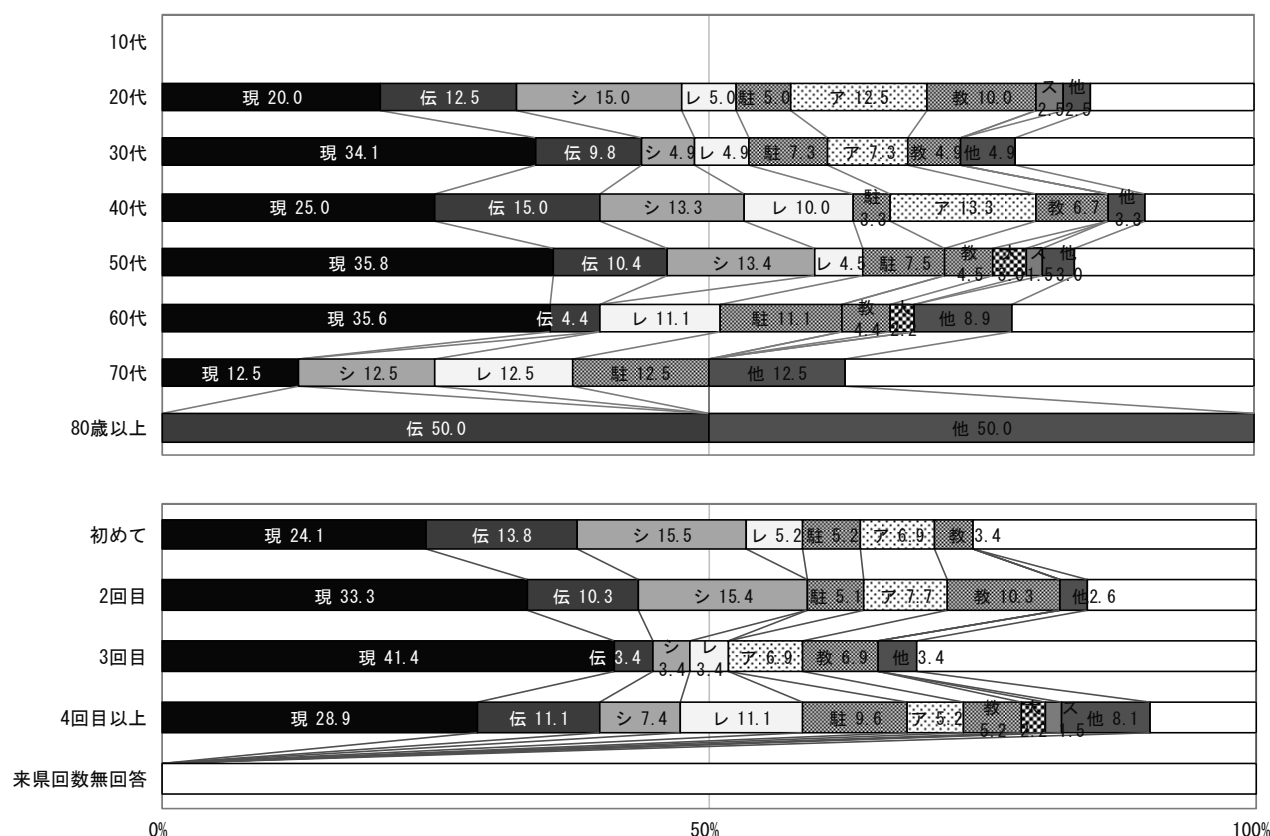
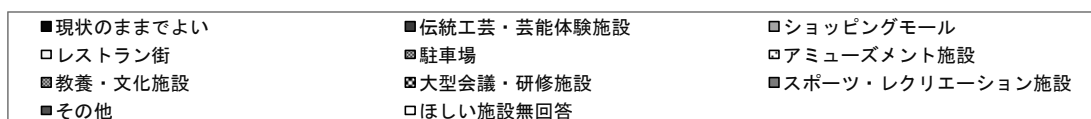
※推移グラフについては見やすさを優先するために「その他」「ほしい施設無回答」は表示していない。

那覇市にほしい施設を年代別でみると「伝統工芸・芸能体験施設」「教養・文化施設」は比較的若い世代の割合が高く「駐車場」「レストラン街」は高い世代の割合が高い。

来県回数別でみると、4回目以上では「伝統工芸・芸能体験施設」「レストラン街」「駐車場」や「その他」の要望が高くなり、回答個数も増えていることから、来県回数に比例してさまざまな要望が増えるものと考えられる。

図表Ⅳ－18－3 年代／来県回数・那覇市内にほしい施設別回答者数（複数回答有） 単位(人)

回答者属性	選択項目	現状のままでよい	伝統工芸・芸能体験施設	ショッピングモール	レストラン街	駐車場	アミューズメント施設	教養・文化施設	大型会議・研修施設	スポーツ・レクリエーション施設	その他	ほしい施設無回答	総計
10代		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代		8	5	6	2	2	5	4	0	1	1	6	40
30代		14	4	2	2	3	3	2	0	0	2	9	41
40代		15	9	8	6	2	8	4	0	0	2	6	60
50代		24	7	9	3	5	0	3	2	1	2	11	67
60代		16	2	0	5	5	0	2	1	0	4	10	45
70代		1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	3	8
80歳以上		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
初めて		14	8	9	3	3	4	2	0	0	0	15	58
2回目		13	4	6	0	2	3	4	0	0	1	6	39
3回目		12	1	1	1	0	2	2	0	0	1	9	29
4回目以上		39	15	10	15	13	7	7	3	2	11	13	135
来県回数無回答		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
10代		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0%
20代		20.0%	12.5%	15.0%	5.0%	5.0%	12.5%	10.0%	0.0%	2.5%	2.5%	15.0%	100%
30代		34.1%	9.8%	4.9%	4.9%	7.3%	7.3%	4.9%	0.0%	0.0%	4.9%	22.0%	100%
40代		25.0%	15.0%	13.3%	10.0%	3.3%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	3.3%	10.0%	100%
50代		35.8%	10.4%	13.4%	4.5%	7.5%	0.0%	4.5%	3.0%	1.5%	3.0%	16.4%	100%
60代		35.6%	4.4%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	4.4%	2.2%	0.0%	8.9%	22.2%	100%
70代		12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	37.5%	100%
80歳以上		0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100%
初めて		24.1%	13.8%	15.5%	5.2%	5.2%	6.9%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	25.9%	100%
2回目		33.3%	10.3%	15.4%	0.0%	5.1%	7.7%	10.3%	0.0%	0.0%	2.6%	15.4%	100%
3回目		41.4%	3.4%	3.4%	3.4%	0.0%	6.9%	6.9%	0.0%	0.0%	3.4%	31.0%	100%
4回目以上		28.9%	11.1%	7.4%	11.1%	9.6%	5.2%	5.2%	2.2%	1.5%	8.1%	9.6%	100%
来県回数無回答		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%



V. 観光客の声

V. 観光客の声

1. 飲食・買い物について

(60代 男性 無回答 会社員)

食事も大切。沖縄にも美味しいものがたくさんあるのでもっと深く料理（スナック関連まで含めて）を研究し、沖縄にしか出来ない様な「もの作り」に努めてほしい。

(80代 男性 東京 無職)

土産店（素朴さが失われている）黒糖に例を上げると、「加工黒糖や化粧箱入りのものばかりでほしいのは離島や本島でも、手作りの純黒糖です。仲々見当たらず、年々がっかりしています。

(40代 女性 石川 会社員)

飛行機の時刻にあわせると午前中あまりお店があいていないので、行くところがない。空港の手荷物預け入れチェックインが混雑していて時間がない。1泊2日（17:40着、翌12:25発）だと、どこも行けないので、飛行機の便数を増やしてほしい。DFSは22:00まで空いていたのでギリギリ行くことが出来良かった。9:00開店の店があると嬉しい。

(40代 女性 広島 主婦)

皆様親切に接して下さり、おいしいものをたくさん頂き楽しく過ごす事ができました。ゴーヤチャンプルー、海ぶどう、島らっきょ、おいしかったです。

(50代 女性 千葉 会社員)

夕食を市内の居酒屋に食べにいった時、若い店員さんがとても気持ち良く対応して下さい、沖縄料理をおいしくいただきました。

(60代 女性 東京 議員)

これまで琉球真珠を求めたかったのですが、デザインがいまひとつで買わずに来ました。今回、新しくなった石垣空港を利用したところ琉球真珠のデザインが一新しました。他の店にしても、デザインを工夫しないと観光客の購買意欲は増さないですネ。

(60代 女性 兵庫 主婦)

物価も安く、公設市場ファンです。オバア達も手づくり弁当、おにぎり、おかず美味しいです。

2. 観光施設について

(20代 男性 愛知 会社員)

オキナワワールドの洞くつを抜けると延々と土産店の迷路が続いてうんざりした。

(70代 男性 石川 会社員)

識名園について、歩道の劣化が進んでいます。板など敷いて保護されては、歩きやすくなります。観光地の手入れ不十分。従業員-働き方問題です。

(20代 女性 その他 会社員)

楽しかった、ありがとう。首里城大型駐車場が欲しい〜。

(30代 女性 高知 自営業)

感じた事、改善したらいいと思う事書きます。何度来ても思う事があります。どの観光地に行っても入口入って出口までが長すぎます。玉泉洞は、鍾乳洞は入口〜出口までは受付で30分程と聞きました。飛行機の時間があつたのでぎりぎり間に合うかなと思い入りました…が鍾乳洞出してみるとそこからはみやげもの屋をただただめぐりゆっくりしたい人、忙がないといけない人いろんな人がいると思います。直接、駐車場へ行ける道もあってくれたらどれほどありがたかったか…子供を連れていると、車に戻りたい用事もあります。すごく困りました。ほとんどの観光地がそのような造りになってますよね。利益の為…理解出来ますが、写真を撮るのもやめてほしいです。

それがなければまた行きたいと思うけど強制的な行いが多いのでは？もっと自由にゆっくり観光したいです。

パイナップルパークに関しては、乗り物に乗ったら園内を1周したらあとはずっとおみやげ屋さんばかりパイナップルの葉やその他の物を写真にとる事も出来ず、記念写真は、強制で何度も撮られて、そ

のせいで渋滞になって子供連れにはしんどかったです。買いたいカステラがあって行っただけ、しんどくてそれどころじゃなかったです。また来年も行きたいけど観光地をまわるのはやめようと話し合いました。とても残念です…。泊まったホテル、国際通りは良かったです。観光地以外はとても楽しく気分よく過ごせました。おみやげを買ってほしいのはわかりますが強制的なあり方が残念です。たくさん行くと同じなものばかりなので…直接駐車場へ行ける方法をよろしくお願いします。

(40代 女性 東京 主婦)

首里城では無料の案内ツアーに参加できたのもとても良く、分かりやすく楽しめました。ただ小さなお子さまを自由にしている親御さんがいらしたので障子などがやぶけたりしないか、こちらがハラハラしました。ちょうど彩色された国王の象像画が完成し展示されているのを見れたのも嬉しかったです。首里城の完成が楽しみです。

(50代 女性 福岡 自営業)

首里城とても良かったです。中3息子も興味をもってました。

(50代 女性 広島 パート)

戦争で跡形も無く破戒された首里城が美しく再建されているのに感動しました。

(60代 女性 高知 主婦)

娘と一緒にきましたが、ひざが痛く、長い時間は歩けません。先に車に行って休みたくても一度入場すると出口からなかなか車まで行けません、お土産物屋を通らないと出れないのが非常にしんどかったです。年寄りにはもう沖縄はしんどいかなと感じました。観光はしたいけど、もっと自由に見せてほしいですいつでも車に戻りたいです。一方通行のようなあり方がおそろしく感じました。以前はちがっていたと思うのですが、写真もいりません。希望者のみにしてほしいです。

3. 宿泊施設について

(30代 男性 奈良 会社員)

外国人が泊まるフロアとは別にしてほしい。うるさすぎる。

(40代 男性 東京 会社員)

いいホテルが周辺部にあるので、リゾートエリア以外にも満足度を高めるために少し分散できるというかと。(国際通りに近めの所は、名前が新しくてもとても古いものがありリゾートエリアの新しいところからくるとガッカリする)。

(40代 男性 神奈川 会社員)

当日夜20時過ぎにもかかわらず宿泊をとりついで頂いたホテルの方の対応が大変好感が持てました。ホテルスタッフの方作成の手作り周辺マップで街の様子がわかりやすく、地域に親しみを感じた。路線バスを乗りついで糸満市役所まで行く道順を調べて頂き、感謝しています。受付の女性スタッフ、笑顔にいやされました。

(60代 男性 千葉 無職)

北部のホテル食事会場の従業員は、あいさつもなくて少しガッカリしました。

(30代 女性 北海道 会社員)

那覇市はとても都会でした。ホテルの対応もとても良くて気持ち良くすごせました。

(40代 女性 福岡 会社員)

とてもリーズナブルな旅行代金で満足なのですが、ホテルの部屋の臭いがひどすぎて、辛かったです。次回は、もう少し新しいホテルにします(割高でも)。立地、ホテルの従業員さんは良かったです。

(50代 女性 千葉 会社員)

私たち夫婦と、70代の母と一緒に、ロワジールホテルに宿泊しました。チェックインの際、お部屋に空きがあるからということで同じ料金のまま、アップグレードしていただきました。とても快適で、母も喜んでいました。

(60代 女性 神奈川 エレクトーン講師)

朝食バイキングが品数多く配慮もゆきとどいていました。4日間同じホテルに宿泊しましたがとても美味しくいただきました。友人や知人、親戚にPRしました。現状維持をお願いします。

(60代 女性 北海道 看護師)

ホテル周辺の1月1日のガソリンスタンド営業状況がフロントでわかれば幸いです。

(70代 女性 福岡 主婦)

女性用部屋(禁煙)のあること、ミニ化粧水のある事(娘たちが大よろこび?)変な臭いがしないこと(部屋)福岡はかび臭い部屋があるので評判が悪いところ。

4. 景観・自然・海洋レジャーについて

(40代 男性 福島 自営業)

リゾートカジノをキンザーあとに。中央分離帯の使い方(演出)が単調である。58号からおもろまちに入ってくる所はあれじゃダメ。もっと気分を高揚させる様な使い方をしてほしい(スペースがもっていない)、緑といこいがもっと必要。自然を使ってアーティステックにした方がよい。歩道ももっと変化をつけてみては。(予算は国からガッチリとる)。

(40代 男性 兵庫 会社員)

観光地に行くと道にゴミが多く驚きました。美ら島ではなかったです。

(50代 男性 東京 会社員)

15回目の沖縄旅行。久しぶりに全日程雨なしで過ごせて、うれしかった。(変化するなら)沖縄らしく変化して欲しい。東京と見間違えるようなビルだらけになってほしくない。一目見みて「ここは沖縄だ」と思える景観であり続けてほしい。

(80代 男性 東京 無職)

毎年私も老夫婦は、正月明けにお世話になっています。“ふるさと”と思っている土地です。復帰後、街が美しく、豊かになっている事を喜んでます。二、三、このごろ気付いた事、書かせて頂きます。市内に花が少ない。前は一寸した裏通りでも他人宅に塀越しにブーゲンビリア、ハイビスカスなど見られました。今は街路が整備され、高いビルが立ち並び、花々が少なくなりました。国際通りも商売熱心なのはわかりますが同じようなみやげもの店々で、街を美しくしようという意識が欠けている様に思います。花でも飾ろうと思う気持ちを持って下さい。※元来沖縄は花を育てる温暖な気候に恵まれています。只、街を花で一杯にするには行政のみならず、そこに居る人達の意識が根本に必要だと思います。良い例がスイスですが、例えばフェルマットは駅前の大通りの建物のすべてベランダに花が溢れていて観光客を感激させます。斯様な意識が根付くためのきっかけとして、那覇市(或いは沖縄県として)花博を開催されてはどうでしょうか?インフィオラータ(花の絨毯)の国際大会の誘致なども考えられるのではないのでしょうか?その際の出展参加者は県内、国内に限らず広く海外から花の栽培で有力、有名な団体、企業に来てもらえれば沖縄の国際的な知名度も上ると思います。

(30代 女性 大分 会社員)

名護に基地をつくらないでほしい。きれいな海を残してほしい。

(40代 女性 福岡 主婦)

自然を大切にして下さい。また行きたいです。

(50代 女性 東京 会社員)

これ以上高層ビルないように、例 福州園の周囲など残念。

(60代 女性 東京 議員)

海に比べ市内を流れる川が汚れている。川の水で海を汚さないで欲しい。来る度に、建物がふえているが、景観まちづくりの視点があるのか。景観あつての観光だと思う。東京と同じビル街では、リピーターはいなくなる。

(60代 女性 茨城 主婦)

10年ぶりに里に帰ってきました。まず感じた事は交通網がよくなったなあ…。でもコンクリートジャ

ングルでびっくり。緑が少なく、ほこりっぽい。温暖できれいな海をもってる島その立地をいかしてほしい。例えば、ゆうなの木、デイゴ、ブーゲンビリア等南国特有の植物をふんだんに、人情味あるふれる人々、インフラとバランスのとれた島になってほしい、育った島だから、心豊かになれる島に。

5. 交通手段について

(20代 男性 愛知 会社員)

離島のフェリー・高速船が 13:00 発、16:00 戻りができないタイムテーブルだから渡るのを断念した。もっと便数を増やしてほしい。斎場御嶽をカーナビ検索しても出てこなくて時間を大きくロスしました。スムーズに行けるようにしてほしい。

市バスを利用したが、そのバスに乗っているとどこを走っているか分からないので、車内にバス停一覧図と”次はどこどこに停まります。”電光掲示板をつけてほしい。

(30代 男性 奈良 会社員)

モノレールの1日券が買いためでできないタイプになってしまい、空港のきっぷ売場にいちいち並ばないといけなくなった。最近はタクシーを使うようになった。そういう作戦なののでしょうか？

モノレール利用者が大きい荷物がある客からは金をとった方がよい。改札機が出入口共用なので（小禄駅など）タイミングによっては長時間待たされる。車両が短い。

(30代 男性 神奈川 無職)

バスについて。駅から遠い。国際通りから空港までのバスに乗るとき、市内線用なのか市外線用なのか分かりにくい（別のバス停ということが路線図やスマホアプリでは判別できない。）

(40代 男性 北海道 会社員)

飛行機の到着時モノレールが混み合うので増便してほしい。市内循環バス（ゆいゆい号）を夜9時頃まで運行してほしい。

(40代 男性 東京 会社員)

観光客の足を広げるためにトラムのようなお金をおさえた交通システムの導入等すると、夜の飲みの際楽でまた口際通り～ホテル以外のエリアにアクセスできると思う。その上でバス等は中心をうかいして乗り換えできると（フリーパス等で）とても便利かと。

レンタカー利用しているか、運転できない友人等に、いくらタクシーが安いとはいえすすめ難い場面がたまにある。

(50代 男性 福岡 会社員)

モノレールについて。短い。スイカが使用できない。

タクシーについて。運転手のマナー最悪。第一交通のみ〇。

(50代 男性 静岡 会社員)

モノレールを美ら海水族館まで延長する。

(50代 男性 東京 会社員)

モノレール、鉄道がもっと発達しているとよい。

(50代 男性 東京 公務員)

バス路線も、表面に記載したとおりです。交通移動手段の利便性が高まれば、観光についても計画が練りやすいのではないのでしょうか。

(60代 男性 愛媛 会社員)

空港⇄あしびなーのバスの本数を増やして。

(60代 男性 東京 会社員)

路線バスがわかりにくい。モノレールが混む。

(20代 女性 東京 公務員)

交通機関も以前に比べ、大変便利になったと感じています。残りの旅行も、たくさん楽しみ、思い出を作って帰ろうと思います。

(30代 女性 神奈川 無職)

モノレールで、空港からホテルまで移動しましたが、おまつりの日(10/19)と重なり、混み合う中、スーツケースを置くスペースなどがあれば、安全かと思います。Suica やパスモを導入して頂けると便利だと思いました。

(30代 女性 愛媛 会社員)

ゆいレールの2日券が、48Hなのはとても良い。空港で購入し、帰りの空港まで乗り放題でいけた。気軽に乗れて行動の範囲が広がる。ちょっと便数が少ないかな。ゆいレールで首里城へ行き、帰ろうとしたところ、個人タクシーの運ちゃんに声をかけられ、翌日、ツアーにつれていってくれることになった。せーふぁうたきと海(グラスボート)と沖縄そばのお店につれていってくれた。予定していた時間を大幅に超えたのは困った。若手の運転手では教えてもらえなかったことを沢山おしえてもらえたと思う。今回は沖縄マラソンの応援で行き、あまり時間がなかったので次回は離島にも行ってみたい。

(30代 女性 大阪 パート)

今回の旅行はとても充実した3泊4日でした。

移動はほとんどゆいレールで2日券を購入してこれまたイロイロな所へ行って楽しめました。アンケートの⑭で書いたようにどちら側のドアが開くか表示があればとてもわかりやすく良いと思います。

(30代 女性 北海道 公務員)

渋滞が多い。

(40代 女性 東京 主婦)

首里城のライトアップのハガキをありがとうございました。初めての沖縄旅行では子どもがまだ小さく首里城の観光はできず、今回モノレールも出来て大変便利になり観光を楽しめました。1日乗車券を購入したので途中下車もできてとても良かったです。首里城の駅から少し分岐にくかったので駅からの案内表示がもう少し道筋にあるといいなと思いました。

また主人がレンタカーでゴルフ場へ行っている間に斎場御嶽へ1人でタクシーを利用するのは高くついてしまうのでバスで行けたらいいなと思いました。

(40代 女性 埼玉 主婦)

約10数年ぶりの4回目の沖縄旅行でした。主人は初沖縄楽しかったそうです。以前はレンタカーでしか観光できなかった所も、高速道路ができて早く行けたり、モノレールでちょっと出かけることもできるようになりとても助かりました。今回、石垣島がメインで本島の方には、あまり時間が取れず、観光できなかったのも、次回は、ゆっくりと沖縄を楽しみたいと思います。

(40代 女性 熊本 自営業)

ゆいレールの便利さにびっくりしました。1日乗車券で楽しめました。首里城割引もあって良かったです。

(40代 女性 兵庫 自由業)

ゆいゆい号初めて利用しましたがとても便利でした。本数を増やしてコースも広げてほしいです。公共バスももう少し観光客が使いやすいようにしてほしいです。沖縄が好きなので何度も来ますが、車を運転しないので、ゆいレール・バス…見る(行く)ところがもうありません。できれば観光バスのツアーももっと種類をふやしてほしいです。

(50代 女性 広島 パート)

ゆいレールは、使い勝手も良く、車窓の景色も楽しめるので、良く利用しています。それに対して、バスは、バス停も判りにくく路線もよく判りません。観光客のためのバスマップを作って欲しいと思いました。(あるのかも知れませんが、観光案内所がどこにあるのかわからないので)。

(50代 女性 千葉 会社員)

主人は仕事の予定もあったので、3日間那覇市内のみでしたが、ゆいレールの2日間乗車券を持っていたので不自由せずに行動できました。本当に楽しい旅行になりました。ありがとうございました。

(60代 女性 山梨 無職)

バス路線の案内が詳しくわかるような表示がほしい。

(60代 女性 兵庫 主婦)

毎回ゆいレール1日券、ゆいゆい号を利用して市内めぐり楽しんでおります。

バスがほとんど空の状態ですが、観光客がもっと気軽に利用出来る様に分かりやすく告知して下さい。

6. 交通事情について

(20代 男性 愛知 求職中)

公共交通が貧弱で、渋滞も激しく移動が不便。またバスもわかりにくい。

(40代 男性 神奈川 会社員)

国際通り及び周辺の車の通行量が多い。市内・市外ともに、車線変更する際にウィンカーを出さずに、レーンを変更する車が多かった。(レンタカー以外)。

(40代 男性 兵庫 会社員)

レンタカーを利用しました。初めて沖縄の道を運転しましたが交通マナーのひどさに驚きました。バイクが左からも右からも追い抜きをするし、信号で停止していたら停止線も気にせず前に並ぶなど考えられないことが多かったです。

(50代 男性 福島 会社員)

スクーターやオートバイに交通ルール守ってほしい。急に入って来られ、事故になりそうな事が何度もあった。

(50代 男性 福岡 会社員)

運転マナー。交差点内でのUターン。横断歩道を通行中にUターンの車に引かれそうになる。非常に危険。

(50代 男性 静岡 会社員)

米軍基地周辺の渋滞を緩和するのと、車線ラインの引き直し

(50代 男性 東京 公務員)

市内での移動が渋滞などで不便なことがある。

(60代 男性 千葉 公務員)

道路の混雑。特に朝夕とバイクの割り込みマナーの悪さひどい。車両の飛び出し。直進車の妨害。ダンプのマナーの悪さ!!

裏通りの交通。タクシーのマナーの悪さ運転。運転手はやさしいが人に迷惑をかけるような運転東京なみ。全部ではないが。

バスレーンの周知徹底規制時間。取締りをするなら一斉に。一部分だけするな、不公平。毎日時間帯に警察官を配置して取締りを実施すれば良い、そうしたら違反者がなくなる。しかし警察官が足りないネ。

交通。高速道路を空港まで。高速を使用するならR58で行った方が良い。高速に入るまで混雑がひどい。

(60代 男性 三重 会社員)

今回レンタカーを利用したが、「あて逃げ」された。連絡はとれにくい状況ではあるが、何か残念なことであった。

(60代 男性 愛媛 会社員)

車が混雑していた。空港⇄あしびなーへ行く右折の信号の改善。

(60代 男性 無回答 会社員)

道路整備。結構渋滞に逢う。道路整備が急がれると思う。特に主要交差点を整備してほしい。

(30代 女性 千葉 パート)

車が主な交通手段かもしれないけれど、交通量の多さだけに排気ガスがすごかった。沖縄はゆったりしているというイメージからかけはなれていたので、少しがっかりした。

(30代 女性 北海道 会社員)

車での移動で渋滞によくあいました。時間帯によると思いますが解消されると尚いいと思います。

(50代 女性 山口 主婦)

よくを言えば、車の渋滞がなければもっと時間が有効につかえたのと思います。人気のある沖縄だから仕方ないですね。また季節のちがう時に行ってみたいなと思います。

(50代 女性 秋田 会社員)

交通マナー悪い車も人も…信号変わってから…。

7. 観光情報について

(40代 男性 神奈川 会社員)

摩文仁から那覇空港まで利用したタクシーの運転手さんは、豊富な話題でギモンに答えて頂きました。おおらかな人柄の方で「また来てください」と挨拶して頂き、笑顔がシーサーのようでした。このように、街の仕事人たちは、とてもさわやかだと感じました。

(60代 男性 新潟 会社員)

今回初めて国際通りの裏小路で食事をしたがとてもおいしかった（親切であった）。裏小路通りのお店の紹介をもっとしてほしい。

(60代 男性 無回答 会社員)

もっと観光産業に投資するべき。私は仕事で沖縄に5~6回/年訪問しますが、くるたびにレンタカーを利用する。ただナビソフトが古いので（事業所や道路）新しい情報がないため苦勞する。

北海道などはいらないので「沖縄」専用のナビソフトを作れば良いと思う。器械の関係で難しいと思うがナビソフトを充実させ、観光にももっと特化したものにすれば良い（中国、韓国、英語版もあればなおよい）。

(80代 男性 東京 無職)

リピーター向けの情報が少ない（滞在形の）沖縄を度々訪れる人々にとって、ツアー客、団体客相手に提供されるものや情報でなく、出来るだけ生活実感に近いところで過ごしたいと思っている。

バスで移動が出来るような情報、など積極的に出してもらいたい。

(50代 女性 山口 会社員)

ウタキなど聖地のお参りの仕方など表示されてあるものがあればよいと思います。内地の者には聖地に対する意識のうすい観光客も多いので。

8. 那覇市の印象・まちの様子について

(30代 男性 神奈川 無職)

市場周辺、国際通りについて。観光客が増えた事を最近実感するが、歩くスピードがまちまちだったり立止まる人も多く、暑い中で狭い歩道を歩くのに難儀する。松山地区の客引きについて。慰霊の日に歩いたとき、普段しつこく付きまとわれる客引きの声も人数も少なくいつもこのような状態なら歩きやすいのと思った。新宿を歩いてもしつこいと思わないが、松山地区の客引きには恐怖さえ感じ、近付きたくない、松山地区のホテルには宿泊したくないとさえ思っている。

(40代 男性 神奈川 会社員)

楽しく過ごせました。一点、国際通りのみやげ店とかの客引き？があんまりよくない。

(50代 男性 福岡 会社員)

国際通りなどのおみやげ屋さんの品物がどこも同じ、特徴ある品揃えや、お客様層にあわせたデザインが必要かな？

修学旅行生を多くみられたが、お菓子しか買うものがないのではないかな。学生さんにも手が出る、手頃で記念になるものがほしいのでは。奇をてらったTシャツなど見るのもいやです。しかも高価。どこの誰に売ろうとしているか。不思議。一度アンケートでも取ったらどうでしょうか？

SNS で配信するための画像（容量のすくないすぐはれる）を H.P など準備しておけば、勝手に発信してくれる仕組みをたくさん用意しておく。

(50 代 男性 神奈川 会社員)

とても楽しい街です。

(50 代 男性 福岡 会社員)

大型店など（国際通り）なくなっているものがありちょっとさびしい。

(50 代男性大阪大学・専門学校講師)

那覇はこの 3 月に 5 日間程滞在し、国際通り～泊ふ頭～波之上～那覇ふ頭～壺屋～おもろまち等歩きました。数年前に比べ牧志駅北側がかなりきれいになったと思いました。

おもろまちも 10 年位前は店がまばらだったのが、かなり新都心として充実してきたなと思いました。今回月曜は県立博物館がお休みだったのが残念でした。

(60 代 男性 愛媛 会社員)

かつての良さが失われつつあり、本土の都市化している様な気がして残念である。

(60 代 男性 千葉 公務員)

国際通りに公衆便所が少ない。有料でも良いからきれいな便所を！

(60 代 男性 新潟 会社員)

何度来ても町が活気づいていて楽しめる。

(60 代 男性 北海道 無職)

30 年前に来た時とはちがい、近代化されて横文字もなくなりすっかり変わってました。

全て満足でしたがただ一点だけ気になったのはレンタカーで移動したのですがどのスタンドも価格表示がないのでこまりました。こちらではどのスタンドも遠くから分かるくらい大きな表示が必ずあるのですがガソリン入れた所は A3 ぐらいの紙に書いてあっただけで入れる寸前でなければ価格がわかりませんでした。特売中と書いてるたれマクはどのスタンドも（かなり古い）あるのですがなにが特売中なのか？レンタカー借りて移動してる方々たくさんおられましたけど同じくこまったと思います。改善よろしくお願いします。又行き今度はマリンレジャーやりますのでよろしく。

(60 代 男性 大阪 無職)

国際通りのみやげ店の客引き！（レストラン含む）

松山地区の夜間と早朝の治安が悪い。（早朝の 58 も）この 2 箇所イメージが悪くなっている。

モノレール駅のタクシー運転手の客引が 3 ツ目。国際通りの改善希望。客引きは内地から来てるのでは？

(60 代 男性 千葉 無職)

公私共に約 10 回程来ています。今回、市内の建築現場が多い事が印象に残りました。

(20 代 女性 神奈川 公務員)

国際通り周辺しか訪れていないですが夜になってもにぎやかな街だなと感じました！

(30 代 女性 大阪 パート)

国際通りのドンキホーテも今回初めて行きましたが、沖縄の食品とかお菓子とか充実してて良かったです。次はもっとゆっくり見てまわりたいです。また 4 回目の沖縄へ必ず行きます！！

(40 代 女性 千葉 会社員)

客引きが多すぎる。

(40 代 女性 広島 主婦)

キャバクラが国際通り沿いにあって子供の目に触れる場所にあるのでビックリしました。

国際通りなどに子連れで行けて夜暗くなってもすぐわかりやすい場所に飲食店があれば助かります。

(40 代 女性 東京 自営業)

新都心のホテルにとまりました。となりの公園で散歩しましたが、ゴミも多く横断歩道の設置場所が

わるく、車道をわたる人が多数見られました。中には子供もいたりしてかなり危険でした。それとどの場所でも、外国人等がとっても多くてマナーもなくなって（大声ではなす、通路をふさぐ、ゴミをちらかす。子供もしつけがおかしい）最悪でした。外国人立入禁止の場所があったらいいの位位でした。旅行にくるならそれなりに勉強してほしいです。

(40代 女性 高知 会社員)

沖縄は大好きで、今回は仕事でしたがプライベートも入れ50回以上訪れています。しかし、国際通りはパターン化し(リピーターには目新しさが無い、安っぽくなって沖縄らしい文化が薄れた気がします。)少し残念な気がしています。又、外国人の旅行客が増え、それ自体は歓迎すべきことですが街が雑になり、日本人リピーターにとっては質の観光という点で、選択肢から外してしまうなあと感じています。沖縄らしい文化ゆったり大人の楽しみが出来る場所が出来ればと思います。

(40代 女性 東京 主婦)

那覇市のホームレスの多さにはとてもおどろきました。港町の漁港付近から船にのるために曙町にいましたが、スーパーのまわり、公園でたむろするホームレスの多い事、ホームレスじゃないけれど昼間から大人数で公園に集まっての飲酒している姿を見かけました。公園本来の子供の姿はまったくなく、この地域には子供はいないのかな?と思うほどでした。少子化というわりに子供の為のものがなにもなく、沖縄らしからぬ風景にがっかりしました。波の上ビーチに行った際に聞きましたが、大型客船が入港する港のそばに多額の税金を使ってオブジェを作るとか?市民の多くが反対している中でそこにお金を使う意味はあるのでしょうか?それよりも新都心の車の渋滞を緩和させる何かに使ってくれた方がイイと思います。首里城あたりのきれいな沖縄にして欲しいです。

(50代 女性 東京 主婦)

松山近辺の夜の雰囲気はとてもこわい。

9. 観光全般の印象・感想

(20代 男性 静岡 会社員)

ゆったりしていてストレスフリーでした。現実に戻るのはさみしいですが、また沖縄に来たいと思います!

(40代 男性 大阪 会社員)

夫婦で来ましたが楽しかった。残念ながら天気は悪かったか・・・。

(40代 男性 愛媛 会社員)

沖縄へ是非また来たいと思いました。最高でした!!4日間。

(40代 男性 神奈川 会社員)

又来たいと思います。

(50代 男性 福島 会社員)

いつも思うが親切(やさしい)な人が多い。ありがとう。

(50代 男性 福岡 会社員)

3ヶ月に1回1週間常務で沖縄にまいります。(年間で1ヶ月程度の滞在)人柄も良く、気候も冬は過ごしやすく、食事美味しい満足しています。観光としていき残る為に何をすべきかを考えると、良いのでは。又、3月に沖縄にまいります。

(50代 男性 東京 会社員)

皆親切で良かった。また行きたいと思います。

(60代 男性 千葉 会社員)

前略 生まれて始めて沖なわに旅行です。飛行機もはじめて人生さいしょでさいごの旅行です。初日から人生しんせつのオンパレードで感謝であり「こんなに人間てやさしいんだなあ」と身にしみました。沖なわに着いて始めて乗ったタクシーのうんてんしゅさんもとと話しているのですが何を言っているかわからず「沖なわの人々英語みたいに話すんだ」と感じましたよ。

でも次の日県庁まで乗せて下さったタクシーのうんちゃん是我的わがままなたいどにきびしく指導し

て下さいましたよ。なんとめいげん「ごうに・・・」とか、そのままで「海外にのみにいったらさされるので」とけいこくして下さいました。沖なわの人々は何とやさしい心の暖かい人なんでしょうね。とくに男性はぼそぼそと話す人が多くてね。

なは市長テレビでみていて納得しましたよ。偉大な沖なわになる事を心から祈っております。では皆様お体を大事にして下さいませ。

(60代 男性 広島 会社員)

皆さん親切でした。

(60代 男性 千葉 無職)

八重岳の桜祭りに行きましたが、レンタカーのナビに従いましたら、どうゆう理由か狭い道を指示され困りましたが良い思い出になりそうです。楽しかったです。

又、5月にも来県予定です。このアンケートなど県の努力に感謝します。ますますお客様が増えますように！！

(20代 女性 神奈川 会社員)

また遊びに来たいと思います。

(20代 女性 北海道 主婦)

雪のないクリスマスは生まれて初めてで、まさか薄着かつ汗をかいて海に入るとは夢にも思わなかったです。砂浜も綺麗で感動し、貝やサンゴを拾って持ち帰り飾ってます。(笑)

街並もヒョウタンヤシ(?)が物珍しく、違いに大変驚きました。スコール(?)にも・・・!!あと、町の人のタイヤのすり減り具合とか…急な車線変更とか(笑)

天気にも恵まれ、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。素敵な街ですね！また行きたいです。ありがとうございました。

(20代 女性 東京 公務員)

沖縄が大好きです。これから北部に行き、2泊してからカウントダウンをまた那覇で行います。今年は気候も温暖で過ごしやすく、年末ということを忘れさせてくれ、楽しい旅行になっています。

(20代 女性 埼玉 会社員)

人も気温もあたたかくて好きです！また来ます。

(30代 女性 北海道 公務員)

接客がガツガツしてなくて良いが、元気がなくてちゃんと注文がとおってるか心配な時があった。

(30代 女性 東京 会社員)

いつ来てもとても楽しいです。ただ夜、歩くと居酒屋さんの呼び込みが少ししつこいかなと感じる時はありますが…。何度来ても食べ物もおいしいし、お酒も美味しい!!とても、のんびり過ごせました。

(30代 女性 神奈川 無職)

ホテルの宿泊施設、タクシードライバー、国際通りのお土産屋の女性、出会う方々すべて親切にして頂いて素敵な思い出ができました。

(30代 女性 福岡 会社員)

プライベートで4回ほど訪問しましたが仕事で訪問するようになってからは、観光で来るときとは違う楽しみ方ができるようになりました。レンタカーがあると楽しみ方がわかります。ただ道が渋滞するのだけは何とかしたいですね。また地元の人が楽しめる場所を教えてください。

(30代 女性 大阪 パート)

今回で3回目の沖縄旅行でしたが、ちょうど産業まつりの最終日に当たって、大規模(予想以上の)な盛大なイベントでとても楽しく1日歩いて遊んでました。沖縄が夫婦そろって大好きで、イロイロな物を食べたり飲んだり、大阪でも沖縄ショップで買い物したりいつもしていますが、今まで知らなかったモノを発見できたり、産業まつりで知って店舗まで買いに行ったり・・・

(40代 女性 三重 主婦)

沖縄の方の明るさ、優しさにふれるいい旅行でした。

(40代 女性 神奈川 会社員)

思ったより栄えていた。折角なので必要以上に再開発しないで欲しい。のんびり出来て良かったです。

(50代 女性 北海道 パート)

バナナが少しいたみ気味だった。親切であった。黒人がいなかった。モノレールが独得のにおいだった。坂道が多かった。ベンチがあって助かった。

(50代 女性 山口 主婦)

今回はじめて沖縄へ行きました。お友達は何度でも行きたいと言っていたので家族での旅行をとずっと考えていました。食べ物も、人のあたたかさ、気候も大好きになりました。

(50代 女性 神奈川 自由業)

那覇市が努力することではないと思いますが、これだけ外国人観光客（特にアジア圏）が多いと、もう少し日本的マナーを学んでもらわないと日本人旅行者がかえって妙に旅行にいく気がしてしまうのも現実。新幹線が通ってる町はどこも同じチェーン店ばかり、特に中心部に個性がない、沖縄にはそうにならないで欲しい。

(60代 女性 新潟 主婦)

偶然にも大綱引に参加させてもらいました。お祭りは参加しなくては楽しくありません。地元の方に仲間に入れてもらってとてもうれしかったです。応援団？の子供達もすばしかったですね。

子供達が見物人の中にうもれてしまってちょっとかわいそうでした。少し高い台の上ののって応援できませんか。綱挽で通行止になってしまって、市場へ行けなかったのが残念です。

(60代 女性 奈良 主婦)

沖縄の友人が色々研究してくれたところへ行き有意義でした。

(60代 女性 兵庫 主婦)

本土の冬は厳しいので毎年12月～2月の間でロングステイしています。以前は海外にロングステイしていましたが年齢もあり、過ごしやすい国内、沖縄にしております。ホテルもたくさんあり、リピーターになっています。（何より安全なので）去年は離島の方にも滞在しました。これからも那覇市内だと旅費も安くて便利なので、定年後の夫婦で行き来したいと思っています。

10. その他

(30代 男性 奈良 会社員)

空港はどの店も同じものしかない。LCCターミナルは何一つ良いところがない。到着便が集中してもバスは10分おきしか来ない。タクシーに乗れない。結局、到着してから国内線ターミナルへ着くまで30分くらいかかる。しかもバスは1台しか来ないので荷物を持ったままスシ詰めにもされる。飛行機までの距離がかなりある。土産品がおいしくない。

いまだに暴走族らしきものが夜に現れる。→国道58号沿いのホテルだと耳せんがないとねむれない。排気音がうるさいバイクが多い。

(30代 男性 その他 会社員)

All People are very friendly Nice place, Nice country Nice Culture.

(40代 男性 広島 会社員)

このままを維持し、いい街であり続けて下さい。

(50代 男性 静岡 会社員)

那覇空港→米軍へ米軍基地返還し民間航空機へ。

(50代 男性 福岡 会社員)

横断歩道の「ススメ」「トマレ」のライトに、シーサーのマークを取り入れる。国際通りに設置すれば、話題づくりになる。撮影スポットにもなる。

(60代 男性 東京 自由業)

沖縄は観光立県を目指し、また、流通拠点を目指して下さい。基地問題では国とのマサツを減らし、

国の振興費を獲得すべきです。

(80代 男性 東京 無職)

タクシードライバーの観光案内勧誘が多く、来るたびにいわれ、困る時があります。ドライバーの方も、ゆいレール、レンタカーなどで大変なのはよくわかりますが・・・。

復帰、海洋博と皆さまの大変の時私たち5年近く子供達も小学校中学校とお世話になり、沖縄、特に那覇に思いは強く愛するゆえに書かせて頂きました。

(20代 女性 その他 会社員)

I am from taiwan, this is my "3"taime com to okinawa!! I really like your country!! your people is really kind to us and also provide lost of information for us.

It's not difficult to travel around here, First time I came here at May last year, I stayed at "Zampa Misaki Royal", Zampa Misaki is really beautiful, the sea, the fish, the view, I can really relax here!!

I took the bus to 美丽海 which takes about 3 hours!! But at Okinawa is not very easy~ the next time I will think about renting a car.

The second time I came here at December 2013, compared with other country, the weather here is nice in winter. I stayed at hotel Makishi, there is lost of hotels near Naha city for visitor to choose, Taiwan visitor can get the list from airline company, It's really a good way for visitor. I came here with my husband before.

This time, I came with 観光団. 太陽旅行社 is really good!! He introduce the history and the story at Okinawa for us!! He provide us very detail and clear information, it's wonderful to meet him, if the tour guide here can provide the knowledge and professional like 太陽旅行社, really nice for visitor!!

Yesterday night I went to Oroku station, a staff make us feel really bad!! We just want to change ¥500 to 5 ¥100, but he refuse and talk to other staff in Japanese, We don't understand Japanese but we can learn from his face that we are not welcome which make us feel disappointed.

(50代 女性 東京 公務員)

仕事なのであまり参考にならないと思いますが。書きました。モノレール駅でホームの柵から身をのり出して写真を撮る外国人がたくさんいました。アナウンスで注意していますが日本語がわからないから全く気にしない様子。外国語も流し、貼り紙をすべきと思いました。

(50代 女性 千葉 会社員)

外国人が多くておどろいた。ホテルでのマナーが悪いので、外国語の案内を提示して欲しい。沖縄入国に際しかなり優遇されているのでしょう。

(60代 女性 東京 議員)

アンケートの那覇市内だけで支出した一人当りの費用について、この質問は面倒でした。

アンケートの那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品についての選択肢「10 食品」で、何を買ったか聞くと良いのに。

附表 參考資料

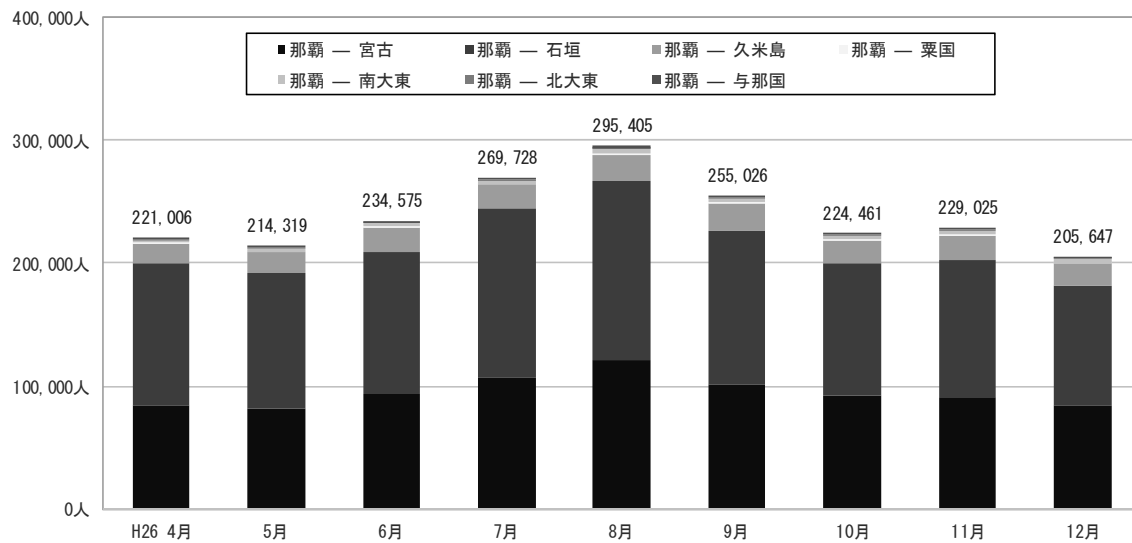
付表 参考資料

付表1 月別・県内航空路線別旅客輸送実績（平成26年度）

区 分 年月日	宮那 古 覇 	石那 垣 覇 	久那 米 覇 島 	粟那 国 覇 	南那 大 覇 東 	北那 大 覇 東 	与那 那 覇 国 	合 計
H26 4月	84,081	115,878	15,710	774	2,447	905	1,211	221,006
5月	81,939	109,714	16,941	837	2,623	1,002	1,263	214,319
6月	93,519	115,743	20,005	794	2,333	982	1,199	234,575
7月	107,024	137,515	19,198	949	2,869	902	1,271	269,728
8月	120,807	145,775	22,073	1,103	3,189	989	1,469	295,405
9月	101,449	125,346	22,150	1,001	2,779	1,054	1,247	255,026
10月	92,305	107,869	18,451	990	2,831	916	1,099	224,461
11月	90,584	111,988	20,023	1,155	2,884	1,093	1,298	229,025
12月	84,547	96,982	18,132	940	2,872	1,055	1,119	205,647
合 計	856,255	1,066,810	172,683	8,543	24,827	8,898	11,176	2,149,192

※平成26年度実績については平成26年12月の値まで公表されている。

出典：沖縄県「観光要覧 平成26年度」

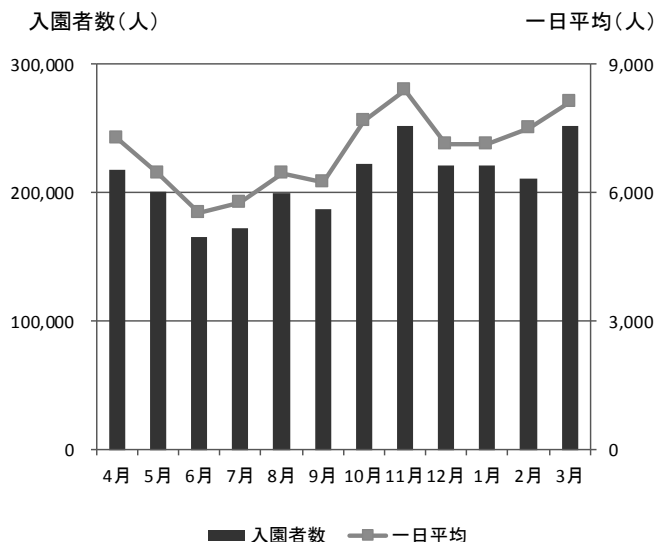


附表2 主要観光施設の推移

(1) 首里場公園入園者数

	開園日数 (日)	入園者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成17年	365	2,474,470	6,779
平成18年	365	2,658,592	7,284
平成19年	366	2,629,741	7,185
平成20年度	365	2,470,340	6,768
平成21年度	365	2,130,139	5,836
平成22年度	365	1,941,180	5,318
平成23年度	363	2,102,927	5,793
平成24年度	363	2,190,018	6,033
平成25年度	364	2,349,297	6,454
平成26年度	362	2,522,395	6,968
平成26年 4月	30	217,894	7,263
5月	31	200,184	6,458
6月	30	165,878	5,529
7月	30	172,743	5,758
8月	31	199,700	6,442
9月	30	186,979	6,233
10月	29	222,742	7,681
11月	30	252,147	8,405
12月	31	220,701	7,119
平成27年 1月	31	221,210	7,136
2月	28	210,486	7,517
3月	31	251,731	8,120

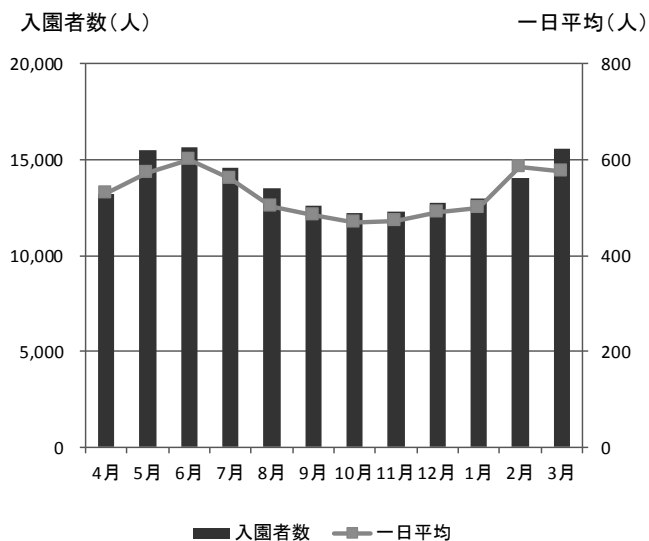
首里公園入園者数



(2) 福州園入園者数

	開園日数 (日)	入園者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年	307	58,227	190
平成19年	314	73,881	235
平成20年度	306	79,818	261
平成21年度	308	75,019	244
平成22年度	311	83,480	268
平成23年度	314	84,218	268
平成24年度	314	96,932	309
平成25年度	313	144,381	461
平成26年度	312	164,748	528
平成26年 4月	25	13,205	528
5月	27	15,450	572
6月	26	15,618	601
7月	26	14,598	561
8月	27	13,532	501
9月	26	12,616	485
10月	26	12,189	469
11月	26	12,290	473
12月	26	12,728	490
平成27年 1月	26	12,974	499
2月	24	14,003	583
3月	27	15,545	576

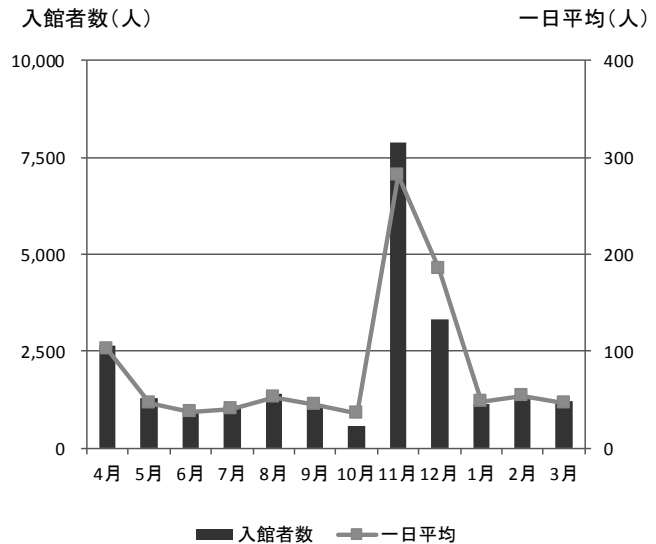
福州園入園者数



(3) 壺屋焼物博物館入館者数

	開館日数 (日)	入館者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	291	23,011	79
平成12年	293	23,552	80
平成13年	305	21,452	70
平成14年	301	22,552	75
平成15年	301	20,375	68
平成16年	301	20,330	68
平成17年	301	20,469	68
平成18年	303	21,605	71
平成19年	302	19,118	63
平成20年度	303	16,094	53
平成21年度	304	15,635	51
平成22年度	304	14,257	47
平成23年度	307	17,087	56
平成24年度	306	18,920	62
平成25年度	248	14,575	59
平成26年度	296	23,938	81
平成26年 4月	26	2,652	102
5月	28	1,280	46
6月	26	974	37
7月	27	1,084	40
8月	27	1,394	52
9月	26	1,147	44
10月	16	576	36
11月	28	7,888	282
12月	18	3,334	185
平成27年 1月	24	1,127	47
2月	24	1,291	54
3月	26	1,191	46

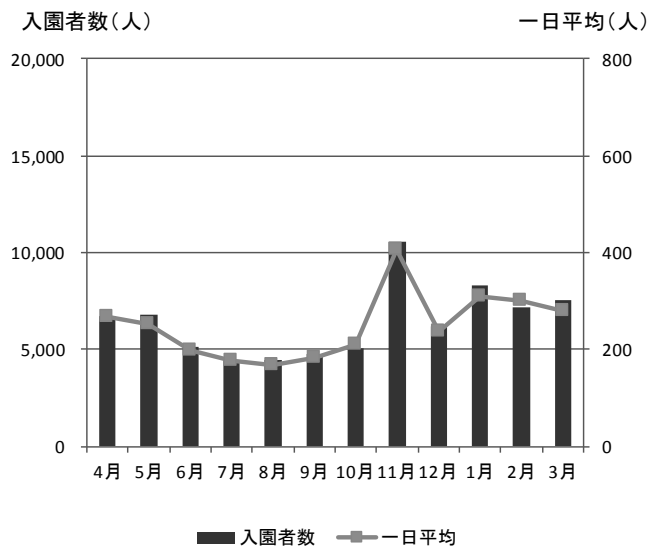
壺屋焼物博物館入館者数



(4) 識名園入園者数

	開園日数 (日)	入園者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成17年	320	77,113	241
平成18年	312	79,908	256
平成19年	312	80,792	259
平成20年度	313	75,891	242
平成21年度	312	78,648	252
平成22年度	313	72,152	231
平成23年度	312	72,612	233
平成24年度	310	84,132	271
平成25年度	309	82,030	265
平成26年度	310	77,081	249
平成26年 4月	25	6,692	268
5月	27	6,811	252
6月	26	5,143	198
7月	25	4,415	177
8月	27	4,481	166
9月	26	4,729	182
10月	24	5,058	211
11月	26	10,550	406
12月	26	6,165	237
平成27年 1月	27	8,312	308
2月	24	7,183	299
3月	27	7,542	279

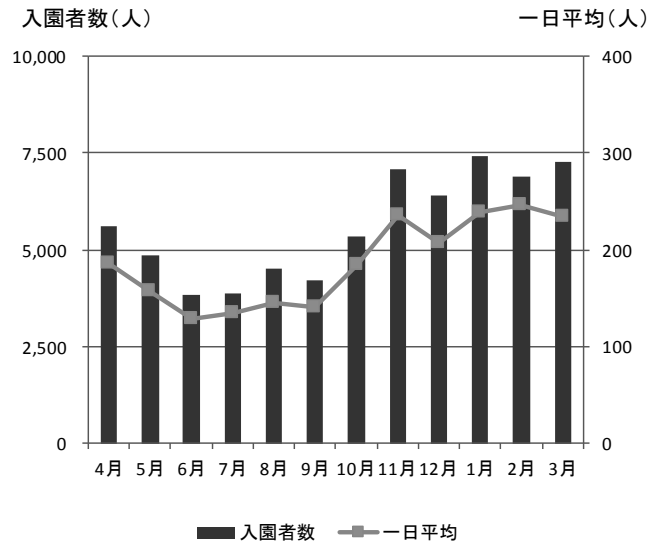
識名園入園者数



(5) 玉陵入園者数

	開園日数 (日)	入園者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	314	99,025	315
平成15年	312	89,564	287
平成16年	366	99,452	272
平成17年	365	97,683	268
平成18年	365	86,931	238
平成19年	364	85,493	235
平成20年度	365	80,926	222
平成21年度	365	76,895	211
平成22年度	364	72,744	200
平成23年度	362	75,171	208
平成24年度	360	78,722	219
平成25年度	363	66,939	184
平成26年度	361	67,317	186
平成26年 4月	30	5,596	187
5月	31	4,872	157
6月	30	3,835	128
7月	29	3,891	134
8月	31	4,506	145
9月	30	4,221	141
10月	29	5,345	184
11月	30	7,089	236
12月	31	6,398	206
平成27年 1月	31	7,406	239
2月	28	6,893	246
3月	31	7,265	234

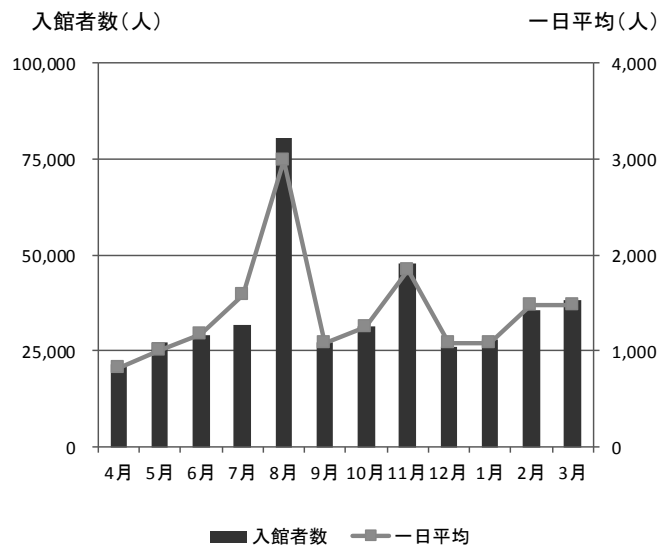
玉陵入園者数



(6) 沖縄県立博物館・美術館入館者数

	開館日数 (日)	入館者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年	51	16,319	320
平成19年	126	211,509	1679
平成20年度	301	198,644	660
平成21年度	309	408,670	1323
平成22年度	303	452,502	1493
平成23年度	302	353,838	1172
平成24年度	299	484,373	1620
平成25年度	303	531,344	1754
平成26年度	301	424,602	1411
平成26年 4月	26	21,612	831
5月	27	27,245	1,009
6月	25	29,246	1,170
7月	20	31,689	1,584
8月	27	80,539	2,983
9月	25	27,213	1,089
10月	25	31,340	1,254
11月	26	47,785	1,838
12月	24	26,031	1,085
平成27年 1月	26	28,022	1,078
2月	24	35,558	1,482
3月	26	38,322	1,474

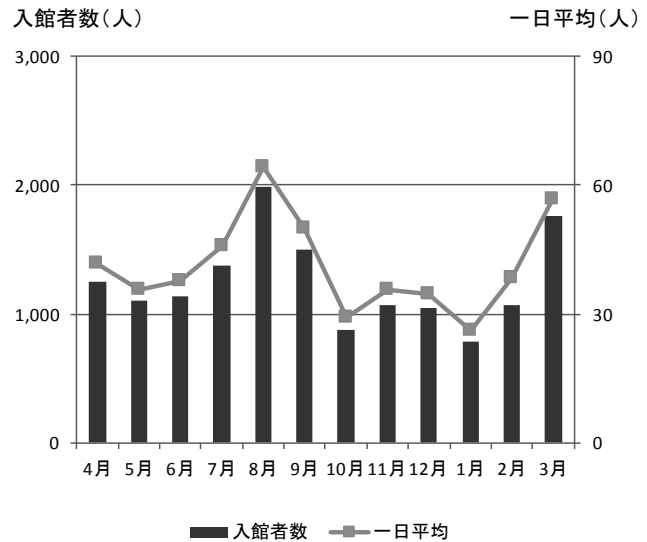
沖縄県立博物館・美術館入館者数



(7) 伝統工芸館入館者数

	開館日数 (日)	入館者数 (人)	一日平均 (人)
平成11年	-	-	-
平成12年	-	-	-
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	10,386	33
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成17年	363	14,124	39
平成18年	362	14,373	40
平成19年	363	12,105	33
平成20年度	362	12,120	33
平成21年度	362	11,909	33
平成22年度	361	10,455	29
平成23年度	364	12,436	34
平成24年度	360	12,932	36
平成25年度	299	15,342	51
平成26年度	361	14,946	41
平成26年 4月	30	1,250	42
5月	31	1,103	36
6月	30	1,134	38
7月	30	1,378	46
8月	31	1,990	64
9月	30	1,498	50
10月	30	875	29
11月	30	1,067	36
12月	30	1,040	35
平成27年 1月	30	784	26
2月	28	1,069	38
3月	31	1,758	57

伝統工芸館入館者数

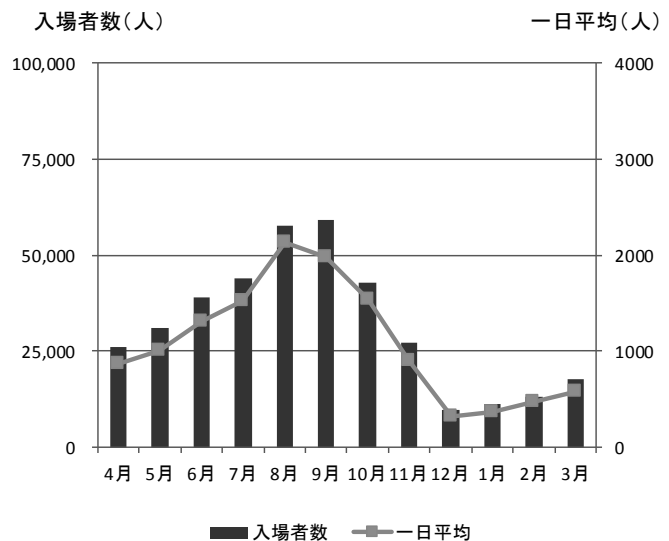


(8) 波之上うみそら公園入場者数

	遊泳日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 (人)
平成17年	208	155,614	748
平成18年	208	111,965	538
平成19年	209	108,393	519
平成20年度	209	106,598	510
平成21年度	208	102,547	493
平成22年度	206	90,531	439
平成23年度	201	88,207	439
平成24年度	192	41,917	218
平成25年度	177	51,628	292
平成26年度	356	379,501	1066
平成26年 4月	30	26,095	870
5月	31	31,022	1001
6月	30	39,160	1305
7月	29	44,026	1518
8月	27	57,743	2139
9月	30	59,167	1972
10月	28	42,920	1533
11月	30	27,072	902
12月	31	9,919	320
平成27年 1月	31	11,253	363
2月	28	13,332	476
3月	31	17,792	574

※平成17年～平成25年度までは波之上ビーチの入場者数

波之上うみそら公園入場者数



平成 26 年度版
那覇市の観光統計
－観光客の声－

発 行



那覇市経済観光部観光課
〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎1丁目1番1号
TEL (098) 862-3276

委 託



株式会社沖縄チャンドラー
〒900-0002 沖縄県那覇市曙3丁目18番26号
TEL (098) 862-5871代表

再生紙を使用しています